獨語學級（醫學部進入志望者）

山田守英（石川）
杉本信夫（北海）
齋野信男（北海）
山田實（北海）
長谷川一男（北海）
矢崎濚（山梨）
中村貞（北海）
林延夫（北海）
有賀光俊（北海）
五十嵐久一（北海）
齋藤誠（長野）
小竹英夫（北海）
堺亨（北海）
増田郁郎（茨城）
中瀬清衛（北海）
山本原二（北海）
是安末四郎（北海）

松尾忠良（北海）
杉山萬喜藏（秋田）
竹脇富士雄（北海）
東海林勤一（北海）
高橋義夫（山梨）
千葉文平（宮城）
三田良二（福島）
笠原嘉勝（北海）
松木忠（北海）
山本綠（新潟）
藤野武志（北海）
川口連（愛知）
木村佐二平（栃木）
山澤英雄（東京）
佐川誠一（北海）
岩崎俊郎（東京）
木村潤（北海）

濱凱（北海）
赤倉克巳（北海）
岩田周二（北海）
井本富郎（山口）
金子好造（北海）
一條貞助（福島）
矢島潔（北海）
吉武昌人（山口）
平松彩（三重）
山本五郎（福島）
芝本靜夫（神奈川）
千葉忠皎（宮城）
原田正巳（秋田）
小原菊夫（山口）
清水寛（福井）
嵩太郎（北海）
佐々木勝彦（北海）

笠井義男（北海）
本田一雄（北海）
梅津三千（山形）
波多野三郎（山口）
佐々木清樓（新潟）
田邊康久（和歌山）
河野貞彦（大分）
今井榮作（北海）
首藤正行（大分）
川村正夫（北海）
福島健夫（東京）
久保和男（石川）
若松哲雄（福島）
須田正一（秋田）
輕部彌生一（福井）
近藤角五郎（北海）

英語學級（工學部進入志望者）

新田健造（北海）
佐藤貞雄（德島）
城塚孝雄（愛媛）
宮永敏夫（北海）
坂井龍二（樺太）
永倉俊充（北海）
小倉克己（北海）
石川長壽（東京）
長瀬新（岩手）
東寛二（北海）
三丁目喜一郎（北海）
松尾博茂（北海）
中野文司（北海）
大森光雄（北海）
武田義雄（北海）
長野耕造（秋田）
中村喜七郎（北海）
宮下喜之（群馬）

青木道雄（北海）
村林保（北海）
能登尙平（北海）
竹ヶ原輔之夫（北海）
三村申止（神奈川）
竹内榮（石川）
谷本實（北海）
瀬藤智雄（北海）
新開尙明（北海）
小林雄二郎（北海）
菅原清（北海）
中野儔（愛媛）
佐々木源一郎（北海）
青山正孝（神奈川）
八卷渉（宮城）
山田弘二（長野）
中原敦成（青森）
木全力一（北海）

佐野健一郎（秋田）
笠谷孝（北海）
東壽（北海）
奥井由雄（福井）
畑賢二（東京）
河本章德（岡山）
増山義邦（茨城）
橋本亮（北海）
中村明（北海）
成田久雄（青森）
中村又男（東京）
田中保（北海）
平尾二郎（福岡）
阿部富美夫（山形）
大原朝三（三重）
木下彌三吉（北海）
東克（北海）
河合敬一（北海）

三木森雄（富山）
富樫武夫（北海）
田口健四郎（秋田）
戸津光也（宮城）
四方久隆（北海）
佐々木世一郎（北海）
藤樫博曉（北海）
川上寅雄（北海）
柏木日出男（北海）
小玉末松（北海）
水永俊夫（福井）
寺島功（東京）
山本英一（北海）
布施渡（北海）
朝倉雄三（東京）
五十嵐實（北海）
松井有吾（栃木）
星光一（福島）

丹　英藏（北海）　富田忠作（富山）
佐々木悦太郎（北海）　村中榮信（北海）
辻　健雄（大阪）　小島平八郎（埼玉）
佐川廣（東京）　久米秀雄（北海）
竹田秀藏（北海）　清原叡（北海）
市川藤七郎（新潟）　大熊太郎（東京）
阿部吉雄（北海）　土方鋼一（北海）
加藤二郎（島根）　森田太郎（宮城）
宍倉盛也（富山）　羽金與六郎（福島）

農學實科卒業生

明治四十三年七月八日卒業

德增四郎（新潟）　山田俊雄（香川）
平間惣三郎（宮城）　萩野五郎（埼玉）
島田道義（北海）　鳥羽久男（京都）
落合浩（群馬）　榎本哲通（岐阜）
白勢成太郎（新潟）　吉田清志（鹿兒島）
高木幸三（福井）　篠原興一郎（長野）

加瀨正三（千葉）　北直次（富山）
奈良勇雄（北海）　岩田太郎（千葉）
坂本新（東京）　國分諄（北海）
上田三郎（北海）　井口一夫（北海）
鳥羽信次（山形）　鹿討直美（岩手）
齋藤秀郎（宮城）　尾原靖二（岡山）
市川忠次（北海）　長野三郎（北海）
矢野偉郎（高知）　唐神勝明（北海）
仲村卓（千葉）

遠藤龜六郎（北海）　藤田廣（群馬）
吉川美年二郎（東京）　金戸紀（岡山）
松本剛（兵庫）　秋山民之助（兵庫）
吉田敬（静岡）　黑岩義十郎（福岡）
小川和三郎（岩手）　浮田房之助（富山）
金子健三郎（新潟）　修萬島忠（支那）

明治四十四年七月八日卒業

尾關定治（愛知）　高須章（長崎）
鈴木鼎（北海）　篠塚榮次（茨城）
輪湖清美（長野）　白勢三郎（新潟）
中山謹一郎（新潟）　赤地源八（千葉）
矢住信夫（熊本）　◉三木壽生（廣島）
牧野忠二郎（北海）　佐藤永次（山形）

明治四十五年七月六日卒業

高松基成（石川）　◉宗清之助（福岡）
内田重義（富山）　◉黃國璟（支那）
鈴木七郎（静岡）　尾形三郎（宮城）
佐藤幹（山形）　瀧山保好（東京）
内田周二（石川）　野田順兵衛（德島）

大正二年七月一日卒業

山藤芳嘉（島根）　滿井進太（長崎）
加藤八三郎（青森）　伊丹三郎（熊本）

安川榮（福島）　壁尾一郎（静岡）
淺山忍（北海）　前田德助（滋賀）
小野寺二郎（宮崎）　北川角彌（福島）
戸田勳（廣島）　中野香（千葉）
安齋克治（北海）　中野吉隆（青森）
岡本啓治（高知）

石川岩次郎（愛媛）　石田磊二（大分）
水澤就中（新潟）　森戸武知（廣島）
清野喜還（山形）　遠藤秀胤（新潟）
奥平直雅（山形）　本間豐明（北海）
神谷壬生治（静岡）

間島季道（愛知）　正岡定雄（愛媛）
堀内友德（三重）　尾本二郎（滋賀）

富岡武夫（兵庫）　根本精一（千葉）
吉良義文（大分）　鳥居喜久次郎（靜岡）
長井雄七郎（東京）　正津省三（福井）
新谷義郎（岩手）　富田耕三（熊本）

大正三年七月一日卒業

菅原武夫（岩手）　◉山口岩吉（秋田）
金子惇吉（新潟）　横山正平（靜岡）
伊藤勝治（宮崎）　關口良一（愛知）
新井純一（埼玉）　吉松喜代造（佐賀）
安孫子重雄（山形）　坂本正之（福井）
大竹新庫（福岡）　◉横田秀太郎（北海）

大正三年九月十九日卒業

小島俊一（神奈川）

大正三年九月二十一日卒業

加藤清之助（山形）　安達貞三郎（山形）
山本昇次郎（和歌山）　◉笠貫憲（兵庫）
山下順一（愛媛）　川地惟精（奈良）
井上權藏（熊本）　永井丑藏（京都）

林長雄（兵庫）　内田九州男（熊本）
高内廉夫（和歌山）　須藤房雄（千葉）
船山美雄（北海）　高木友雄（愛知）
安井勉（東京）　高橋是吉（福岡）
須藤唯一郎（栃木）　北島次郎（岐阜）
細野憲章（新潟）　松澤清一（長野）

大正四年七月六日卒業

小松信之助（秋田）　藤井武雄（宮城）
加藤茂樹（福岡）　◉持田周造（島根）
加藤一郎（靜岡）　高地抱一郎（千葉）
淺井四郎（愛知）　多田邦衛（德島）
中込省三（山形）　上田智精（石川）
横田俊郎（高知）　上野君平（岩手）

大正四年十一月二十五日卒業

橋浦季雄（鳥取）

大正五年七月六日卒業

中林忠七郎（島根）　◉油谷正基（愛媛）
清水義道（山形）　沼野浩輔（岡山）
秋山忠雄（宮城）　安田讓弘（北海）
田名綱眞（栃木）　鷹野繼次（長野）
山崎芳雄（福岡）　沖本佐一（廣島）
◉赤津近之輔（宮城）　金森岳二（石川）

中川康藏（滋賀）　横手悅郎（宮城）
成島勢（千葉）　荒川永太郎（大分）
松本友（山形）　富田辭郎（北海）
齋藤賢郎（山形）　小野寺四郎（岩手）
山口弘（岩手）　高野雅夫（北海）

村上清治（秋田）　本山蒂平（北海）
森盛三郎（愛媛）　佐藤四郎（福島）
松林武（東京）　三谷長允（島根）
◉三家統三（滋賀）　加藤瑞雄（神奈川）
星周平（宮城）　山口茂雄（佐賀）
七戸敬次郎（宮城）　平澤龜一郎（宮城）

李允載（朝鮮）

大正六年七月六日卒業

伊藤政吉（秋田）　小川宗治（奈良）
西村喜一郎（青森）　佐藤醇造（東京）
小西初司（兵庫）　村上藤三（東京）
佐藤泉士（北海）　長野多滿一（大分）
木田正信（宮城）　石川虎（宮城）
◉小向喜八郎（岩手）　小原清之助（青森）

大正七年七月六日卒業

星野儉二（新潟）　横澤吉之助（青森）
◉五藤威夫（鳥取）　吉永纘（熊本）
安藤高光（愛知）　砂田英雄（愛媛）
高橋節雄（岐阜）　村石吉太郎（福岡）
村上六郎（東京）　藤本紫朗（福岡）
村上義郎（北海）　二階堂權治（福島）

桑山覺（北海）　久保田鐵馬（石川）
井澤英二（愛知）　馬場勘一（福岡）
西川吉助（岩手）　淺野武雄（宮城）
楠田正雄（京都）　松村末喜（大分）
松波尙榮（富山）　室岡周一郎（山形）
川島安壽（宮城）　日野壽作（愛媛）

飯田彌助（北海）　藤井福三郎（大阪）
本田勇（愛媛）　◉加藤文五郎（山形）
白鳥毅一（北海）　木下仁松（福井）
戸栗薰雄（山梨）　谷津壽（福島）
丸山知治（山梨）　荒木秀之（東京）

大正七年十月二十三日卒業

西澤信孝（長野）

大正八年七月四日卒業

小野倫也（東京）　富永全（兵庫）
◉犬飼幸一（北海）　松本豐（群馬）
天野堅次郎（靜岡）　阿部三郎（山形）
中河重世（山形）　◉井澤理兵衞（山形）
佐藤政次郎（岩手）　宮本晉晃（宮城）
◉齋藤嘉作（山形）

大正八年九月三十日卒業

佐藤貢（北海）　五十嵐清助（福島）

大正九年四月五日卒業

八木正甲（高知）

大正九年七月五日卒業

酒井艮造（山形）　平田義祐（山口）
木村進（北海）　櫻田市次（熊本）

佐藤三郎（新潟）　立山廉吉（秋田）
小川潤二郎（新潟）　白川勇（長崎）
有安龍太郎（高知）　山下欽一郎（和歌山）
◉內藤周吉（秋田）　末野重藏（鹿兒島）
池田誠（宮城）　田中英男（新潟）

中島則義（北海）

豐岡重剛（東京）　吉武彌太郎（福岡）
黑田清（和歌山）　小田誠一（福岡）

加藤庫吉（廣島）　秦　愼一（北海）　伊藤芳男（岐阜）　河田　保（茨城）
村井梅次郎（富山）　長井　猛（山口）　多潮秀彌（東京）　飛島賢治（北海）
猪股照治（宮城）　林　正樹（石川）　西村周治（京都）　◎島田六郎（北海）

大正九年七月二十三日卒業

稻葉豐城（山口）　谷津保夫（茨城）　杉山珪一（北海）

大正十年三月三十一日卒業

原　延雄（和歌山）　武田由俊（大阪）　鈴木貞雄（千葉）　星野建雄（千葉）
神馬仁太郎（秋田）　洞澤隆美（長野）　藤本卓爾（靜岡）　菊地敏太郎（森青）
鈴木友三郎（靜岡）　中島昌勝（北海）　横尾守一（新潟）　金田一貫之（北海）
德差豐三（青森）　松浦榮（北海）　佐藤玄一（岡山）　岡田武敏（秋田）
神長倉眞夫（青森）　水野就（東京）　堀松治（山形）　邊見彰（北海）
山野義雄（栃木）　小保内善四郎（岩手）　増田收（和歌山）　中矢豐（愛媛）
中村弘志（東京）　手塚正雄（北海）　申東起（朝鮮）　城戸輝夫（福島）
鈴木正之（廣島）

大正十一年三月三十一日卒業

小野誠四郎（愛知）　須田貢（島根）　岡本楠雄（和歌山）　東　亮輔（熊本）

笹部義一（德島）　田中正吉（山形）　山田邦男（青森）　山邊　清（福岡）
大谷茂樹（福井）　山田　正（北海）　今野六郎（宮城）　内垣常雄（兵庫）
神　計藏（青森）　野平總一（千葉）　鈴木礎一郎（宮城）　小西彦次郎（秋田）
西野謹一（秋田）　齋藤信彦（山形）　宮本康彦（廣島）　篠原茂弌（山口）
山本一郎（新潟）　宮田久次郎（長野）　和田　悟（大分）　伊藤　彌（熊本）
金　泰柱（朝鮮）　尹相曦（朝鮮）
張　連森（支那）　沙　鐘銑（支那）

大正十二年三月三十一日卒業、

高島千穗（石川）　吉江修司（長野）　庄司　正（茨城）　藤井隆藏（新潟）
田中清吾（新潟）　泉　金雄（秋田）　岡　隆司（栃木）　前原才助（鹿兒島）
岡田万八（愛媛）　青木三郎（北海）　◎笠井忠治（三重）　鶴田正造（福岡）
鹿俣信次郎（山形）　早川信彌（山形）　成島國時（山形）　森田梅次郎（山形）

大正十二年九月十日卒業

安　慶瀾（支那）

大正十三年三月三十一日卒業

宮本茂樹（千葉）　淺野記三郎（新潟）　白山　琥（北海）　西村修一（北海）

玉田惠三郎（青森）　北原金司（北海）　高野文雄（新潟）
山口九郎（神奈川）　古屋正幸（秋田）　守屋巖三郎（岡山）
大竹米三郎（北海）　古關德彌（廣島）　古川壽雄（青森）
松本彰（栃木）　若桑俊二郎（新潟）　菅文二（新潟）
松實牧夫（北海）　清水巖（群馬）
于同文（支那）　蕭明新（支那）　陳延中（支那）
左人霖（支那）　蔵正格（支那）

大正十四年三月三十一日卒業

新井耕吉郎（群馬）　土井久作（静岡）　藤吉習（福岡）
本間長介（新潟）　市原達夫（北海）　伊藤昇（岩手）
伊藤梅次郎（新潟）　岩本巖（北海）　前田幹（香川）
眞船龍雄（福島）　松久建市（北海）　大平一郎（新潟）
小山田猛夫（秋田）　笹田磐（北海）　佐藤友吉（福島）
白幡喜一（山形）　高野六郎（宮城）　豊口正男（秋田）
山田遼一（静岡）　吉田啓次郎（北海）　馮言安（支那）
覃恒禮（支那）　關恩霖（支那）

大正十五年三月三十一日卒業

藤田重光（北海）　伊藤光次郎（秋田）　菊池仙四郎（宮城）　松山定中（山形）　佐藤忠守（宮城）　田中信一（岩手）　吉井市治（佐賀）　薛澐（支那）

赤羽敬二（東京）　荒木斯郎（熊本）　原口三郎（長崎）
石井騰（香川）　龜井惟信（京都）　加藤要（東京）
北市喜義（石川）　松元盛次（鹿兒島）　村上貞（北海）
永井卯太郎（石川）　中島喜文（大分）　大野一月（北海）
瀨戸太平（新潟）　高橋由友（香川）　瀨尾春雄（京都）
寺田廣（静岡）　高橋長雄（秋田）　高崎鐵之助（京都）
于巨川（支那）　矢口道愛（宮城）　山田慶二（福島）
杜子秀（支那）　平井平（岐阜）

大正十五年七月八日卒業

支應搶（支那）　川上和夫（新潟）　本間一衛（新潟）

昭和二年三月三十一日卒業

青木正一（栃木）　藤井金兵衛（廣島）　村瀨吉（岐阜）　順田利（北海）
堀尾清（山口）　星彰（福島）　大野一月（北海）　萬年浩（北海）
木村勝太郎（愛媛）　黑河內益男（兵庫）　瀨尾春雄（京都）　野村建之助（神奈川）
的場寅一（岡山）　小松一貞（山形）　高崎鐵之助（京都）　坂本直行（北海）
小川唯雄（北海）　松隈矩夫（佐賀）　齋藤隆三（北海）　渡邊喜太郎（新潟）
坂田實（北海）　音無眞太佐（和歌山）　指田傳吉（北海）　崔永德（朝鮮）
山岡數郎（高知）　作田勝一（北海）　橫山偉和夫（長野）
　　山岡茂一（岐阜）

任長庚（支那）　陳孝治（支那）

昭和三年三月三十一日卒業

藤村五郎（山口）　古河清三郎（福島）
井口梶雄（北海）　石田與右衛門（山形）
木幡武彦（福島）　丸田一郎（北海）
中川謙吉（北海）　中村喜義（北海）
諏訪通（福岡）　鈴木傳（北海）
渡邊芳男（新潟）　八木富保（和歌山）
山本九郎（秋田）　安井勝男（北海）
商玉書（支那）　王季春（支那）

昭和四年三月三十一日卒業

阿部稔（秋田）　足立武男（大阪）
林貞吉（福岡）　上家富成（北海）
河合克巳（東京）　菊名達也（兵庫）
三田憲治（北海）　諸留司（北海）
大戸健一（山形）　佐々木義正（愛媛）
杉村鳳次郎（北海）　高原義男（北海）

向騰（支那）

橋本保（北海）　五十嵐清（福島）
龜山克巳（香川）　風間悌吉（山形）
三枝清一（北海）　宮本恭二（愛媛）
野坂宗一郎（青森）　佐藤與惣治（秋田）
高橋秀雄（北海）　外山勝四郎（和歌山）
山田威（北海）　山木茂一（北海）
柚原大一（三重）

遠藤毅（宮城）　五島勇（北海）
片山好儀（北海）　加藤省三（靜岡）
木內政衛（長野）　松田幸造（山形）
野村虎男（北海）　岡田武夫（福井）
柴田修（福島）　島田一雄（兵庫）
實本宗吉（滋賀）　玉置靖（北海）

田中貞夫（山形）　寺本大圀（島根）
金徐銖（朝鮮）　姜學海（支那）

昭和五年三月三十一日卒業

安孫子六郎（北海）　遠藤友平（新潟）
長谷川秀雄（新潟）　長谷川禎藏（宮城）
石田孝一郎（秋田）　石川賢太郎（北海）
片山武雄（北海）　川瀨一郎（福井）
小館衷一（青森）　前田一誠（岐阜）
大角重義（鹿兒島）　齋藤邦安（秋田）
佐藤亮（茨城）　四方恒夫（京都）
王海澂（支那）

森林科卒業生

第一期（明治三十五年七月卒業）

◉牧長三（東京）　伊藤彌次郎（岩手）

第二期（明治三十六年七月卒業）

千葉豐治（岩手）　廣瀨久雄（北海）

山口末吉（北海）　夜久春夫（兵庫）
湯雨霖（支那）

八條直路（大分）
廣川松太郎（福岡）
加茂佐重（島根）
解良正太郎（新潟）
永野孝次（東京）
佐藤一郎（北海）
遠藤和衛（北海）

板垣　豐（宮城）　安藤吉兵衞（宮城）　岡本三郎（北海）

第三期（明治三十七年七月卒業）

戸田盛貞（東京）　阿部伊太郎（秋田）　柳内耕三（北海）　足助素一（岡山）
近藤修平（福井）　◎武内喜藏（秋田）　花井與三郎（三重）　一柳蕃三（北海）
井上萬輔（福岡）　柳町壽男（山形）　佐々木徹郎（青森）　重野末松（北海）
中谷鶴藏（兵庫）　宇田信行（高知）　高橋太兵衞（宮城）

林學科卒業生

明治三十八年七月卒業（以下林學得業士）

和田周造（北海）　黒瀬圭造（靜岡）　金子彦太郎（靜岡）　菊地彦治（新潟）
小泉源一（山形）　來正敏雄（高知）　小阪壽夫（岡山）　齋藤眞德（宮城）
平出省三（長野）　上條梅之助（靜岡）　佐々木恒太郎（青森）　大島五郎（福井）
大內辰雄（岩手）　黒河內祐紀（福島）　成田忠正（福島）　羽生氏俊（秋田）
藤村七男（山口）

明治三十九年七月卒業

石戸谷　勉（青森）　高木道二郎（岐阜）　加治孝太郎（北海）　河野龜三（青森）

◎丸山敬悟（長野）　北村信吉（宮城）　宮原朝吉（山口）　成田精四郎（富山）
◎千坂謙（山形）　◎武內一（高知）　今村儀一（福井）　前田平吉（愛知）
◎足立規矩造（大分）　◎牟田吉太郎（佐賀）　若桑京吾（新潟）　松本清之丞（宮城）
成田芳男（青森）　門間猛（宮城）　富本豐（北海）

明治四十年七月卒業

掛場定吉（北海）　◎矢口內藏之助（秋城）　高橋新民（東京）　市原傳太（香川）
木田小四郎（東京）　加賀美彥道（山梨）　◎水島猛矣（兵庫）　岩崎喬一郎（島根）
橫田光雄（分大）　利光彌七（大分）　◎吉田宗橘（福岡）　◎岸田龜治（宮城）
山本猶市（愛知）　谷地田一二三（秋田）　◎山崎清藏（高知）　木村忠雄（青森）
平栗孫二（石川）

明治四十一年七月四日卒業

新田重太郎（富山）　森本純一（香川）　佐藤仙太郎（山形）　國分謙治郎（宮城）
松本純爾（岡山）　山本榮（岡山）　近藤直人（福島）　掛上正雄（石川）
◎須澤傳介（福島）　白勢復吉（新潟）　新井規弘（北海）　谷本勇造（北海）
荒川胖（東京）　葛西貫一（青森）　菅原通壽（宮城）　土田作次（北海）
三澤武一（北海）　吉尾成一（兵庫）　貝塚光三（三重）　◎今德太郎（北海）

明治四十二年七月六日卒業

岩崎直人（福島）　岡村喜代策（埼玉）
永根信雄（北海）　遠藤儀治（山梨）
樋口薫（山梨）　藤井守藏（岡山）
有田三義（宮崎）　大澤兼二（千葉）
小川喜代治（大分）　鶴田嘉重郎（熊本）
◉長島宗作（静岡）　宮城源幸（秋田）

明治四十三年七月八日卒業

齋藤虎三郎（新潟）　◉高橋廣平（宮城）
阿部留吉（新潟）　田坂光二（大分）
若木恕佑（秋田）　谷村進（愛媛）
大屋勝喜（福岡）　◉小野崎浩三（秋田）
◉遠藤正通（福島）　稻田實（新潟）
安原主稅（山形）　北村藤治（高知）
高村廣作（静岡）　岩崎定俊（高知）
金子貞治（秋田）　鹽田茂（福井）
◉杉山友輔（北海）　石黒直（新潟）
塚本式三郎（愛知）　田瀬壽雄（山形）
鳥井賢證（石川）

明治四十四年七月八日卒業

須藤秀一（千葉）　加留部善次（福岡）
小川巽（埼玉）　西館健敏（青森）
◉別宮元（愛媛）　齋藤宗一（秋田）
末松猿吉（大分）　和田喜一（秋田）

林學實科卒業生

明治四十四年七月八日卒業

久町丘（福井）　諏訪正種（北海）
松本始四郎（廣島）　下村雄三（新潟）
高田覺三（長野）　伊藤潔（福島）
吉松英男（愛知）　山田穫（鳥取）
山中道一（東京）　浦壁禧章（新潟）
◉湯淺省（熊本）　萩原鶴次郎（静岡）

明治四十五年七月六日卒業

武田竹治（山形）　岡暢（新潟）
◉齋藤雄二（山形）　楡井英次（新潟）
川崎七五郎（青森）　中崎寛（長野）
內田傳吉（静岡）　末廣健一（大分）

大正二年七月五日卒業

村山醸造（新潟）　小野赳（山口）
石川藏吉（秋田）　佐藤毅六（青森）
小熊一義（新潟）　◉菊地滉（京都）
富尾正武（長野）　船戸貞守（群馬）
◉渡邊一郎（静岡）　西尾豐二（北海）
古賀長七（佐賀）　家城憲之助（富山）
戸根鈴家（大分）　◉門馬讓輔（北海）
中川雄三郎（岐阜）　永野齊（宮城）
平澤和三郎（東京）　竹山賢一（静岡）
西尻章（岐阜）　大島豐（北海）
山田慶介（北海）　山田七郎（山形）

福田知足（青森）　星直太郎（山形）
工藤幸吉（山形）　眞木英哉（北海）
木下繁（佐賀）　横山隆秀（高知）
齋藤英一郎（秩父）　松井猪之助（山形）
丹羽公夫（愛媛）　勝野正雄（愛知）

大正三年七月一日卒業

杉山憙三九（靜岡）　石戸谷勳（青森）
弓崎貞夫（大分）　野崎保（愛知）
池田雷一（北海）　谷村勇吉（岩手）
内田武士郎（岡山）　◎山手眞（福岡）
◎能渡悦治（青森）　◎戸村博（福井）
市川信義（愛知）

大正四年七月六日卒業

岩波善三郎（東京）　滿田弘（福島）
◎古谷淺雄（北海）　近藤翠（岐阜）
◎岩山成勝（宮城）　◎川崎清深（鹿兒島）
◎入江豪（福岡）　榮口正輝（新潟）

根本弘之（秋田）　棚橋英司（山形）
高橋俊一（青森）　公文正友（高知）
平石義友（北海）　中村耕三（長野）
關康治郎（栃木）　◎吉野寬（福岡）
小田切源（福岡）　常泉操（千葉）

辻悌吾（栃木）　内田平三郎（埼玉）
芝本清治（山口）　藤村健彦（山口）
山内五郎（鹿兒島）　石野信太郎（北海）
大鐘喜久三（靜岡）　多々良兵司（佐賀）
◎白尾國雄（鹿兒島）　福原則淑（青森）

福羽甚一（鳥取）　曾原次生（三重）
吉見辰三郎（長野）　中西太郎（愛知）
佐久間建次（石川）　衣山正賢（北海）
山田廣吉（北海）　古田秀雄（岐阜）

石丸直（佐賀）　鈴木東吾（宮城）

大正五年七月六日卒業

中村琢磨（福岡）　瀨尾源藏（山形）
田村實生（福島）　關德雄（北海）
渡邊文藏（山梨）　柴義郎（鹿兒島）
平尾創（愛知）　秋谷金作（青森）
五十嵐勇（山形）　松原周助（栃木）
白井曉彦（山口）　高木一郎（愛知）
李鐘昨（朝鮮）

島喜四郎（埼玉）　松見宅雄（福岡）

大正六年七月六日卒業

武田孝次郎（奈良）　◎久保駿彦（高知）
關山省三（新潟）　神尾憲一（北海）
吉枝爲德（愛媛）　秋元左右次（福島）
若林光三（神奈川）　大島小謹吾（栃木）
吉成三男三（秋田）　青木繁（大分）
高橋龜太郎（山形）　大野福三郎（愛媛）

大塚秀雄（長野）　津野英吉（高知）
小林節哉（秋田）　早坂不二雄（北海）
渡邊義郎（岐阜）　◎秋澤豐喜（高知）
龍寶熊助（鹿兒島）　大西幾馬（高知）
加藤定則（福岡）　落石忠雄（北海）
增田篤志（福井）　木幡隆（福島）
籠田又平（福岡）　柄多五市郎（福井）

◎加藤恒四郎（秋田）　岡村延彦（北海）
青山敬之助（愛知）　淺井音市（愛知）
松本榮一（石川）　大井治敏（高知）
大貫茂（秋田）　山崎安則（長野）
◎石川浩藏（秋田）　江口貫次（佐賀）
曾根田衛（福島）　田中元之助（青森）
中平信吉（高知）

大正七年七月六日卒業

吉見敏夫（山口）　岩下幸雄（山梨）
岡室熊男（三重）　木村延喜（靜岡）
◉川崎嘉久（千葉）　竹内亮（福井）
藤井三郎（廣島）　古川鐵次郎（鹿兒島）
安達要藏（新潟）　高橋秀雄（和歌山）

大正八年七月四日卒業

田中悅郎（秋田）　三浦建策（青森）
半谷虎雄（福島）　佐藤由松（山形）
小野岡毅（北海）　村岡時夫（島取）
遠藤欣兒（山形）　黑柳恒吉（岐阜）
◉湯地貞幹（宮城）

大正九年七月五日卒業

河原金一（栃木）　野崎蕭（福島）
杉原定衛（福島）　原田眞幸（北海）
加藤準一（栃木）　津田恂（北海）

高田稔（岐阜）　遠藤誠護（新潟）
植島基（茨城）　若盛榮（福島）
平野清治郎（靜岡）　村上萬喜壽（栃木）
濱田侶惠（愛知）　井上藤右衛門（福岡）
宇野徹治（熊本）

山近進（福岡）　長谷川愛造（德島）
白井一夫（愛知）　中野虎雄（岩手）
中川猪四郎（佐賀）　野口誠吉（北海）
吉田喜介（山口）　友道憲二（廣島）

山形保吉（秋田）　◉垣内健吉（北海）
北村善作（佐賀）　金津威和夫（三重）
長和長阜（岐阜）　大谷實藏（三重）

野田知巳（岩手）　横山彦三郎（栃木）
菊地勝次（新潟）　佐藤嘉三郎（北海）
鈴木清香（福島）　岡田盛隆（秋田）
菅原憲助（宮城）　土谷豐（栃木）
根崎德六郎（新潟）　◉神山長三郎（和歌山）

大正九年十月二日卒業

鈴木菊義（山口）

大正十年三月三十一日卒業

◉坂本宗一郎（北海）　野矢孝（北海）
立谷清治（福島）　菅原勇次郎（山形）
石川太介（山形）　片野艮藏（秋田）
佐々木準長（北海）　大場俊雄（宮城）
治部野弘三（和歌山）　佐々木行樹（宮城）
伊澤延吉（栃木）　牧克巳（鹿兒島）
松元付太郎（鹿兒島）

大正十一年三月三十一日卒業

松山茂（大阪）　高園久次郎（佐賀）
落越成三（山形）　青木明治（岐阜）
山中修士（山形）　森四郎市（和歌山）
高橋勝郎（岩手）　青戸靜（島根）
針谷都久造（北海）
荒木奎（佐賀）

大隈浩（大分）　北澤新一（長野）
鈴木一郎（岩手）　長江房吉（德島）
◉大友千里（宮城）（舊姓佐藤）　杉山艮次（山口）
成谷雅雄（愛媛）　小田爲雄（北海）
上田彥三（北海）
植木忠夫（大分）

津田孝太郎（盛岡）　宮本與三郎（和歌山）
岡田玄武（德島）　山口千之助（長野）
船津馘一郎（北海）　峰繁一（佐賀）
新里文平（岩手）　鶴谷敬二（北海）
鎌田鎭雄（岡山）　竹田明治郎（北海）
前川恭二（三重）
王鴻年（支那）　王新田（支那）
雷潤田（支那）

大正十一年五月十二日卒業

東晉三郎（大分）

大正十二年三月三十一日卒業

市岡駛郎（岐阜）　千秋勤（北海）
笠原憲二郎（新潟）　石丸六郎（愛媛）
◉須田忠治（秋田）　◉佐々木博（福島）
田岸（舊姓本間）雄作（北海）　鐸原菊三郎（北海）
畑谷穰（北海）　寺田貞男（北海）
波邊悅二郎（靜岡）　安多一男（北海）

◉植田涉（北海）　米城甚吉（宮城）
宮脇恒（島根）　弓田壽雄（北海）
常見鐵雄（群馬）　望月正（山梨）
青山悟（北海）　島川助市（北海）
吉成直矢（秋田）　榊原茂末（北海）
牛文祥（支那）　王慶三（支那）
◉川中謙一（北海）　阿部長三（山形）
浦本大一（岐阜）　青柳幸三郎（北海）
今井亮（北海）　齋藤一（北海）
石川靜一（德島）　田村寅之甫（北海）
德山肆郎（岡山）　高橋敦（北海）
笹尾修道（山口）　吉田房雄（佐賀）

薄井（舊姓井澤）忠男（山形）　宮島一郎（北海）
謝鳴珂（支那）　朱繪彬（支那）

大正十二年六月七日卒業

國田耕一（北海）

大正十三年三月三十一日卒業

瓜谷善重（北海）　南波初太郎（北海）
廣江（舊姓宮永）明（三重）　小川政男（北海）
田中長久（德島）　古瀨義雄（北海）
梶原貞藏（秋田）　長谷川慶次（北海）
清野信一（北海）　◉渡邊保一（山口）
泉四郎（北海）　渡邊昇（北海）
劉文彬（支那）　姚光虔（支那）

大正十三年五月五日卒業

管野義夫（北海）

大正十三年七月二日卒業

李瑞增（支那）　馬紹光（支那）　鄭聿淮（支那）

高雄貞治（北海）　岡本三男（山口）
竹村俊雄（北海）　橫山長作（北海）
林平三（靜岡）　白倉秋也（新潟）
山口大亮（北海）　安部秀彥（佐賀）
白尾勇（眞見島）　伊達巖夫（北海）
上村美實（北海）
那善政（支那）

大正十三年九月九日卒業

村越　艮（靜岡）

大正十四年三月三十一日卒業

赤井一男（山形）　青木虎若（宮城）
遠藤弘（北海）　堀江徹（山形）
井上義則（北海）　井澤孝三（山形）
今野善次郎（宮城）　◉小鹿松平（北海）
宮野歲太郎（北海）　大藪恆三（京都）
佐藤敏勝（北海）　澤野昶（北海）
高田喜久壽（北海）　玉川義雄（岩手）
陳明（支那）　戎丙麟（支那）

大正十四年九月十日卒業

將蔥生（支那）

大正十五年三月三十一日卒業

藤田一雄（青森）　伊藤源作（宮城）
千葉嘉憲（北海）　江頭壽（北海）
星井熊吉（新潟）　星野英一（北海）
小林孝三郎（長野）　小林猛臣（北海）
工藤四郎（北海）　松本忠太郎（埼玉）
佐藤逸郎（北海）　池田清次郎（秋田）
鈴木幸太郎（北海）　高橋譽（北海）
山川潔（福井）　結城寅雄（福島）
油雯霈（支那）　席秉章（支那）

片野政吉（埼玉）　來生慶助（山形）

近田正喜（宮城）　越野一郎（北海）
森勇武（北海）　西川原兼吉（北海）
織田忠雄（青森）　大沼瀚（山形）
須田忠次（北海）　高橋隆夫（北海）
田中英夫（福岡）
邵德緯（支那）　邵均（支那）

昭和二年三月三十一日卒業

赤司格次（佐賀）　古本末治（北海）
伊藤順治（秋田）　伊藤貞之助（秋田）
木脇浩（北海）　小濵浩（群馬）
村上政則（北海）　中村義雄（北海）
西東英雄（北海）　佐藤正雄（北海）
白石榮一（長野）　高橋省三（北海）
渡邊幸吉（福島）　山田賴三郎（北海）
高化南（支那）　朱大猷（支那）

昭和三年三月三十一日卒業

藤島鐵治（秋田）　波多野勇（北海）
家村民夫（東京）　伊丹旭（德島）
上月源太郎（北海）　三浦敬三（青森）
西澤政則（北海）　乳井晟逸（秋田）
坂田藤五郎（新潟）　曾艮中清作（北海）
高木恒雄（北海）　竹內俊平（北海）
許子備（支那）　劉棟（支那）
板木正之（島根）　糸水桑吉（山形）
神好三（青森）　木下芳雄（北海）
嶺彦次（北海）　宮脇堅太郎（北海）
新妻五郎（北海）　小田島虎男（北海）
佐山郁武（青森）　澁谷政雄（北海）
豐口廉（秋田）　◉田中三代吉（新潟）
吉田正克（奈良）　吉田珍彥（香川）
安事農（支那）

城生　敦雄（北海）　鎌田　正（北海）
北島　德香（北海）　小池　健兒（北海）
松田　昌一（北海）　野下　俊一（和歌山）
佐藤　繁（北海）　高橋　一郎（北海）
坪内猪久男（北海）　渡邊　宗次（新潟）
曾　憲章（支那）

昭和五年三月三十一日卒業

赤迫　龍太（大分）　安藤　豐（栃木）
服部　基（北海）　井戸　勝利（北海）
小出信太郎（北海）　小島　政直（北海）
森谷　武夫（北海）　長田　光男（北海）
野口　信一（北海）　野原　正男（北海）
杉浦不二雄（静岡）　田島　誠吉（北海）
漆開　國輝（北海）　山田　勝己（北海）
周　其　濬（支那）　朱　大　鼎（支那）

昭和五年三月三十一日卒業

赤井　潔（山形）　八戸　高志（青森）
川上　忠雄（北海）　菊地　四郎（北海）
工藤　五郎（北海）　前盛　八郎（廣島）
岡部　三郎（北海）　佐藤　三郎（北海）
田中　實（北海）　富田　忠（宮城）
山川喜一郎（北海）

青山　常雄（北海）　荒木　鐵雄（埼玉）
伊東　滋美（北海）　加藤伊三郎（山形）
三浦　猛（北海）　宮島　謹一郎（新潟）
中尾　繁次（北海）　西岡　寅雄（北海）
大澤　賢勝（北海）　柴内　幹也（北海）
田中　龍一（北海）　谷口　光郎（奈良）
山本　德夫（山梨）　吉田　譽（北海）
李　士　腰（支那）

猪口　正己（北海）　飯田　要一郎（北海）

入江浩四郎（北海）　伊藤　祐一（北海）
近藤　清（北海）　工藤　八郎（北海）
牧　信胤（北海）　村上　哲期（北海）
能條　透（北海）　岡本梅三郎（埼玉）
佐賀　茂（北海）　佐々木勝男（北海）
鶴谷龜三男（北海）　鷲田　芳雄（石川）
吉田喜多夫（北海）　陳　孝鏊（支那）

土木工學科卒業生

第一期（明治三十三年七月卒業）

細川　健（北海）　◉中村　廣（愛媛）
星野　四郎（北海）　村岡　喜一（鹿島）
松岡胸太郎（岩手）　◉井口直次郎（東京）
阿部　茂（宮城）　伊藤愛治郎（岩手）

第二期（明治三十四年七月卒業）

服部　幸一（北海）　◉永井　終治（北海）
利根川　隆吉（廣島）

合田　徹郎（北海）　梶岡　正信（北海）
馬淵　壽雄（北海）　前田敬一郎（北海）
長崎　公也（山口）　中世古謙一（山形）
大倉　久太郎（新潟）　大谷　次郎（北海）
首藤武津男（青森）　鈴木篤次郎（宮城）
横山　弘一（北海）　弓納持雅允（北海）

龜谷　酉三（山口）
◉安齋　寅吉（北海）
三宅　省吾（東京）

第三期（明治三十五年七月卒業）

木梨文（大分）　六井卯一郎（新潟）　五十嵐錄馬（山形）　◉扇井潔（北海）
坂井代作（愛知）　洵老澤亮（茨城）　高橋道三（北海）　◉淺羽堅三（神奈川）
◉板橋進（北海）　甲田昇治（北海）

第四期（明治三十六年七月卒業）

◉森照三（佐賀）　四十万小平（富山）　◉川村丈次郎（神奈川）　山内伊平（德島）
澤田梅太郎（北海）　山本正三（東京）　齋藤修治（新潟）　◉瀧貞之允（山口）

第五期（明治三十七年七月卒業）

米子精彦（愛媛）　氏家乾（北海）　園田長友（鹿兒島）　◉生駒秀雄（青森）
田奈部庄吉（北海）　菅野耕造（栃木）　鈴木英二（佐賀）

第六期（明治三十八年卒業）（以下工學得業士）

阿部美樹志（岩手）　田中薫（福岡）　太田貢（長野）　◉柳下昇太郎（神奈川）
◉田中亨（島根）　片桐嘉靖（福岡）　◉荒木逵三（東京）　森川竹松（山形）
池田一郎（福島）　藤原初次（兵庫）　上野賢輔（福岡）　齋藤俊夫（茨城）
吉川有年太郎（東京）

◉大橋虜雄（宮城）　（明治三十八年九月卒業）

第七期（明治三十九年七月卒業）

朝倉勳（北海）　岩淵英之助（宮城）　田村與吉（秋田）　◉渡邊三郎（東京）
橋本正平（埼玉）　高橋清輔（千葉）　柴基彦（鹿兒島）　宮下道一（長野）
◉高須鏡（福岡）　倉本昌水（東京）

（明治四十年五月卒業）

◉森元恂造（廣島）

第八期（明治四十年七月卒業）

新井則正（埼玉）　西野・清民（石川）　渡部幾治（愛媛）　◉松尾卓郎（福岡）
柏原甚三（京都）　◉井上梧郎（石川）　菊竹實造（福岡）　◉牛島鐵之助（鹿兒島）
◉中川政次郎（富山）　相原幹（東京）　倉崎兵馬（山形）　市川和市郎（埼玉）
松村修吉（東京）　愛甲季嘉（北海）　◉市吉繁雄（福岡）　山中謙輔（埼玉）
◉菊地直一（京城）

明治四十一日七月四日卒業

吉田直（滋賀）　佐藤周吉（福島）　間野次郎（青森）　近藤俊次郎（長野）

◉久保榮二（大分）　◉古賀雅喬（東京）　渡部秀雄（福島）　河合信（栃木）
品川謙太郎（群馬）　片桐兼次郎（宮城）　石崎哲三（石川）　松崎松之助（福島）
舊姓（小鷹）佐藤石藏（山形）　栗林始（大分）　印南正彦（栃木）　野田波治（宮城）
◉吉益公道（東京）　萩原官六（佐賀）　奥田常吉（大阪）　◉森本義清（熊本）
三城佐市（愛知）　青木茂次（埼玉）　山田昇太郎（東京）　修邵文鎔（支那）

明治四十一年九月三十日卒業

田中誠一（山形）

明治四十一年十月五日卒業

舊姓（平塚）杉山壬午（福島）

明治四十二年五月二十一日卒業

澤田實（三重）

明治四十二年七月六日卒業

林助一（岐阜）　菊地清（岩手）　近藤吉次（神奈川）　◉根本正吉（茨城）
岡部四郎（大阪）　志田順作（靜岡）　三宅春市（德島）　井上守（高知）
舊姓（香阪）大石大助（山形）　鈴木保（千葉）　◉近藤良吉（北海）　舊姓（矢口）外所太重（群馬）

菅原豐彦（大分）　伊藤眞雄（山口）　米野彌太郎（山形）　高橋嘉吉（茨城）
修林大同（支那）

明治四十二年九月二十五日卒業

國安良一（香川）　◉佐藤乙次郎（新潟）　◉山口浩介（山形）

明治四十二年十月十二日卒業

松本良一（佐賀）　◉渡邊德衛（茨城）　長尾昌平（香川）　茂木孝太郎（群馬）

明治四十三年七月八日卒業

渡邊時敏（北海）　市村定（茨城）　石田昌平（茨城）　沼田秀雄（茨城）
副島政一（佐賀）　渡邊斧治（秋田）　小川琢磨（宮城）　馬場駿介（山形）
沖森壽男（福島）　◉佐藤麟太郎（宮城）　近藤復太郎（高知）　本泉喜三郎（福島）
尾島貞治（埼玉）　修陳樹棠（支那）

明治四十四年七月八日卒業

◉小松原謙平（新潟）　高橋憲三（三重）　石下朝重（栃木）　內田棗郎（茨城）
江刺家十郎（北海）　天田龜吉（群馬）　◉野尻一郎（茨城）　佐藤次郎（山形）
◉福田寬一郎（青森）　石川兼吉（茨城）　發地長太郎（東京）　沼波福松（新潟）

岩間正臣（茨城）　朝枝男夫（山口）
堀江秀雄（長野）

明治四十四年九月二十五日卒業

清水乙吉（大分）

明治四十五年七月六日卒業

◉古賀誠二（北海）　尾崎武洋（和歌山）
木村重雄（山形）　今村義郎（山形）
野本德治（埼玉）　龜山利光（栃木）
◉津田虎雄（靜岡）　岡本堅治（京都）
小島義三郎（茨城）　黃覺悟（安那）

大正二年七月五日卒業

野附雄次郎（山形）　◉吉田章次（盛岡）
渡邊勘三郎（北海）　高樣戊亥（長野）
地主金治（山形）　奥間源藏（沖繩）
横谷甚太郎（北海）　齋藤庄三（宮城）
◉末廣計一（北海）　丸山金男（茨城）

◉田中龜太郎（鳥取）　武藏守明（栃木）
横岡邦雄（青森）　齋藤炳（埼玉）
南信一（兵庫）　◉工藤鶴吉（青森）
薄井藤壽郎（三重）　◉小笠原儀三郎（青森）
吉野德一郎（青森）　◉聖川若丸（石川）
◉菊地武豐（岩手）　藤崎五郎（岐阜）

本間磐（岩手）　小林義雄（栃木）
◉豐島憲二（茨城）　坂部勝夫（北海）
石田鼎（北海）　◉太坪日出男（鹿兒島）
◉山田範治（山梨）　添田繁夫（韓國）
木村又治（埼玉）　荒井改作（茨城）

吉野喜文（長野）　栗原末雄（北海）
野澤靜男（栃木）　茂木建吉（北海）

大正二年十月六日卒業

里見四郎吉（千葉）

大正三年七月一日卒業

大久保敏行（滋賀）　安倉高德（滋賀）
石黑龜吉（北海）　齋藤幸三（岩手）
小松盛次郎（岩手）　中川亮次（廣島）
◉藤田政治（滋賀）　◉鈴木源右衛門（茨城）
笠井通義（靜岡）　堀內千代雄（山形）
原牛男（熊本）　碓氷誠（長野）

大正四年七月六日卒業

◉山田英一（北海）　渡邊市太郎（岐阜）
中村一俊（山形）　甘利連造（長野）
小林勝索（山梨）　大村艮（北海）
重田勇助（長野）　◉志賀保三（京都）

守谷八五郎（神奈川）　播摩屋泰三（岩手）
須藤繁基（青森）　荒井荒三郎（千葉）

◉宮崎延造（北海）　磯邊艮輔（北海）
立花仁吉（北海）　永井雄毅（北海）
鈴木龍雄（北海）　松村幸雄（廣島）
杉山鏡介（愛知）　松崎朝治（埼玉）
山田敬助（新潟）　森下文作（愛知）
落合盛（栃木）

栗原斧衛（愛媛）　永井忠兵衛（山形）
瀧田昇平（北海）　辰野小四郎（北海）
齋藤英庫（北海）　清野暢三（北海）
阿部寬治（山形）　鹽川次郎（京都）

川原信明（愛媛）　北野友之（石川）

大正五年七月六日卒業

松本賢明（北海）　◉中島佐一（廣島）
小中勇作（石川）　◉清水司（石川）
富田英吉（北海）　原川康（鹿兒島）
加藤捨造（福井）　鳴海淳（青森）
荒木隆吉（神奈川）　森衡（宮城）

大正六年七月六日卒業

石野友次郎（北海）　◉大井一郎（北海）
高橋童郎（岩手）　竹村孝（長野）
高橋勝衛（北海）　大場一（愛知）
江頭哲二（佐賀）　秋野儀一郎（山形）
小河原義雄（群馬）　柏崎助九郎（青森）
大柳善一（福井）

馬場大州（北海）　小坂田安夫（岡山）
◉伊藤英之助（北海）　大坊政源（岩手）
小松英雄（北海）　青木金作（岐阜）
富山作治（栃木）　赤川文郎（山口）
武藤政太（秋田）　相川豐次郎（北海）

熊谷靜吉（和歌山）（北海）　山田耕三（三重）
小川釗知三（北海）　竹内眞三男（長崎）
飯島一郎（茨城）　神谷岩造（愛媛）
溝江五月（北海）　尾内庄吉郎（石川）
山口豫時（福井）

◉柴田和三郎（北海）

土木專門部卒業生

大正七年七月六日卒業

常葉隆一（北海）　高田金十郎（北海）
本間昌吉（北海）　山田正二（北海）
◉眞貝幸昌（北海）　辻役太郎（長崎）
小里房次（岐阜）　細江直矢（山形）
角田淳太郎（愛媛）　◉日渡健二（鹿兒島）
小關芳造（宮城）

大正八年六月二十八日卒業

東儆（北海）　深谷辰治（北海）
島山英三郎（岩手）　保科實雄（長野）
梶浦一萬（北海）　川上收治（新潟）
森貝介（北海）　宗石盛始（愛媛）
奥津五郎（群馬）　佐藤廉平（愛知）
白木左都夫（北海）　杉田高次郎（愛知）
高橋端（宮城）　吉田益三（北海）

星正巳（福島）　◉小田島健三（北海）
大久保正治（廣島）　花桐逸策（大分）
福田巳次郎（京都）　黑河重吉（北海）
石川勝治（山形）　安岡英男（北海）
渡邊喜由（愛知）　吉谷一次（北海）

福地松造（秋田）　福岡蘑（北海）
池田茂政（北海）　◉井上誠一（北海）
小松軌平（岩手）　黑崎貞治（北海）
永井正路（北海）　中島精一（富知）
柴田末吉（福井）　清水熊雄（北海）
杉山雄次郎（北海）　小寺雄吉（兵庫）

大正九年六月二十九日卒業

安藤太郎（高知）　青柳長節（長野）　花里馨（北海）　逸見尙義（神奈川）
彥田吉充（北海）　堀田欽（愛知）　伊東祐雄（東京）　垣見俊一（北海）
牧之瀨秀清（鹿兒島）　成田利夫（青森）　小笠原安（秋田）　佐々木善八（岩手）
瀨田一雄（山口）　園田省吾（北海）　武原秀雄（宮城）　宇野實（北海）
渡邊六太郎（北禁）　山田金三郎（青森）　◉簗瀨元衛（北海）　吉田晃（大阪）

大正十年三月二十六日卒業

◉淺利雄一（秋田）　千陽勝郎（岩手）　後藤安美（大分）　原三郎（岩手）
服部成康（北海）　星忠雄（福島）　神尾重雄（福島）　金澤清次郎（栃木）
松村丈夫（北海）　滿身義男（佐賀）　中尾博朋（北海）　西田雅士（大分）
野內安治（福島）　岡田民一郎（靜岡）　岡本昇（宮城）　島田幸作（北海）
末延二郎（北海）　須賀芳政（山形）　鈴木誠二（新潟）　高氏盛（北海）
谷口久雄（長崎）　寺田菊太郎（群馬）　渡久地政達（沖繩）　富多傳吾（長崎）
右近保太郎（北海）　渡部隆志（北海）　渡邊武（岩手）

大正十年六月三日卒業

佐藤英吉（宮城）

大正十一年三月二十三日卒業

阿部忠作（秋田）　藤田藤吉（北海）　服部正吾（北海）　林正雄（山形）
林保雄（群馬）　本多毅夫（北海）　本多哲治（長崎）　五十嵐茂男（北海）
◉砂悟（富山）　金澤吉次郎（大分）　柏原清助（青森）　菊地三吉（岩手）
三成慶（北海）　森凱（東京）　中村初次（福岡）　小澤潔（新潟）
大島左門（福岡）　讃井耕三（北海）　佐々木喬樹（北海）　宍戸忠雄（宮城）
瀧田秀造（北海）　田中章（埼玉）　戸谷信雄（長野）　山田樹一（大阪）
張國賢（支那）　修毛鵬程（支那）

大正十一年四月二十日卒業

古林澤一（北海）　清水淳作（群馬）

大正十一年五月六日卒業

福田治次（北海）　坂本昇（北海）

大正十二年三月二十四日卒業

藤田正美（北海）　古田泰介（愛知）　萩原次郎（北海）　花田次郎七（福岡）
舊姓（進沼）武藤弘喜（福島）　市川丈夫（東京）　市川芳次（福島）　伊勢谷清三（青森）

石原　拓（北海）　岩崎　博（北海）
片掛　重次（富山）　桂田榮太郎（北海）
中村　卓郎（滋賀）　◉成瀬　利次（靜岡）
尾崎　一郎（山形）　◉酒井　薫（廣島）
◉玉橋小太郎（新潟）　山本　茂雄（福井）
山崎　一明（新潟）　横町　綱（石川）　修

大正十二年三月三十一日卒業

丸浦　忠直（德島）

大正十三年三月二十七日卒業

藤田　健次（北海）　◉深谷　三郎（秋田）
岩上　潤次（千葉）　加藤　正人（北海）
神指　武夫（北海）　益滿　要（鹿兒島）
中野幸太郎（北海）　清水　武夫（北海）
高橋八十八（福島）　辻岡　救師（北海）
山下六三郎（北海）　山内和三郎（山形）　修

大正十三年四月十八日卒業

加來　照明（北海）　神成　久夫（青森）
三浦　義雄（宮城）　内藤　道之助（北海）
西澤　眞忠（長野）　折坂　理五郎（北海）
佐藤　吉彌（山形）　◉角田　民郎（新潟）
山岡　登一（愛知）　矢野　諭理男（島根）
修張　魁恩（支那）

原　行雄（北海）　堀田　博（東京）
桂田喜三郎（北海）　北岡　眞臣（北海）
松田　博文（靜岡）　宮澤　一郎（北海）
篠田　重行（秋田）　高田　實（北海）
堤　友之助（北海）　山本　正雄（北海）
修曾　昭璞（支那）

中村　吉秋（新潟）　田代　吉榮（新潟）
吉崎宇右衛門（福井）

大正十三年四月二十一日卒業

齋藤　致重（群馬）

大正十四年三月二十五日卒業

安齋　榮（福島）　坂　倚吉（千葉）
古尾谷猪太郎（北海）　房野　得一（北海）
井關　延雄（愛媛）　上坪　勝雄（茨城）
小柳　誠（新潟）　熊谷　音吉（福井）
松浦　辰雄（靜岡）　國村　靜三（靜岡）
庄司　儀夫（東京）　田村　亞武（北海）
上田　恒太郎（和歌山）　山田　壬三（北海）

大正十五年三月三十一日卒業

藤井　清（新潟）　藤井　種藏（靜岡）
日野　龜雄（秋田）　岩本　豐（山口）
◉木村　誠一（北海）　小海　一鼎（新潟）
國澤　舜二（北海）　增田　通尙（北海）
小野　信太郎（北海）　佐藤　誠（岩手）
田中　武次（北海）　富本　鐵夫（北海）

江尻　唯一（福島）　船木　義松（北海）
板垣　隆義（山形）　神戸　浩（北海）
小林（旧姓森川）千代雄（北海）　松井　勝利（秋田）
大野　秀雄（廣島）　西　滋（北海）

小川順一（島根）　岡本增成（北海）
齋藤秀雄（福島）　佐藤守（秋田）
武內一夫（北海）　辻宏（北海）
山田潔（福井）　張文興（支那）

昭和二年三月三十一日卒業

安細廣志（宮城）　馬場一夫（新潟）
泉田光雄（福島）　勝山肝（北海）
紺谷剛一（北海）　三浦榮太郎（秋田）
大加主稅（福岡）　岡村敏樹（山口）
小澤善市（靜岡）　齋藤雄三郎（北海）
篠村英夫（秋田）　白根治一（山口）
高木精一（北海）　竹村治一（北海）
山縣一雄（神奈川）　吉田節（宮城）

昭和三年三月三十一日卒業

青木堅司（新潟）　青山正雄（北海）
畑薰（東京）　松本重之助（東京）
奈良清（北海）　長澤順一郎（北海）
大住徹（北海）　小山他二男（北海）
七條雅男（北海）　◉高松篤一（北海）
渡部義雄（北海）　渡會吉郎（山形）
古田信孝（北海）　濱本喜一（香川）
劍持政雄（神奈川）　岸榮（北海）
宮本楨三（千葉）　森田健造（北海）
大竹正美（福島）　大塚泰（北海）
酒井一（北海）　七條一馬（北海）
鈴木英夫（神奈川）　高橋香（北海）
辻口淺吉（北海）　漆原勝二（新潟）
有賀晴夫（北海）　原田國夫（北海）
三澤芳雄（北海）　宮本武雄（北海）
小川賢吉（北海）　大島長道（北海）

坂本雅夫（東京）　澤田證亮（北海）
◉竹內正躬（北海）　◉戶畑節夫（福岡）
矢代喜代一（青森）　吉田三男（栃木）

昭和四年三月三十一日卒業

藤井政義（北海）　花田勝知（北海）
加藤德雄（愛知）　松本喜三郎（秋田）
宮島角五郎（北海）　中尾嘉明（北海）
尾藤三郎（北海）　齋藤規一（北海）
島木敏（北海）　庄司幸治（宮城）
瀧谷正夫（北海）　山口武夫（北海）
由良勇（北海）　島津一郎（北海）
山田勳（福井）　鈴木爲義（福島）
矢島澄策（北海）

昭和五年三月三十一日卒業

橋本正利（北海）　岩野巖（北海）
松浦一二三（愛媛）　三浦俊一（京都）
西村政次郎（北海）　沼田悟一（北海）
關口保（埼玉）　鹽谷勝男（北海）
庄司定男（北海）　高島幸一（北海）
山崎長作（北海）　米納津一郎（北海）
安細袈裟雄（北海）　藤野慶（北海）
飯島昇（北海）　石崎勇（北海）
永井良男（新潟）　中館剛（岩手）
佐藤直一（北海）　白川秀一（新潟）
武光小太郎（北海）　武田四郎（北海）
阿部光（北海）　秋田帶刀（北海）
平松健次（北海）　平瀨秀博（北海）
岩波光明（長野）　南時英（北海）
西川忠吉（北海）　佐野松太郎（北海）
相馬富次男（山形）　菅野秀雄（秋田）

寺田　功（北海）　臼木　誠（福島）
吉成　磐雄（大分）

水產學科卒業生

第一期（明治四十三年七月八日卒業）

漁撈部

野島休五（鹿島）　◉高橋周平（群馬）
熊澤捨次（石川）　横山登志丸（島根）
豐田吉次（山形）　◉中村令（島根）
鈴木新（靜岡）　横田孝夫（德島）
武田正信（兵庫）　關勝治（宮城）

養殖部

古賀精一（福岡）　井狩二郎（北海）
岡崎忠三郎（和歌山）　石川久治（東京）
高橋仁助（岩手）　◉河田（舊姓和田）秀雄（岡山）
舟橋清（北海）　長沼澄太（群馬）

製造部

坂井久二（北海）　金內忠太郎（山形）

山田洪英（北海）　吉永齊（北海）

村山佐太郎（群馬）　片山丹二（兵庫）
菅沼九一（靜岡）　務合（舊姓村井）幸夫（島根）
內藤春吉（德島）　吉原七司（新潟）
有田勝司（千葉）　傳川精治（新潟）

◉高橋二郎（北海）　半田芳男（秋田）
保崎義次（岡山）　安西（舊姓香山）清（福岡）
奥井孝太郎（三重）　青木實（岐阜）
兒玉誠（山形）

堀（舊姓大石）重三（富山）　入卷宗三（宮城）

田中清三郎（東京）　宮內佐一（東京）
會田泰（埼玉）　宮城敬（北海）
◉新松長三郎（北海）　笹谷留太郎（北海）

第二期（明治四十四年七月八日卒業）

漁撈部

工藤慶策（青森）　◉平賀亨一（山形）
俵口丹作（福岡）　岡本廣雄（長野）
山村治（山口）
中村養察（福岡）

養殖部

小久保清治（埼玉）　◉各快洞（福岡）
佐藤謹一（滋賀）　林金作（千葉）
山村治（山口）　◉板倉貞雄（大分）
中村養察（福岡）

製造部

宇井丈兒（和歌山）　星慶藏（福島）
◉笠原義期（長野）　三浦金太夫（宮城）
吉村信一（山口）　望月秀二（滋賀）
◉大田三郎（山口）　吉田健次郎（滋賀）

矢橋厚一郎（岐阜）　◉平賀亨一（山形）
小松（舊姓牧野）武五郎（富山）　岡本廣雄（長野）
阿妻忠精（北海）

鴨脚七郎（京都）
佐藤忠男（東京）
多久淳輔（佐賀）

飯間本一（北海）
富田朝一（北海）
吉濱定吉（兵庫）
◉中澤眞三（長野）
◉長沼寧文（鹿島）
福井石太郎（北海）
齋藤寅二（北海）

第三期（明治四十五年七月六日卒業）

漁撈部

高野勝（廣島）
山口盛男（長崎）
東平光（東京）
平間榮四郎（宮城）
◉澤田三次郎（岩手）

養殖部

渡邊宗重（廣島）
梶浦愼行（鳥取）

製造部

八木澤（舊姓 關口）繁治（栃木）
◉大石久夫（山形）
家入芳雄（廣岡）
村井禎造（山口）

第四期（大正二年七月五日卒業）

漁撈部

七田末吉（佐賀）
菊地英二（宮城）
◉山尾和太郎（鳥取）
江頭權六郎（長野）
河田喜一良（京都）

養殖部

◉山口元幸（北海）
佐藤次郎吉（山形）

製造部

村林莊平（東京）
大連（舊姓 竹内）徹（廣井）
河西次男（山梨）
辻義一（德島）

漁撈部

小西（舊姓 榮田）捨吉（廣井）
千石吉雄（宮城）
德永（舊姓 作間）源治（山口）
◉加澤增之助（廣島）
芳賀櫻六（宮城）

養殖部

戸澤逸郎（青森）
室園善悟（鹿兒島）

製造部

◉森川喜作（岐阜）
山内勝夫（靜岡）
野村鏞輔（北海）

漁撈部

片岡壽龜（北海）
久野（舊姓 吉山）信夫（廣島）
◉柴田謙二（德島）

養殖部

野村勝（埼玉）
中島鎭雄（熊本）

製造部

森岡捷殊（愛媛）
◉肥後猛（鹿兒島）
伏見大二（宮城）

第五期（大正三年七月一日卒業）

漁撈部

北林邦之助（北海）
◉鈴木季司（山形）
伊藤齊（廣井）
太田正之（熊本）
藤村宣（石川）

養殖部

龜高英男（岡山）
瀨尾竹次郎（廣島）
有馬鐵之輔（茨城）

養殖部

千葉茂松（宮城）
猪野清（栃木）

製造部

佐藤德吉（宮城）
松原（舊姓 久）貞行（山形）
松野速太（鹿兒島）
田口二郎（廣島）
大森住圭山（愛媛）

加藤淺五郎（栃木）
船田榮治（山形）

赤根金太郎（秋田）
永島重吉（舊姓 淸川）

岩永謙吉（長野）
橋本（舊姓 淸宮）五郎（千葉）

富久正名（廣岡）
來栖大助（茨城）

米澤（舊姓 櫛川）孝次（東京）
川勝忍（京都）

漁撈部

北林邦之助（北海）
岡田藤兵衛（廣島）
◉鈴木季司（山形）
丸山右三次（廣島）
伊藤齊（廣井）
大鹽平四郎（栃木）
太田正之（熊本）
渡邊東一（廣島）
藤村宣（石川）

養殖部

龜高英男（岡山）
瀨尾竹次郎（廣島）
有馬鐵之輔（茨城）

養殖部

千葉茂松（宮城）
猪野清（栃木）

製造部

佐藤德吉（宮城）
松原（舊姓 久）貞行（山形）
松野速太（鹿兒島）

金子智武（長野）
中西治吉郎（栃木）
北野喜多治（石川）
下村正次（石川）

飛島貫治（北海）　岸野豐（福岡）
辻村吉三郎（靜岡）

製造部

丸山文夫（長野）　◉八木貞一郎（岡山）
山崎金三郎（靜岡）　布施重吉（山形）
根岸留吉（埼玉）　吉川吉男（福井）
八木元二郎（福井）　黑崎健藏（新潟）

（大正三年九月十一日卒業）

漁撈部

（舊姓（大石））杉村秀雄（靜岡）　山本清內（山形）

第六期（大正四年七月六日卒業）

漁撈部

櫻井勝三郎（長野）　◉土屋溫良（愛媛）
（舊姓（村山））岸田志良（石川）
片岡雅人（廣島）　◉岩男文夫（大分）

養殖部

藤岡新一郎（和歌山）　齋藤正之（茨城）
（舊姓（內藤））大井牧太（靜岡）　今泉貞次（愛知）

製造部

吉越義秀（新潟）　（舊姓（湯淺））鹿戶信四郎（島根）
江田武雄（山口）
◉吉本富太郎（奈良）
鈴木保（愛知）
高杉勳（青森）
◉中川萬吉（群馬）
大島兵治（東京）

豐田彌六（大分）　門野吉郎司（大分）
大野敏人（茨城）　田村信夫（群馬）
中戶川秀一（北海）　高山幸治（東京）

（大正四年九月十八日卒業）

養殖部

澤井誠治（東京）　中野豐次郎（滋賀）

製造部

深澤貞介（岩手）　關戶義雄（和歌山）

（大正四年十一月四日卒業）

漁撈部

田中元治（愛知）　山口岩雄（長野）　名越正廣（石川）　北村二郎（廣島）

第七期（大正五年七月六日卒業）

漁撈部

◉坂井南城（福岡）　宮本克巳（香川）
加藤永治（秋田）　（舊姓（佐伯））岡本福藏（香川）
上原福太郎（靜岡）　大田憲一（愛媛）
木村謹一（新潟）　（舊姓（柳澤））篠崎彥四郎（栃木）
清水純訥（東京）　若松清藏（鹿兒島）

養殖部

高津倉造（愛知）　藤鄉賢（宮城）
（舊姓（山田））林滿作（香川）　石井四郎（秋田）

製造部

藤原千利（大分）　高橋二郎（栃木）　濱田惟恕（富山）　眞野排造（愛知）

舊姓（吉田）杉本五六（愛媛）　舊姓（峰村）深町唯文（長野）　熊谷美樹（新潟）　舊姓（畠山）淺野小鹿（秋田）

（大正五年九月二十二日卒業）

養殖部

綱福藏（東京）

製造部

日田光敏（兵庫）　種田閏（鹿兒島）

（大正五年九月二十八日卒業）

漁撈部

木村四郎（長野）　舊姓（市川）櫻井波治（長野）　舊姓（國近）吉田市右衛門（山口）　◉杉山金藏（靜岡）

（大正五年十一月二十一日卒業）

製造部

桐山百三（北海）

第八期（大正六年七月六日卒業）

漁撈部

武市和夫（德島）　伊藤謙治（新潟）　◉加藤秀治（島根）

養殖部

舊姓（有長）神崎陽吉（岡山）　田中林藏（宮城）　尾崎泉（千葉）　野口靜（岐阜）

一戸次郎（岩手）　齋藤芳可（福井）

製造部

立松秀雪（愛知）　井上和吉（大分）　矢鋪博（石川）　日田義雄（兵庫）

大河原恭次郎（栃木）　澁木純次郎（福島）　伊藤春澄（愛知）　佐々木衛（廣島）

舊姓（大熊）益田二郎（埼玉）　蜂谷一輝（岡山）　城基（鹿兒島）

（大正六年十月十二日卒業）

漁撈部

舊姓（鈴木）坂入七郎（栃木）　石橋操（德島）　松平猶人（東京）

（大正六年十一月七日卒業）

製造部

小原弘道（岩手）　中野靜夫（岡山）　林田孫一（佐賀）　田中昌作（新潟）

兒玉政治（大分）　齋藤謙三（青森）

水産專門部卒業生

第九期（大正七年七月六日卒業）

漁撈部

宇田川吉朗（東京）　熊久保康正（栃木）　大恒光平（栃木）

養殖部

高田幸二（三重）

製造部

太田滌（愛媛）　奥田清一（香川）（舊姓（岡本））　小松佐一（長野）　◉澁川定臣（大阪）

江田鉾太（千葉）　服部直也（群馬）　◉羽田新一（三重）　谷脇重助（和歌山）

◉渡瀬逸第（群馬）　遠藤猪作（佐賀）　平野太郎（佐賀）　菅原憲吾（宮城）

米井宗治（兵庫）　勝尾蔀（宮城）　濱崎兼利（鹿兒島）　奈良一男（青森）

（大正七年七月十三日卒業）

養殖部

谷駒藏（宮城）（舊姓（澁谷））

第十期（大正八年七月二日卒業）

漁撈部

志田牧（靜岡）（舊姓（石間））

養殖部

内山齡（群馬）　佐郷卿一（山口）　山崎康定（東京）（舊姓（戸田））

製造部

石井倉吉（福島）　小原政亦（愛媛）　桑原雄二郎（廣島）　駒井康次（栃木）（舊姓（堀谷））

千葉常夫（岩手）　中島助作（佐賀）　平田乙三郎（愛媛）（舊姓（岡崎））　松山清（栃木）（舊姓（福原））

山田料（福島）　清水廣介（山口）（舊姓（吉山））

（大正八年九月三十日卒業）

漁撈部

伊澤俊吉（東京）　◉原田鐵三郎（愛媛）

（大正八年八月十三日卒業）

養殖部

坂本英之祐（福岡）

（大正八年九月十三日卒業）

製造部

佐藤守四郎（栃木）

（大正八年十月二十八日卒業）

芦部啓太郎（長野）　岡部彦庫（群馬）　菊地豐彦（福島）　熊谷幸平（宮城）

第十一期（大正九年三月二十九日卒業）

漁撈科

田代悌（新潟）　今吉一作（福岡）（舊姓（安伴））　中島榮之助（長崎）　佐藤信義（福島）

堀口重夫（東京）　新堂卓（三重）　鄭恩綬（支那）　◉馮鶴舟（支那）

養殖科

◉土屋寛（神奈川）　板村次長（石川）　大野磯吉（千葉）　今關源二郎（千葉）

製造科

八島與信（北海）　大津（舊姓川崎）長治（大阪）　永井茂敏（石川）
勝谷義一（廣島）　◉渡邊文雄（福岡）　薄井興兵衞（茨城）
寺田重雄（山梨）　川西智（大阪）　下間秀雄（島根）　近藤康二（鹿兒島）
伊藤（舊姓黑須）祐博（三重）　中野長俊（兵庫）　木原擴（福島）　島谷柳一（岡山）
高橋禎吉（栃木）　◉藩蘭馨（支那）　須堯健吉（福岡）　劉綸（支那）
（大正九年四月六日卒業）

漁撈科

◉上田芳一（福岡）　（大正九年六月十七日卒業）
鹽谷文雄（德島）　（大正九年九月六日卒業）
芝原定雄（鹿兒島）　中島祐治（島取）　（大正九年九月六日卒業）

製造科

◉竹谷高次（茨城）　◉山本龍二（北海）　（大正十年三月三十一日卒業）

第十二期（大正十年卒業）

漁撈科

◉佐藤虎之助（新潟）　大西廉作（香川）　山口榮三郎（栃木）　桑原重右工門（長野）
坂崎竹彦（愛知）　富澤愼（茨城）　仲野光吉（山形）　高橋要（宮城）
進藤尙（宮城）　（舊姓林）三田村茂樹（石川）　齋藤文雄（岩手）　梅野萬里（福岡）
鉾立勇（鹿兒島）　大澤威雄（島根）　近重久磨（宮城）

養殖科

◉井出重男（廣島）　牧野惟繁（鹿兒島）　赤井英吉（新潟）　北井彦次（北海）
谷澤保二（茨城）　野中晉巳（新潟）　田中啓（埼玉）　景山忍（山口）

製造科

中島猛（佐賀）　高橋鑛（岐阜）　新谷武衞（石川）
若松三郎（北海）　須江忠次（長野）　安西保之（栃木）
池田義彥（島根）　土肥貫（山形）　◉川西（舊姓山田）武重（三重）　水上清（福岡）　山埜井義司（神奈川）
相澤（舊姓大島）國忠（長野）　影浦規矩之丞（愛媛）　小林爲一（新潟）　阿久津香（栃木）
飯村實（茨城）　河口剛中（東京）　堀田武一（愛知）

養殖科

中島兼文（佐賀）　（大正十年五月二日卒業）

製造科

駒澤昌（島根）　（大正十年五月二十四日卒業）

第十三期（大正十一年三月三十一日卒業）

漁撈科

池端浦照（鹿兒島）　井上一之（佐賀）　五十嵐武彦（福島）　笠松芳次郎（香川）
菊池耕仕（宮城）　熊倉重成（山形）　白田博吉（山形）　藤井亮三郎（岐阜）（舊姓（下野））
三宅睦雄（京都）

養殖部

浦井武雄（東京）　菅野利助（福島）　鈴木誠志（愛知）　高橋圭次（埼玉）
長峰千山（茨城）　森五郎彦（東京）

製造科

岡井正男（愛媛）　大田廣吉（愛知）　小林興作（栃木）　志賀重遠（宮城）
高橋亨（青森）　富澤美光（福島）　野村常藏（福岡）　花咲亮（廣島）
廣木仙太郎（群馬）　堀野貞藏（青森）　牧野十昇（鹿兒島）（舊姓（高才））　前田茂（山口）
村上玉樹（廣島）　森谷平八（東京）　大野彪弼（長崎）　吉川樟二（新潟）
渡邊三郎（茨城）　渡邊榮（山形）

第十四期（大正十二年三月三十一日卒業）

漁撈科

上谷久吉（福井）　加藤梅太郎（北海）　小林金次郎（東京）　齋藤善市（新潟）

坂本五郎（山口）　千葉敬一（宮城）　西村憲忠（北海）　藤田昌平（香川）

養殖科

野田信俊（岐阜）　松谷三郎（北海）

製造科

赤坂彪逸（青森）　安齊甫（北海）　◉大久保親厚（北海）　小野木安太郎（北海）
江原正（埼玉）（舊姓（大塚））　伊藤金次郎（山形）（舊姓（齋藤））　◉白幡長助（北海）　鈴木幸一（愛知）
關根四郎（新潟）　高梨德太郎（千葉）　中井保（和歌山）　西村忠亮（北海）
林精作（千葉）　森茂彌（德島）　山本正（北海）　吉田直光（埼玉）
アラムーダナラヤナンナイヤー（印度）　程鵬飛（支那）　李安人（支那）

第十五期（大正十三年三月三十一日卒業）

漁撈科

荒井修平（新潟）　伊藤秀一（青森）　岩崎忠（埼玉）　荻野行雄（兵庫）
木村彌榮治（山形）　進藤慶治（新潟）　高橋伊二（青森）　永井敢次郎（新潟）（舊姓（古川））
松井滉（福島）　修張苑林（支那）

養殖科

淺野光（愛知）　鎌田洋四郎（宮城）　久慈文一（北海）　能島正一（北海）
富士武雄（北海）　山田知治（愛知）

製造科

一色　正意（滋賀）　遠藤　亮三郎（埼玉）
鈴木（舊姓（村松））　勇（愛知）　中村　誠二（山形）
長田　信一（愛知）　修那　乘謙（支那）

第十六期（大正十四年三月三十一日卒業）

漁撈科

青山　馨（北海）　原田　靜雄（佐賀）
三村　司（福岡）　◉美坂甚左工門（鹿兒島）
永松　三代（山口）　中林　重隆（栃木）
海野　兼太郎（靜岡）　山下　範夫（鳥取）

養殖科

◉朝吹　正次（大分）　藤田　文男（茨城）
水戸部　勝次（北海）　澤　賢藏（北海）

製造科

榎竝　庸雄（鹿兒島）　船戸　正夫（山形）
川本　德一（廣島）　宮尾　侃（新潟）
太田　一郎（秋田）　土岐　基（山口）
山田　茂（秋田）　趙　驥（支那）

（大正十四年六月二十五日卒業）

宮藤　勝太郎（宮城）　◉三影　源之丞（北海）
◉近江　彦次（岡山）　大西　勝（香川）
佐藤　藤雄（北海）　梅景　精太郎（滋賀）
湯井　秀夫（山口）

古賀　秀雄（佐賀）
金子　秀哲（新潟）
臼井　荒人（新潟）

林　秀美（廣島）
長谷川　三郎（新潟）
岡本　五十吾（岡山）
村田　喜一（石川）
山田　次郎（福島）
浦上　時雄（岡山）
金　焰（支那）

角　又雄（北海）
近藤　讓（愛知）
木尾　定太郎（新潟）
星　秋二（福島）

漁撈科

野澤　重一（長野）

第十七期（大正十五年三月三十一日卒業）

漁撈科

川崎　毅一（岡山）　立花　正典（福岡）
横江　良兼（宮城）　◉王　依衷（支那）

養殖科

青木　亨太郎（北海）　伴　亦男（福岡）
川越　良人（宮城）　中林　孝二郎（新潟）
山本　信（新潟）　栗田　敏雄（宮城）

製造科

赤間　重次（宮城）　海老澤　令治（新潟）
伊藤　千秋（新潟）　前田　譽男（北海）
里館　健吉（岩手）　高橋　牛次郎（岐阜）
劉　祖昌（支那）

（大正十五年四月七日卒業）

漁撈科

淺野　敏（茨城）　藤原　博一（北海）

高梨　音吉（宮城）　津崎　正男（鹿兒島）
畑　久三（北海）　本田　清（大阪）
大島　養市（北海）　田村　正（新潟）
矢澤　喜義（長野）

平川　健三（北海）　井上　萬龜三（京都）
宮田　三郎（德島）　越智（舊姓（高岡））　通秋（東京）
高橋　宗助（山形）　澁谷　次郎（廣島）

石名坂　恒吉（山形）

大澗　親哉（北海）

製造科

市川忠雄（埼玉）

第十八期（昭和二年三月三十一日卒業）

漁撈科

阿部文治郎（宮城）　本間久吉（新潟）　栗栖兵馬（岩手）
森川道二（埼玉）　村井進（新潟）　高橋勇三（廣島）
田中重一（東京）　柳澤俊男（福山）

養殖科

日賢光輔（山形）　古出俊民（德島）　謝花寛三（沖繩）
遠山宣雄（奈良）　吉野國之助（北海）

製造科

青水豐治（山形）　荒井定治（埼玉）　濱野勝一（兵庫）
岩瀨四郎（群馬）　石川喜作（宮城）　菊地芳雄（福島）
松井淳（福島）　水上安藏（北海）　西村憲吾（北海）
◉小川謙吉（長野）　大熊勝美（福岡）　清水義海（廣島）
鈴木正之（和歌山）　龍岡章（鹿兒島）　王蔚文（支那）

（昭和二年七月十八日卒業）

製造科

呂學漁（支那）

第十九期（昭和三年三月三十一日卒業）

漁撈科

郡司機一（岩手）　梶原眞雄（福島）　村居與吉（東京）
宮川辰男（北海）　中村道之助（京都）　佐藤立夫（岡山）
高野忠雄（北海）

養殖科

青山清二郎（宮城）　長谷川勇八（北海）　工藤哲次（山口）
仲吉朝譽（沖繩）　山口濟（群馬）　江道（支那）

製造科

赤澤武俊（新潟）　青木二郎（北海）　福木駿次郎（埼玉）
原田秀夫（北海）　橘上宗一（北海）　松山正男（福井）
齋藤丈彦（北海）　佐藤里治（秋田）　嵯峨大麓（北海）
田村勝男（岩手）　富田重雄（北海）　志村貞鄕（東京）
上田金作（北海）　高野善衡（新潟）
周世琮（支那）

第二十期（昭和四年三月三十一日卒業）

漁撈科

土居英已（富知）　池田九八（北海）　石井德次（神奈川）
石橋百一（北海）

神尾　太郎（群馬）　金森　政治（北海）
木村時次郎（宮城）　小林　順（宮城）
四村　文夫（青森）　澤田清太郎（神奈川）
劉　錫恩（支那）

養殖科

長谷川　信（新潟）　樋熊幹三郎（新潟）
石川　清之（山形）　石岡　武郎（山形）
前田敬治郎（福井）　松原庄介（山口）

製造科

淺沼　潤吉（東京）　池田仁作（新潟）
丸田　種生（福岡）　三田　捌夫（福島）
西田　正男（三重）　齋藤　次雄（北海）
武田　寛（廣島）　豐口　巖（秋田）
孫　恩明（支那）

第二十一期（昭和五年三月三十一日卒業）

漁撈科

安藤　精治（神奈川）　安藤　茂（北海）
松下　寛治（兵庫）　三上　尙直（埼玉）

黃田　武夫（德島）　木村　彰正（岡山）
眞鍋　正一（香川）　三原　章二（石川）
横村　繁（北海）　横山　裕（岡山）

廣田　秀雄（和歌山）　堀　良光（和歌山）
木村　鏈郎（宮城）　幸内　愼治郎（新潟）
笹原　素彦（福岡）

小西　明憲（東京）　前田千太郎（北海）
中川　一雄（石川）　中野　利（北海）
佐藤　顯弘（北海）　重原　正道（愛知）
柳内平八郎（福島）　吉永　次三郎（群馬）

藤田　文作（茨城）　松永　三千夫（岐阜）
齋藤　久哉（秋田）　田口　秀造（秋田）

卜部　快吉（埼玉）　和崎　哲夫（島根）

養殖科

青木三郎（北海）　加茂　勝（北海）
大貫繁信（栃木）　大塚　厚（福岡）
清水　喜吉（愛知）　田原次郎（岐阜）
手塚多喜雄（愛知）　飛島　秀政（北海）

製造科

遠藤　忠至（福島）　原　宣夫（埼玉）
本間　武三（北海）　堀川　徹（北海）
武藤嘉次郎（岩手）　中村安藏（北海）
能登山　浩（山形）　小笠原辰連（北海）
佐々木主馬（北海）　佐藤　幹三（北海）
谷川　英一（兵庫）　上田　正（北海）

昭和五年五月十日卒業

漁撈科

李　祖超（支那）

小林　信三（新潟）　大橋　信重（神奈川）
尾崎　忠義（廣島）　齋藤　德吉（秋田）
竹内善四郎（北海）　谷口　達三（北海）

平　芳雄（北海）　久賀　次郎（山口）
岩田與四弘（富山）　三浦　朝太（山形）
西村丙午郎（愛知）　西村　武男（山口）
鬼柳　克生（北海）　坂井　龍也（樺太）
高田　鐵矢（青森）　竹村　芳雄（山口）

德本　忠實（愛媛）

農藝科卒業生

第一期（甲）（明治二十二年三月卒業）

◉平山　龜造（北海）　◉槇　鍛（北海）　大島　鍛（北海）
上田半三郎（北海）　◉北村外三郎（北海）　◉鹿内甚之助（北海）　上田萬平（北海）
村上義助（北海）　金子善之助（埼玉）　山室朝行（北海）　◉早川範五郎（北海）
松川淺次郎（北海）　◉坂　基（愛知）　織田恭也（北海）
◉塚原三郎（北海）　◉柿本敏吉（北海）　◉千葉勘爾（北海）　◉小橋岩太郎（北海）
林　元太郎（北海）　文屋延一（北海）
◉久慈市太（北海）　木村東次郎（北海）　◉瀧澤重華（新潟）　◉石垣金一郎（北海）
◉毛利倭（山口）

第一期（乙）（明治二十二年三月卒業）

平澤耕平（北海）　◉今井與三郎（新潟）　◉從二運藏（北海）　西尾實太郎（北海）
◉木村淺藏（北海）　周田順信（北海）　◉平澤利作（北海）　松本竹三郎（北海）
入江幸太郎（北海）　◉佐々木新兵衛（秋田）　◉橘　志賀藏（北海）　藤田健次郎（北海）
國分茂八（北海）　◉森　壽三郎（山形）　高橋信行（新潟）　金田一金太郎（北海）
◉早川理八郎（新潟）　◉山本金藏（北海）　阿部常次郎（新潟）　◉德力十次郎（北海）
本間作馬（鹿島）　◉宮島釩次郎（北海）

第二期（明治二十三年三月卒業）

◉上野德三郎（青森）　◉永倉袈裟太郎（北海）　小田代源太郎（岩手）　◉篠田繁太郎（北海）
家喜利惣右衛門（宮城）　松本松三郎（北海）　佐藤牧太郎（北海）　大堀信治（北海）
和久山五郎（北海）　小河龜次郎（千葉）　◉茂木虎徹（北海）　雨夜金二郎（北海）
夏堀八次郎（北海）　上野玄生（北海）　◉齋藤金太（北海）　◉笹村圓次郎（北海）
小川爲一（北海）　大磯仁太郎（北海）　◉加賀金次郎（北海）　◉山田爲三（北海）
村岸三郎（北海）

第三期（明治二十四年三月卒業）

◉川村儀七郎（山口）　◉平野富久藏（秋田）　齋藤馬之助（北海）　◉門馬悌明（北海）
今泉龜治（北海）　◉町田熊一郎（北海）　三宅　輔（北海）　高木釜三郎（北海）
◉花房傳次郎（北海）　鮎澤　武（茨城）　◉對馬得三郎（北海）　◉皆川　靜（北海）
內田文三郎（東京）　◉庄司壻璣（北海）　和知新三（山口）　島四三千郎（北海）
帖佐亥之助（鹿兒島）　◉豐田勝三（北海）　佐藤季司（北海）　白石眞澄（北海）
有本龜之助（北海）　岸田三男吉（北海）　石井德也（北海）

第四期（明治二十五年三月卒業）

秋山三代吉（北海）　◉寺崎英雄（北海）　鈴木正三（北海）　◉中島理一（北海）

湯淺純彥（北海）
◉黑川大次郎（北海）
◉竹田忠治（北海）
石川寬（北海）
◉吉田竹次郎（岡山）

◉田中一熊（北海）
泉崎正吉（北海）
◉水野美直（北海）
福井榮太郎（北海）
◉山崎春衛（北海）

◉泉崎瀧衛（北海）
藤田喜代作（北海）
對馬雄一（北海）
◉石原撰太郎（北海）
西東終吉（北海）

市川權太郎（北海）
山田俊次郎（北海）
末松登（北海）
◉佐藤信輔（北海）

第五期（明治二十六年三月卒業）

內藤德太郎（北海）
本鄉敏愼（北海）
佐瀨成允（北海）
◉小島小次郎（北海）

茅原次六（北海）
◉井上順一郎（北海）
◉苫米地金太郎（北海）
石原市助（北海）

高野力彌（北海）
小岸存仁（北海）
大西伴次（北海）
◉小島忠彌（北海）

◉松平毅太郎（北海）
山本鶴松（北海）
舟橋三八（北海）
山下昌之進（鹿兒島）

第六期（明治二十七年三月卒業）

◉齋藤重孝（北海）
◉高橋修二（北海）
立林朝吉（北海）
大河平英熊（鹿兒島）

◉富田儉四郎（北海）
大山達三（北海）
高木克昌（北海）

庄田萬里（北海）
仁科遠平（北海）
甲斐沼榮太郎（北海）

新谷忠治（北海）
大木甲太郎（北海）
鎌田春司（北海）

第七期（明治二十八年三月卒業）

◉田村兼藏（北海）
石山重孝（北海）
◉渡邊左右吉（北海）
◉橫井時榮（愛知）
新井田胖次郎（北海）

河野富重（北海）
今井禎一郎（北海）
中島彥次郎（北海）
福井寬（北海）
◉小宮山次郎（長野）

河野虎市（北海）
◉中村哲郎（北海）
藤本重太郎（北海）
松原憲治（北海）
◉山本唯三郎（北海）

坂本吉郎（秋田）
西澤讓次郎（北海）
◉清水勇吉（秋田）
上瀨賴三（北海）

第八期（明治二十九年三月卒業）

三浦竹次郎（北海）
奧井博治（北海）
佐藤元（北海）
堀彝二郎（北海）
島喜八（北海）

伊藤深松（北海）
大澤金吾（北海）
佐藤義因（北海）
◉嬉野松太郎（北海）
◉渡邊孝一（北海）

中道富太郎（北海）
前田音槌（北海）
但木義雄（北海）
平尾嘉太郎（福岡）
◉有川熊次郎（鹿兒島）

山口保三郎（北海）
若松常助（北海）
橫井音次郎（北海）
◉北美之助（北海）
中川與一（東京）

第九期（明治三十年三月卒業）

◉窪田森太郎（北海）
吉川銀之丞（北海）
安藤利生（北海）
藤島貞雄（北海）
石井芫爾（北海）

渡邊一士（北海）
◉井關信之助（北海）
遊佐安治（北海）
後藤安治（香川）
鹽見魁之（北海）

◉宮島信太郎（北海）
吉植庄三（北海）
◉山田太一郎（北海）
鄉田三介（北海）
佐治壽六郎（北海）

石田昌人（北海）
辻村高造（北海）
駒崎喜久男（北海）
◉大河原幾馬（北海）
石川五郎（北海）

◉三瀬眞若（愛媛）　津田豐（千葉）

第十期（明治三十一年三月卒業）

田下鹿藏（新潟）　日野西長輝（東京）
鹽澤恭助（秋田）　◉七尾貞一郎（北海）　◉本田親英（北海）　◉永田亘三（北海）
◉萩原寅平（北海）　千葉米三郎（北海）　◉田中幸作（北海）　增本豐次（北海）
三原治（北海）　◉淺田正吉（北海）　百田孟一（山口）　中村正重（北海）
土川孝次（北海）　◉安井忠男（北海）　菊地有隣（北海）

第十一期（明治三十二年三月卒業）

◉村山朝昵（北海）　◉山下政一（北海）　◉細田威吾（北海）　小藤均（高知）
間宮光藏（北海）　木村彦四郎（北海）　河野義勝（北海）　大佛修一（秋田）
◉宇野仁三郎（北海）　千田德田（北海）　長谷川俊敏（鳥取）　古田正二（秋田）

第十二期（明治三十四年三月卒業）

智田恭造（秋田）　◉茂庭孝元（宮城）　奥德平（北海）　井上正慈（高知）
高井虎之助（廣島）　福島勝藏（北海）　市川筍太（新潟）　◉山田誠一郎（北海）
佐藤弘（福島）　◉山田英一（鳥取）

第十三期（明治三十五年三月卒業）

宮脇富（北海）　實吉萬（北海）　◉森本佐太郎（北海）　石川竹三郎（北海）
伊藤昇（北海）　◉山島久米作（北海）　梨羽長男（北海）　◉本間寬（北海）
宍戸政治（北海）　◉勝浦龜齡（北海）　◉高橋精二（北海）　中野留三郎（北海）
石突友次郎（北海）

第十四期（明治三十六年三月卒業）

鈴木重慶（鳥取）　◉田中信親（秋田）　◉定野定一（北海）　林英吉（北海）
太田太吉（北海）　◉竹村俊一（北海）　久米田葭雄（北海）　藏本三助（北海）
石山時人（青森）　福重義輔（北海）　◉小野菊三郎（北海）　細田勝次郎（青森）
小島東介（北海）　◉原田定一（北海）　高瀨信一（福岡）　野呂元衞（青森）
森重基（北海）　前平義一（北海）　關英一郎（長野）　石川芳三郎（宮城）
柏崎元衞（北海）

第十五期（明治三十七年三月卒業）

角館喜一郎（北海）　◉赤松義喬（北海）　◉布野憲（北海）　山口勤（北海）
曲尾和夫（長野）　百瀨喜內（北海）　長谷部浩（秋田）　櫻井倘（北海）
德力力（北海）　佐藤太三郎（北海）　浦上時造（岡山）　中麻男（北海）

川瀨惣彌（岐阜）　金井俊英（長野）　赤羽又晴（長野）
仁木直平（北海）　◉福士卯三郎（北海）
　　内山繁太郎（北海）
　　三輪成輔（北海）
茅野一二（山梨）

（明治三十七年四月卒業）

第十六期

（明治三十八年三月卒業）

◉伊藤三太（岩手）　上田源松（北海）　◉加藤繁藏（秋田）
加藤宗次郎（北海）　小松三作（長野）　澁谷勝太郎（北海）　蘆野吉太郎（北海）
君塚貢（北海）　水谷最（神奈川）　白石宗策（長野）　北谷薫（秋田）
山本清造（北海）　横山宗吉（北海）　◉郷重吉（北海）　今野治太郎（秋田）
河合新造（北海）

（明治三十八年五月卒業）

鹽野谷平藏（北海）

第十七期

（明治三十九年三月卒業）

◉伊藤正直（北海）　神尾正（大分）　上田雄太郎（北海）
荒川重理（東京）　水野艮一（北海）　鈴木清秀（北海）　定冤惣一（北海）
横目豐之助（北海）　田中九八郎（北海）　科部重三郎（北海）　勝藤孝一（北海）
東條正夫（北海）　世戶口信藏（福岡）　岩瀨兼七（北海）　久保直一（靜岡）
宮川守（北海）

◉佐野四郎（北海）　◉宮地艷治（山形）　邊見重（鹿兒島）
西條彌市郎（北海）　河村諭一（北海）　菅原文夫（北海）
西川正次（長崎）　町村敬貴（北海）　汪果（支那）
屠師韓（支那）

（明治三十九年十月卒業）

淺利重治（北海）　大河內近之（鳥取）

第十八期

（明治四十年三月卒業）

山崎常樹（三重）　◉笠井善次郎（德島）　◉黑澤喬一（兵庫）　高田榮五郎（北海）
島田五郎（長野）　倉井小次郎（栃木）　佐藤勝四郎（秋田）　駒野茂作（北海）
宮腰伊七郎（北海）　◉森久（北海）　湯野川孝吉（北海）　土屋均（北海）
島山孟（岩手）　繁野秀介（北海）　橋本祐次郎（山形）　田邊周二（石川）
黑田毅四郎（愛知）　藤井保（熊本）　前田久吉（德島）　千葉北海（北海）
合田恭次郎（宮城）　大國督（北海）　高平（支那）

第十九期

（明治四十一年三月卒業）

長谷川浩（靜岡）　吉田隆資（秋田）　小林澄（大阪）　北澤道（北海）
桂宗佐（新潟）　竹前慶次郎（新潟）　村上雄之助（北海）　豐永徹雄（熊本）
高橋正男（北海）　宮本毅一（德島）　百瀨英馬（北海）　笠井長平（北海）

玉山　要（北海）　山田新吉（北海）
瀧澤直記（北海）　鈴木艮吉（秋田）
佐藤久次郎（山形）　進藤久米之助（秋田）
多屋　武（北海）　鈴木澤一（宮川）
楊　熙光（支那）　牛獻周（支那）
王之鑑（支那）

第二十期（明治四十二年三月卒業）

杉田茂右衛門（青森）　安藤二郎（東京）
山內政五郎（青森）　吉田耕二（大阪）
伊達正人（北海）　和田耕助（山形）
谷藤正太郎（北海）　野田由太郎（北海）
月原德逸（北海）　龜山槇次（北海）
菅井博愛（北海）　◉篠田明（北海）
戸澤忠二（北海）　山下太郎（秋田）
◉新保大吉郎（北海）　岑兆麟（支那）
黑澤謙吾（北海）　堀江信次郎（北海）
佐々木晴吉（北海）　木村海一郎（北海）
宮原武男（北海）　鹽川萬作（靜岡）
廣瀨秀雄（北海）　◉仁木茂（德島）
周秉琨（支那）　齋鼎顧（支那）

大澤一（北海）　相澤友吉（北海）
根本胖彌（兵庫）　清水四郎（新潟）
◉齋藤德太郎（神奈川）　◉藤久專一（廣島）
曲尾寅男（長野）　鳥海吉郎（山形）
楠野末廣（北海）　稻田豐（北海）
上野鐵男（北海）　◉武邊艮造（長野）
石野慶太郎（栃木）　多久和愿（北海）
千樹槙（支那）

兵學科別科卒業生

第一期（明治二十三年卒業）

◉小幡彬（北海）　大塚嘉輝（山口）
龍岡六郎（宮崎）　新井松四郎（埼玉）
◉澁田見長太（廣島）　◉菊地直人（福岡）
難波田憲欽（兵庫）　川上親興（鹿兒島）
指宿近秋（鹿兒島）　◉鈴木元五郎（北海）
永井實英（宮崎）　上杉憲一（栃木）
戸倉龜太郎（北海）　◉金澤文之助（青森）

第二期（明治二十五年三月卒業）

笹沼寅五郎（北海）　海江田信城（北海）
◉川田矢逸（北海）　鈴木元治（北海）
◉白水掬（北海）　◉井上榮作（北海）
安孫子倫彥（北海）　天野幸太郎（北海）
松本清一郎（北海）　◉鈴木榮次郎（北海）
牧野清作（北海）　守谷民治（北海）
◉小川普（北海）　◉岩田喜太郎（北海）
◉堰八武臣（北海）　川下元男（北海）
◉村岸次郎（北海）　伊藤能道（北海）
石川亥三男（東京）
小野左司馬（秋田）
◉菊地豐三（秋田）
並河新吾（北海）
山田貞介（北海）
飛鳥井恒麿（京都）

卒業生總數

內譯	
農學士	札幌農學校 三八二
	東北帝國大學農科大學 四一三
	北海道帝國大學農科大學 五四
	北海道帝國大學 七〇九
林學士	東北帝國大學農科大學 五九
	北海道帝國大學農科大學 一三
	北海道帝國大學 一一九
工學士(札幌農學校)	一六
醫學士	三一七
工學士	二四二
農學部選科修了者	六九
豫科(札幌農學校)	二三一
豫修科(札幌農學校)	二一七
大學豫科	一、二四九
豫科	一、七五九
農學實科	五三五
	八、八七三

森林科及林學科	一三六
林學實科	五〇八
土木工學科	二九五
土木專門部	三三九
水產學科	二七九
水產專門部	四四七
農藝科	四三三
兵學科別科	四二

○卒業生職業別表

農學士

札幌農學校

期別＼職業別	技術官	其他官公吏	大學及專門學校職員	實業學校及中等諸學校職員	外國留學及海外在住	實業經營	官廳囑託	農會產業組合職員、農場監督	會社及銀行員	宗教家記者及著述業	不詳	死亡	計
一期			一			二			二	一		八	一三
二期			二			一	一			一		六	一〇
三期				二		二		一	一			一三	一八
四期				二		二			一		一	一一	一七
五期				一		一	一				一	八	一三
六期			一			三			一	一		三	九
七期			二	六		二			一		一	五	一七
八期			一	三		二	一	一	一			八	一七
九期			一			一			一			四	七
十期				二		一			一			四	八
十一期	一		二	三		四			三			二	一五
十二期				二		三			一			一	七
十三期		一	二	二				一	一	一		三	一一
十四期	二					二		一	六			三	一四
十五期	二	一	二	二					三	一	一	三	一五
十六期	一		一	三	一	一	一		一		二	六	一七
十七期	二		一	四		五	一	一	六			八	二八
十八期	三	二	一	二		五		一	七			八	二九
十九期	三		二	三		九			三		三	一一	三四
二十期			一	二			一						四
二十一期	四								一		一	二	八
二十二期	二		三	六	一	六			四		一	二	二五
二十三期	二	一		三		三		一	四		二	四	二〇
二十四期	七		二	五	一	三		一	三		一	四	二七
計	二九	五	二五	五三	三	五八	六	八	二五	三	一四	一三六	三八二

農學科

名稱	科別	年別＼職業別	技術官	其他官公吏	大學及專門學校職員	實業學校及中等諸學校職員	外國留學及海外在住	實業經營
東北帝國大學農科大學	農學科	明治四一	七	一	二	六		一
		明治四二	八		一	三		一
		明治四三	五	一	三	四	一	三
		明治四四	四		一	四	一	二
		明治四五	八		三	三		二
		大正二	三	二	三	七		二
	農學科	大正三	三			一		二
		大正四	四	一		五	一	六
		大正五	三	一	二	七		五
		大正六	四		一	四		一
北海道帝國大學農科大學	第一部	大正七	四		一	七		一
		大正八	一	二	三	四		三
		大正九	四			一		二
		大正一〇	六	三	四	二	一	二
北海道帝國大學農學部	農學科	大正一一	三	一		二		
		大正一二	七	一		一		
		大正一三	三		三	三		一
		大正一四		二	四	五		一
		大正一五		六	五	四		一
		昭和二	一	六	二	六		一
		昭和三		七	三	二		二
		昭和四		六	四	二		二
		昭和五		六	一			
計			七八	四六	四六	八三	四	四一

農業經濟學科

名稱　東北帝國大學　北海道帝國大學

科別　農科大學　農科大學農學部

職業別 / 年別	官廳囑託	農會產業組合職員、農場監督	會社及銀行員	宗教家記者及著述業	學生	兵役	不詳	死亡	計
大正三	一		一					五	七
大正四			一					一	二
大正五									
大正六									
大正七									
大正八									
大正九									
大正一〇									
大正一一									
大正一二									
大正一三									
大正一四									
大正一五									
昭和二									
昭和三									
昭和四									
昭和五									
計	一		一					六	八

職業別 / 年別	官廳囑託	農會產業組合職員、農場監督	會社及銀行員	宗教家記者及著述業	學生	兵役	不詳	死亡	計
大正三	一		一					五	七
大正四			一					一	二
大正五									
大正六									
大正七									
大正八									
大正九									
大正一〇									
大正一一									
大正一二									
大正一三									
大正一四									
大正一五									
昭和二									
昭和三									
昭和四									
昭和五									
計	一		一					六	八

農業生物學科

職業別 / 年別	大學及專門學校職員	實業學校及中等諸學校職員	外國留學及海外在住	實業經營	官廳囑託	農會產業組合職員、農場監督	會社及銀行員	宗教家記者及著述業	學生	不詳	死亡	計
大正三	二			二			一	一			一	六
大正四							一				一	五
大正五	一			二			四			一		七
大正六												八
大正七	一		一	一			三				一	七
大正八	二	一		一			三					七
大正九					一		二	一				八
大正一〇	一						四				一	六
大正一一	二			一			一				一	六
大正一二	一						三			二		一〇
大正一三	一				一	一	二	一				九
大正一四	二						三			二	一	九
昭和二	一						一	一	二	二		一四
昭和三	二						三			二	一	一三
昭和四	一						六				二	一二
昭和五	二						一				二	八
計	一五	一	一	七	一	三	四〇	二	二	九	一四	一四三

名稱	科別	年別	技術官	其他官公吏	大學及專門學校職員	實業學校及中等諸學校職員	農會産業組合職員、農場監督	會社及銀行員	學生	兵役	不詳	死亡	計
東北帝國大學	農科大學 農學科第三部	大正三				一						一	二
東北帝國大學	農科大學 農學科第三部	大正四			二			一					三
東北帝國大學	農科大學 農學科第三部	大正五			二			一					三
東北帝國大學	農科大學 農學科第三部	大正六	一										一
北海道帝國大學	農科大學 農學科第三部	大正七			三							二	五
北海道帝國大學	農學部 農學科第三部	大正八			一			一					二
北海道帝國大學	農學部 農學科第三部	大正九					一						一
北海道帝國大學	農學部 農學科第三部	大正一〇				二							二
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	大正一一			四						一		五
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	大正一二									一		一
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	大正一三		三	三								六
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	大正一四		一				一					二
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	大正一五			三								三
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	昭和二		一	二				四				六
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	昭和三			二				二	二			六
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	昭和四		一	二	一			一		一		六
北海道帝國大學	農學部 農業生物學科	昭和五		一	三						五		九
計			一	七	二六	四	一	四	七	二	八	三	六三

農藝化學科

名稱	年別	技術官	其他官公吏	大學及專門學校職員	實業學校及中等諸學校職員	實業經營	官廳囑託	農會産業組合職員、農場監督	會社及銀行員	學生	兵役	不詳	死亡	計
東北帝國大學農科大學	明治四三			二										二
東北帝國大學農科大學	明治四四	四		二	二	一			一				一	一一
東北帝國大學農科大學	明治四五	三				一							一	五
東北帝國大學農科大學	大正二	一		一		一			一				一	五
東北帝國大學農科大學	大正三	三				二	一		九				一	一六
東北帝國大學農科大學	大正四	四	一	三		四			八				一	二一
東北帝國大學農科大學	大正五	三		二	一	二			一一					一九
東北帝國大學農科大學	大正六	一	二	三	二	一			五			一	一	一六
北海道帝國大學 農科大學	大正七			三		一		一	五			二		一二
北海道帝國大學 農學部	大正八	二		一	三	二		一	五					一四
北海道帝國大學 農學部	大正九	三	一	一	一	三			一〇				一	二〇
北海道帝國大學 農學部	大正一〇	六	三	四	三	二			五			三		二六
北海道帝國大學 農學部	大正一一	七	三	三	三	一			六				二	二五
北海道帝國大學 農學部	大正一二	五		二	四	二			五	二			一	二一
北海道帝國大學 農學部	大正一三	二		四	三	一		一	一〇				三	二四
北海道帝國大學 農學部	大正一四			二	一	三			五			一		一二
北海道帝國大學 農學部	大正一五		一	二	三	一			二			一		一〇
北海道帝國大學 農學部	昭和二		五	五	一				三	二		三		一九
北海道帝國大學 農學部	昭和三		五	三		一					二	四		一五
北海道帝國大學 農學部	昭和四		六	一		一			一	二		五		一六
北海道帝國大學 農學部	昭和五		三	一			一		一	一		八		一五
計		四四	三〇	四五	二七	三〇	二	三	九三	七	二	二八	一三	三二四

畜産學科

名稱	年別	科別	技術官	其他官公吏	大學及專門學校職員	實業學校及中等學校職員	實業經營	會社及銀行員	海外在住	學生	兵役	不詳	死亡	計
東北帝國大學農科大學	大正二	畜産學科	四		二	三	二	四					一	一六
	大正三	一部				一							二	三
		二部	二		一	一		一						五
	大正四	一部					一	二					一	四
		二部	二		二		三							七
	大正五	一部					五	二						七
		二部	一					一						二
	大正六	一部	一		一			一					一	四
		二部				一								一
北海道帝國大學農學部（農科大學）	大正七	一部			一			五						六
		二部			一									一
	大正八	一部		二		一		二						五
		二部						一						一
	大正九	一部		一				一						二
		二部												〇
	大正一〇	一部	一		二			一					一	五
		二部			一									一
	大正一一	一部		二	三			一				一	一	八
		二部				一						一		二
	大正一二	一部		四	二									六
		二部	二	二										四
	大正一三	一部	二		一		一	三						七
		二部	二		一									三
	大正一四	一部		一			一	一						三
		二部		一	一			一						三
	大正一五	一部		四	一									五
		二部		四			一							五
	昭和二	一部		一				一		一		一		四
		二部		一								一		二
	昭和三	一部		四	一						一	一		七
		二部		三	一		一							五
	昭和四	一部		三	三			一				四		一一
		二部		三						一		二		六
	昭和五	一部			四				一	一	一	五		一三
		二部		一	一	一	四				二			九
計			一七	三七	三〇	九	一九	二九	一	三	四	一六	七	一七三

林學士

名稱	年別	技術官	其他官公吏	大學及專門學校職員	普通學校職員	會社員	實業	學生	外國留學及海外在住	兵役
東北帝國大學農科大學	大正二			四		二			一	
	大正三	二		三	一	二				
	大正四	一		三	一	四	三			
	大正五	七		二	二	四	四			
	大正六	一		三	一	一	二			
北海道帝國大學農學部（農科大學）	大正七	八			一	三	一			
	大正八	四	一	二	一	二	三			
	大正九	四		四		一	三			
	大正一〇	八		三						
	大正一一	四			二		二			
	大正一二	二	一			一	一			
	大正一三	三								
	大正一四	三		一						
	大正一五	四	一	一	一	一	一	一	一	
	昭和二	九								
	昭和三	九		三	一	二	一			
	昭和四	七			一	二	二	一		一
	昭和五	六								
計		八二	三	二九	一三	二五	二三	二	二	一

未定																		六	六
死亡	一	二			二								二						七
計	八	一〇	一三	一九	一〇	一三	一三	一三	一二	八	四	三	六	一二	九	一六	一四	一三	一九二

工學士（札幌農學校）

職業別＼期別	一期	二期	三期	四期	五期	六期	七期	計
技術官	一					二		三
實業經營	一	二		一	一		二	七
會社及銀行員			二			一	一	四
死亡				一			一	二
計	二	二	二	二	一	三	四	一六

醫學士

職業別＼年別	大正一五年	昭和二年	昭和三年	昭和四年	昭和五年	計
大學及專門學校職員	三〇	三四	三三	三六	三五	一六八
官公吏	三	一	四	四		一三
病院醫員	二五	三四	二二	二七	一八	一二五
衛生技師				一		一
兵役			一		一	二
學生	三		一	一	一	六
死亡		二	一			三
計	六二	七二	六二	六九	五五	三一七

工學士

職業別＼期別	第一期	第二期	第三期	計
官公吏	二八	三〇	二四	八二
會社員	三三	三六	二一	九〇
大學職員	四	五	四	一三
實業經營	一			一
學生	一			一

農學實科

職業別 ＼ 年別	官廳技術官	農會其他技術員	其他ノ官公吏	諸中等學校職員	實業	銀行會社員	大學及專門學校職員	學生及研究員
明治四三	六	一		七	三	四		
明治四四	六	一		二	四	四		
明治四五	二			一	六	四		
大正二	八	一		四	四	二		
大正三	二	二		五	七	六		
大正四	三	一		六	五	三	一	
大正五	三	一		三	四	四	一	
大正六	四	一	一	二	三	九	一	
大正七	四			三	五	六	一	
大正八	二	一		五	六	四	一	
大正九	八			三	五	四		一
大正一〇	一一		一	三	四	五		一
大正一一	六			四	五	五	二	二
大正一二	五			四	四	一		一
大正一三	三	一		二	四	三	三	三
大正一四	一三	二			一	一	三	五
大正一五			九	一	八	二		二
昭和二			一〇	二	一一			二
昭和三			一〇	一	五	一	二	四
昭和四		一	一一	二	二	二	二	二
昭和五		一	一一	一	五	一	一	一
計	八六	一四	五三	六一	一〇一	七一	一八	二四

職業別 ＼ 年別	兵役	死亡	不詳	未定	死亡	計
明治四三					二	二三
明治四四					二	二三
明治四五					三	一九
大正二					一	二三
大正三					三	二七
大正四					二	二三
大正五					六	二五
大正六					二	二四
大正七					四	二三
大正八					四	二四
大正九					二	二四
大正一〇					一	二九
大正一一					三	二八
大正一二					一	一七
大正一三					三	二七
大正一四					二	三一
大正一五						二六
昭和二						三一
昭和三						二九
昭和四						三一
昭和五						二九
計	一五	三	四五	三	四一	五三五

森林科林學科及林學實科

職業別 ＼ 年別	科別	技術官	學校職員	會社員	學生	實業
明治三五	森林科	二				一
明治三六				一		二
明治三七		四		五		五
明治三八	林學科	四	三	一		九
明治三九		三	三	五		三
明治四〇		四	三	一		四
明治四一		五	四	一		八
明治四二		一三	二	二		四
明治四三		五	一	六		二
明治四四	林學實科	一〇	一	三		五
明治四五		五	一			七
大正二		一五		六		二
大正三		一一	二	一		三
大正四		一〇	二	一		三
大正五		一〇	三	八		三
大正六		一〇	五	八		一
大正七		六	四	五		三
大正八		八	四	一		三
大正九		一七	二	五		三
大正一〇		一五	六	一		二
大正一一		九	六			六
大正一二		一八	一	四		二
大正一三		一五	二	三		三
大正一四		一二	六	六		三
大正一五		一四		七		
昭和二		一八	二	四	一	二
昭和三		一七	三	三		
昭和四		一八	一	三		二
昭和五		一四		二		
計		二九二	六七	九三	一	九一

土木工學科及土木專門部

名稱 / 職業別 / 期(年)別	技術官	學校職員	會社員	宗教家	學生	實業	兵役	不詳	死亡	計
土木工學科 一期	二	二	二	一						五
土木工學科 二期	三		二							五
土木工學科 三期	一四		三							一七
土木工學科 四期	二四		三							一九
土木工學科 五期	二四		四							一七
土木工學科 六期	一八		三							二〇
土木工學科 七期	八		四							一三
土木工學科 八期	八	一	四							一八
土木工學科 九期	一五	二	四							二一
土木工學科 十期	一三		四							一七
土木工學科 十一期	一四		三							一七
土木工學科 十二期	一三		三							一六
土木工學科 十三期	一三		三							一六
土木工學科 十四期	一三		三							一六
土木工學科 十五期	一七		三							二〇
土木工學科 十六期	一七		三							二〇
土木工學科 十七期	一四		三							一七
土木工學科 十八期	一二		三							一五
土木工學科 十九期	一三		三							一六
土木工學科 二十期	一三		三							一六
土木工學科 廿一期	一三		三							一六
土木工學科 計	一六	二	八一	一		一	一	一	一	三〇
土木專門部 一期	一四		二							一六
土木專門部 二期	一四		二							一六
土木專門部 三期	一四		二							一六
土木專門部 四期	一四		二							一六
土木專門部 五期	一四		二							一六
土木專門部 六期	一四		二							一六
土木專門部 七期	一四		二							一六
土木專門部 八期	一四		二							一六
土木專門部 九期	一四		二							一六
土木專門部 十期	一四		二							一六
土木專門部 十一期	一四		二							一六
土木專門部 十二期	一四		二							一六
土木專門部 十三期	一四		二							一六
土木專門部 十四期	一四		二							一六
土木專門部 十五期	一四		二							一六
土木專門部 十六期	一四		二							一六
土木專門部 十七期	一四		二							一六
土木專門部 十八期	一四		二							一六
土木專門部 十九期	一四		二							一六
土木專門部 二十期	一四		二							一六
土木專門部 廿一期	一四		二							一六
土木專門部 廿二期	一四		二							一六
土木專門部 廿三期	一四		二							一六
土木專門部 廿四期	一四		二							一六
土木專門部 廿五期	一四		二							一六
土木專門部 廿六期	一四		二							一六
土木專門部 廿七期	一四		二							一六
土木專門部 廿八期	一四		二							一六
土木專門部 廿九期	一四		二							一六
土木專門部 三十期	一四		二							一六
土木專門部 三一期	一四		二							一六
土木專門部 三二期	一四		二							一六
土木專門部 三三期	一四		二							一六
土木專門部 三四期	一四		二							一六
土木專門部 三五期	一四		二							一六
土木專門部 三六期	一四		二							一六
土木專門部 三七期	一四		二							一六
土木專門部 三八期	一四		二							一六
土木專門部 三九期	一四		二							一六
土木專門部 四十期	一四		二							一六
土木專門部 四一期	一四		二							一六
土木專門部 四二期	一四		二							一六
土木專門部 四三期	一四		二							一六
土木專門部 四四期	一四		二							一六
土木專門部 四五期	一四		二							一六
土木專門部 四六期	一四		二							一六
土木專門部 四七期	一四		二							一六
土木專門部 四八期	一四		二							一六
土木專門部 四九期	一四		二							一六
土木專門部 五十期	一四		二							一六
土木專門部 五一期	一四		二							一六
土木專門部 五二期	一四		二							一六
土木專門部 五三期	一四		二							一六
土木專門部 五四期	一四		二							一六
土木專門部 五五期	一四		二							一六
土木專門部 五六期	一四		二							一六
土木專門部 五七期	一四		二							一六
土木專門部 五八期	一四		二							一六
土木專門部 五九期	一四		二							一六
土木專門部 六十期	一四		二							一六
土木專門部 六一期	一四		二							一六
土木專門部 六二期	一四		二							一六
土木專門部 六三期	一四		二							一六
土木專門部 六四期	一四		二							一六
土木專門部 六五期	一四		二							一六
土木專門部 六六期	一四		二							一六
土木專門部 六七期	一四		二							一六
土木專門部 六八期	一四		二							一六
土木專門部 六九期	一四		二							一六
土木專門部 七十期	一四		二							一六
土木專門部 七一期	一四		二							一六
土木專門部 七二期	一四		二							一六
土木專門部 七三期	一四		二							一六
土木專門部 七四期	一四		二							一六
土木專門部 七五期	一四		二							一六
土木專門部 七六期	一四		二							一六
土木專門部 七七期	一四		二							一六
土木專門部 七八期	一四		二							一六
土木專門部 七九期	一四		二							一六
土木專門部 八十期	一四		二							一六
土木專門部 八一期	一四		二							一六
土木專門部 八二期	一四		二							一六
土木專門部 八三期	一四		二							一六
土木專門部 八四期	一四		二							一六
土木專門部 八五期	一四		二							一六
土木專門部 八六期	一四		二							一六
土木專門部 八七期	一四		二							一六
土木專門部 八八期	一四		二							一六
土木專門部 八九期	一四		二							一六
土木專門部 九十期	一四		二							一六
土木專門部 九一期	一四		二							一六
土木專門部 九二期	一四		二							一六
土木專門部 九三期	一四		二							一六
土木專門部 九四期	一四		二							一六
土木專門部 九五期	一四		二							一六
土木專門部 九六期	一四		二							一六
土木專門部 九七期	一四		二							一六
土木專門部 九八期	一四		二							一六
土木專門部 九九期	一四		二							一六
土木專門部 一〇〇期	一四		二							一六
土木專門部 一〇一期	一四		二							一六
土木專門部 一〇二期	一四		二							一六
土木專門部 一〇三期	一四		二							一六
土木專門部 一〇四期	一四		二							一六
土木專門部 一〇五期	一四		二							一六
土木專門部 一〇六期	一四		二							一六
土木專門部 一〇七期	一四		二							一六
土木專門部 一〇八期	一四		二							一六
土木專門部 一〇九期	一四		二							一六
土木專門部 一一〇期	一四		二							一六
土木專門部 一一一期	一四		二							一六
土木專門部 一一二期	一四		二							一六
土木專門部 一一三期	一四		二							一六
土木專門部 一一四期	一四		二							一六
土木專門部 一一五期	一四		二							一六
土木專門部 一一六期	一四		二							一六
土木專門部 一一七期	一四		二							一六
土木專門部 一一八期	一四		二							一六
土木專門部 一一九期	一四		二							一六
土木專門部 一二〇期	一四		二							一六
土木專門部 一二一期	一四		二							一六
土木專門部 一二二期	一四		二							一六
土木專門部 一二三期	一四		二							一六
土木專門部 一二四期	一四		二							一六
土木專門部 一二五期	一四		二							一六
土木專門部 一二六期	一四		二							一六
土木專門部 一二七期	一四		二							一六
土木專門部 一二八期	一四		二							一六
土木專門部 一二九期	一四		二							一六
土木專門部 一三〇期	一四		二							一六
土木專門部 一三一期	一四		二							一六
土木專門部 一三二期	一四		二							一六
土木專門部 一三三期	一四		二							一六
土木專門部 一三四期	一四		二							一六
土木專門部 一三五期	一四		二							一六
土木專門部 一三六期	一四		二							一六
土木專門部 一三七期	一四		二							一六
土木專門部 一三八期	一四		二							一六
土木專門部 一三九期	一四		二							一六
土木專門部 一四〇期	一四		二							一六
土木專門部 一四一期	一四		二							一六
土木專門部 一四二期	一四		二							一六
土木專門部 一四三期	一四		二							一六
土木專門部 一四四期	一四		二							一六
土木專門部 一四五期	一四		二							一六
土木專門部 一四六期	一四		二							一六
土木專門部 一四七期	一四		二							一六
土木專門部 一四八期	一四		二							一六
土木專門部 一四九期	一四		二							一六
土木專門部 一五〇期	一四		二							一六
土木專門部 一五一期	一四		二							一六
土木專門部 一五二期	一四		二							一六
土木專門部 一五三期	一四		二							一六
土木專門部 一五四期	一四		二							一六
土木專門部 一五五期	一四		二							一六
土木專門部 一五六期	一四		二							一六
土木專門部 一五七期	一四		二							一六
土木專門部 一五八期	一四		二							一六
土木專門部 一五九期	一四		二							一六
土木專門部 一六〇期	一四		二							一六
土木專門部 一六一期	一四		二							一六
土木專門部 一六二期	一四		二							一六
土木專門部 一六三期	一四		二							一六
土木專門部 一六四期	一四		二							一六
土木專門部 一六五期	一四		二							一六
土木專門部 一六六期	一四		二							一六
土木專門部 一六七期	一四		二							一六
土木專門部 一六八期	一四		二							一六
土木專門部 一六九期	一四		二							一六
土木專門部 一七〇期	一四		二							一六
土木專門部 一七一期	一四		二							一六
土木專門部 一七二期	一四		二							一六
土木專門部 一七三期	一四		二							一六
土木專門部 一七四期	一四		二							一六
土木專門部 一七五期	一四		二							一六
土木專門部 一七六期	一四		二							一六
土木專門部 一七七期	一四		二							一六
土木專門部 一七八期	一四		二							一六
土木專門部 一七九期	一四		二							一六
土木專門部 一八〇期	一四		二							一六
土木專門部 一八一期	一四		二							一六
土木專門部 一八二期	一四		二							一六
土木專門部 一八三期	一四		二							一六
土木專門部 一八四期	一四		二							一六
土木專門部 一八五期	一四		二							一六
土木專門部 一八六期	一四		二							一六
土木專門部 一八七期	一四		二							一六
土木專門部 一八八期	一四		二							一六
土木專門部 一八九期	一四		二							一六
土木專門部 一九〇期	一四		二							一六
土木專門部 一九一期	一四		二							一六
土木專門部 一九二期	一四		二							一六
土木專門部 一九三期	一四		二							一六
土木專門部 一九四期	一四		二							一六
土木專門部 一九五期	一四		二							一六
土木專門部 一九六期	一四		二							一六
土木專門部 一九七期	一四		二							一六
土木專門部 一九八期	一四		二							一六
土木專門部 一九九期	一四		二							一六
土木專門部 二〇〇期	一四		二							一六
土木專門部 二〇一期	一四		二							一六
土木專門部 二〇二期	一四		二							一六
土木專門部 二〇三期	一四		二							一六
土木專門部 二〇四期	一四		二							一六
土木專門部 二〇五期	一四		二							一六
土木專門部 二〇六期	一四		二							一六
土木專門部 二〇七期	一四		二							一六
土木專門部 二〇八期	一四		二							一六
土木專門部 二〇九期	一四		二							一六
土木專門部 二一〇期	一四		二							一六
土木專門部 二一一期	一四		二							一六
土木專門部 二一二期	一四		二							一六
土木專門部 二一三期	一四		二							一六
土木專門部 二一四期	一四		二							一六
土木專門部 二一五期	一四		二							一六
土木專門部 二一六期	一四		二							一六
土木專門部 二一七期	一四		二							一六
土木專門部 二一八期	一四		二							一六
土木專門部 二一九期	一四		二							一六
土木專門部 二二〇期	一四		二							一六
土木專門部 二二一期	一四		二							一六
土木專門部 二二二期	一四		二							一六
土木專門部 二二三期	一四		二							一六
土木專門部 二二四期	一四		二							一六
土木專門部 二二五期	一四		二							一六
土木專門部 二二六期	一四		二							一六
土木專門部 二二七期	一四		二							一六
土木專門部 二二八期	一四		二							一六
土木專門部 二二九期	一四		二							一六
土木專門部 二三〇期	一四		二							一六
土木專門部 二三一期	一四		二							一六
土木專門部 二三二期	一四		二							一六
土木專門部 二三三期	一四		二							一六
土木專門部 二三四期	一四		二							一六
土木專門部 二三五期	一四		二							一六
土木專門部 二三六期	一四		二							一六
土木專門部 二三七期	一四		二							一六
土木專門部 二三八期	一四		二							一六
土木專門部 二三九期	一四		二							一六
土木專門部 二四〇期	一四		二							一六
土木專門部 二四一期	一四		二							一六
土木專門部 二四二期	一四		二							一六
土木專門部 二四三期	一四		二							一六
土木專門部 二四四期	一四		二							一六
土木專門部 二四五期	一四		二							一六
土木專門部 二四六期	一四		二							一六
土木專門部 二四七期	一四		二							一六
土木專門部 二四八期	一四		二							一六
土木專門部 二四九期	一四		二							一六
土木專門部 二五〇期	一四		二							一六
土木專門部 二五一期	一四		二							一六
土木專門部 二五二期	一四		二							一六
土木專門部 二五三期	一四		二							一六
土木專門部 二五四期	一四		二							一六
土木專門部 二五五期	一四		二							一六
土木專門部 二五六期	一四		二							一六
土木專門部 二五七期	一四		二							一六
土木專門部 二五八期	一四		二							一六
土木專門部 二五九期	一四		二							一六
土木專門部 二六〇期	一四		二							一六
土木專門部 二六一期	一四		二							一六
土木專門部 二六二期	一四		二							一六
土木專門部 二六三期	一四		二							一六
土木專門部 二六四期	一四		二							一六
土木專門部 二六五期	一四		二							一六
土木專門部 二六六期	一四		二							一六
土木專門部 二六七期	一四		二							一六
土木專門部 二六八期	一四		二							一六
土木專門部 二六九期	一四		二							一六
土木專門部 二七〇期	一四		二							一六
土木專門部 二七一期	一四		二							一六
土木專門部 二七二期	一四		二							一六
土木專門部 二七三期	一四		二							一六
土木專門部 二七四期	一四		二							一六
土木專門部 二七五期	一四		二							一六
土木專門部 二七六期	一四		二							一六
土木專門部 二七七期	一四		二							一六
土木專門部 二七八期	一四		二							一六
土木專門部 二七九期	一四		二							一六
土木專門部 二八〇期	一四		二							一六
土木專門部 二八一期	一四		二							一六
土木專門部 二八二期	一四		二							一六
土木專門部 二八三期	一四		二							一六
土木專門部 二八四期	一四		二							一六
土木專門部 二八五期	一四		二							一六
土木專門部 二八六期	一四		二							一六
土木專門部 二八七期	一四		二							一六
土木專門部 二八八期	一四		二							一六
土木專門部 二八九期	一四		二							一六
土木專門部 二九〇期	一四		二							一六
土木專門部 二九一期	一四		二							一六
土木專門部 二九二期	一四		二							一六
土木專門部 二九三期	一四		二							一六
土木專門部 二九四期	一四		二							一六
土木專門部 二九五期	一四		二							一六
土木專門部 二九六期	一四		二							一六
土木專門部 二九七期	一四		二							一六
土木專門部 二九八期	一四		二							一六
土木專門部 二九九期	一四		二							一六
土木專門部 三〇〇期	一四		二							一六
土木專門部 三〇一期	一四		二							一六
土木專門部 三〇二期	一四		二							一六
土木專門部 三〇三期	一四		二							一六
土木專門部 三〇四期	一四		二							一六
土木專門部 三〇五期	一四		二							一六
土木專門部 三〇六期	一四		二							一六
土木專門部 三〇七期	一四		二							一六
土木專門部 三〇八期	一四		二							一六
土木專門部 三〇九期	一四		二							一六
土木專門部 三一〇期	一四		二							一六
土木專門部 三一一期	一四		二							一六
土木專門部 三一二期	一四		二							一六
土木專門部 三一三期	一四		二							一六
土木專門部 三一四期	一四		二							一六
土木專門部 三一五期	一四		二							一六
土木專門部 三一六期	一四		二							一六
土木專門部 三一七期	一四		二							一六
土木專門部 三一八期	一四		二							一六
土木專門部 三一九期	一四		二							一六
土木專門部 三二〇期	一四		二							一六
土木專門部 三二一期	一四		二							一六
土木專門部 三二二期	一四		二							一六
土木專門部 三二三期	一四		二							一六
土木專門部 三二四期	一四		二							一六
土木專門部 三二五期	一四		二							一六
土木專門部 三二六期	一四		二							一六
土木專門部 三二七期	一四		二							一六
土木專門部 三二八期	一四		二							一六
土木專門部 三二九期	一四		二							一六
土木專門部 三三〇期	一四		二							一六
土木專門部 三三一期	一四		二							一六
土木專門部 三三二期	一四		二							一六
土木專門部 三三三期	一四		二							一六
土木專門部 三三四期	一四		二							一六
土木專門部 三三五期	一四		二							一六
土木專門部 三三六期	一四		二							一六
土木專門部 三三七期	一四		二							一六
土木專門部 三三八期	一四		二							一六
土木專門部 三三九期	一四		二							一六
土木專門部 三四〇期	一四		二							一六
土木專門部 三四一期	一四		二							一六
土木專門部 三四二期	一四		二							一六
土木專門部 三四三期	一四		二							一六
土木專門部 三四四期	一四		二							一六
土木專門部 三四五期	一四		二							一六
土木專門部 三四六期	一四		二							一六
土木專門部 三四七期	一四		二							一六
土木專門部 三四八期	一四		二							一六
土木專門部 三四九期	一四		二							一六
土木專門部 三五〇期	一四		二							一六
土木專門部 三五一期	一四		二							一六
土木專門部 三五二期	一四		二							一六
土木專門部 三五三期	一四		二							一六
土木專門部 三五四期	一四		二							一六
土木專門部 三五五期	一四		二							一六
土木專門部 三五六期	一四		二							一六
土木專門部 三五七期	一四		二							一六
土木專門部 三五八期	一四		二							一六
土木專門部 三五九期	一四		二							一六
土木專門部 三六〇期	一四		二							一六
土木專門部 三六一期	一四		二							一六
土木專門部 三六二期	一四		二							一六
土木專門部 三六三期	一四		二							一六
土木專門部 三六四期	一四		二							一六
土木專門部 三六五期	一四		二							一六
土木專門部 三六六期	一四		二							一六
土木專門部 三六七期	一四		二							一六
土木專門部 三六八期	一四		二							一六
土木專門部 三六九期	一四		二							一六
土木專門部 三七〇期	一四		二							一六
土木專門部 三七一期	一四		二							一六
土木專門部 三七二期	一四		二							一六
土木專門部 三七三期	一四		二							一六
土木專門部 三七四期	一四		二							一六
土木專門部 三七五期	一四		二							一六
土木專門部 三七六期	一四		二							一六
土木專門部 三七七期	一四		二							一六
土木專門部 三七八期	一四		二							一六
土木專門部 三七九期	一四		二							一六
土木專門部 三八〇期	一四		二							一六
土木專門部 三八一期	一四		二							一六
土木專門部 三八二期	一四		二							一六
土木專門部 三八三期	一四		二							一六
土木專門部 三八四期	一四		二							一六
土木專門部 三八五期	一四		二							一六
土木專門部 三八六期	一四		二							一六
土木專門部 三八七期	一四		二							一六
土木專門部 三八八期	一四		二							一六
土木專門部 三八九期	一四		二							一六
土木專門部 三九〇期	一四		二							一六
土木專門部 三九一期	一四		二							一六
土木專門部 三九二期	一四		二							一六
土木專門部 三九三期	一四		二							一六
土木專門部 三九四期	一四		二							一六
土木專門部 三九五期	一四		二							一六
土木專門部 三九六期	一四		二							一六
土木專門部 三九七期	一四		二							一六
土木專門部 三九八期	一四		二							一六
土木專門部 三九九期	一四		二							一六
土木專門部 四〇〇期	一四		二							一六
土木專門部 四〇一期	一四		二							一六
土木專門部 四〇二期	一四		二							一六
土木專門部 四〇三期	一四		二							一六
土木專門部 四〇四期	一四		二							一六
土木專門部 四〇五期	一四		二							一六
土木專門部 四〇六期	一四		二							一六
土木專門部 四〇七期	一四		二							一六
土木專門部 四〇八期	一四		二							一六
土木專門部 四〇九期	一四		二							一六
土木專門部 四一〇期	一四		二							一六
土木專門部 四一一期	一四		二							一六
土木專門部 四一二期	一四		二							一六
土木專門部 四一三期	一四		二							一六
土木專門部 四一四期	一四		二							一六
土木專門部 四一五期	一四		二							一六
土木專門部 四一六期	一四		二							一六
土木專門部 四一七期	一四		二							一六
土木專門部 四一八期	一四		二							一六
土木專門部 四一九期	一四		二					

農藝科

期別 / 職業別	外國留學海外渡航	兵役	不詳	死亡	計
一期			二	七	四八
二期	一		二	八	三五
三期	二		一〇	八	四三
四期	一		五	二	四〇
五期	一		一四	四	二七
六期			四	四	三〇
七期			七	一	二九
八期			三	三	三一
九期			一	七	三八
十期			四	三	四三
十一期			九		三三
十二期			二	二	二九
十三期			五		二六
十四期			一〇	四	三八
十五期			四	一	三五
十六期			四	一	三九
十七期			四		三三
十八期			一〇		四五
十九期			二		四五
二十期			一二		七六
計	一		一二七	三六	四五二

期別 / 職業別	技術官	其他官公吏	大學及專門學校職員	外國留學及海外在住	農會、農場	會社銀行	記者、著述業	宗教家
一期					三			一
二期		一			二	一		
三期	一	一			一	一		
四期				一	一			
五期					一	一		
六期					一	二		
七期			一			三		
八期	二	三		一				
九期	二					一		
十期		二			一			
十一期		三						
十二期					一			
十三期		三						
十四期	三			一				
十五期	三	二						
十六期	三	三						
十七期	五	三						
十八期	七	一		一				
十九期	七	一						
二十期	二	二						
計	四〇	二五	一	四	一四	一〇		一

職業別	實業學校職員	中等職員	實業經營	不詳	死亡	計
一期		一	七	五	二四	四七
二期			七	三	七	二二
三期		一	七	三	九	二三
四期			四	五	五	一六
五期			六	三	三	一三
六期			一〇	三	六	一九
七期			五	三	三	一〇
八期			五	三	六	二一
九期			七	一	五	一七
十期			一	二	四	一三
十一期			六	一	三	一二
十二期			一	二	四	一三
十三期			三	二	三	一一
十四期			五		三	一八
十五期			三	二	三	一一
十六期			五	二	三	一二
十七期			一二	七	三	二一
十八期			六	三	一二	四三
十九期			一	一	五	七
二十期			一	一	二	四
計	一	一	一一八	六三	一一二	三二四

第十六臨時教員養成所一覽

昭和五年

第十六臨時教員養成所一覽

昭和五年

目次

○沿革略 一
○關係法令
臨時教員養成所官制 一
臨時教員養成所規則 一
高等師範學校卒業者服務規則 二
○臨時教員養成所ノ名稱及其ノ學科 三
○第十六臨時教員養成所規則 三
第一章 目的 三
第二章 學科、學科課程及修業年限 三
第三章 學年、學期、休業 四

第四章　定員、入學、在學及學資
第五章　退學
第六章　懲戒
第七章　卒業
第八章　服部義務
○第十六臨時教員養成所生徒學資支給規程
○第十六臨時教員養成所生徒服制內規
○職員
○生徒

一五
一八
一九
一九
二〇
二六
二七
二九
三一

第十六臨時教員養成所一覽

○沿革略

昭和四年三月十九日文部省告示第百三十號ヲ以テ北海道帝國大學內ニ第十六臨時教員養成所ヲ設置セラレ博物學科ヲ置ク　官制ニ依リ北海道帝國大學總長其ノ管理者トナル

四月五日第十六臨時教員養成所規則ヲ定ム

○關係法令

臨時教員養成所官制

明治三十五年三月二十八日勅令第百號

第一條　臨時教員養成所ハ師範學校中學校及高等女學校ノ教員タルヘキ者ヲ養成スル所トス

第二條　臨時教員養成所ハ文部大臣ノ指定スル帝國大學高等師範學校及直轄諸

學校內ニ之ヲ置ク

第三條　臨時教員養成所ハ當該帝國大學總長高等師範學校長及直轄諸學校長ヲシテ之ヲ管理セシム

第四條　臨時教員養成所ニ教授及書記ヲ置ク

教授ハ奏任トシ各所ヲ通シ專任六人ヲ以テ定員トス生徒ノ教授ヲ掌ル

書記ハ判任トシ各所ヲ通シ專任三人ヲ以テ定員トス上官ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

臨時教員養成所管理者ハ講師ヲ囑託シ授業ヲ擔任セシムルコトヲ得

第五條　臨時教員養成所ノ名稱ハ文部大臣之ヲ定ム

附　則

本令ハ明治三十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

臨時教員養成所規程

明治三十五年三月二十九日
文部省令第八號

第一條　臨時教員養成所ニハ國語、漢文科、英語科、數學科、博物科、物理化學科、家事裁縫科、體操家事科、理科家事科、歷史地理科、音樂科、體操科、圖畫手工科ノ一學科若ハ數學科ヲ置ク

第二條　前條各學科ノ修業年限ハ二年乃至三年トス

第三條　國語漢文科ノ學科目ハ修身、教育、國語漢文、言語學、歷史、地理、英語(隨意科目)體操トス

第四條　英語科ノ學科目ハ修身、教育、英語、國語及漢文、言語學、體操トス

第五條　數學科ノ學科目ハ修身、教育、數學、物理、簿記、英語、體操トス

第六條　博物科ノ學科目ハ修身、教育、動物、植物、生理及衞生、鑛物及地質、英語、體操トス

第七條　物理化學科ノ學科目ハ修身、教育、物理、化學、數學、圖畫及手工、英語、體操トス

第七條ノ二　家事裁縫ノ學科目ハ修身、教育、家事、裁縫、國語、應用理科、手藝、圖畫、體操トス

第七條ノ三　體操家事科ノ學科目ハ修身、教育、家事、體操、理科、國語、音樂トス

第七條ノ四　理科家事科ノ學科目ハ修身、教育、理科、家事、數學、體操、英語(隨意科目)トス

第七條ノ五　歷史地理科ノ學科目ハ修身、教育、歷史、地理、法制及經濟、英語、體操トス

第七條ノ六　理科ノ學科目ハ修身、教育、物理、化學、動物、植物、生理及衞生、鑛物及地質、體操、英語(隨意科目)トス

第七條ノ七　音樂科ノ學科目ハ修身、教育、唱歌、器樂(オルガン又ハピアノ)、國語、音樂通論、和聲論、音樂史、英語(隨意科目)トス

第七條ノ八　體操科ノ學科目ハ修身、教育、體操、柔道又ハ劍道、生理及衞生、英語(隨意科目)トス

第七條ノ九　圖畫手工科ノ學科目ハ修身、教育、圖畫、手工、英語、數學、物理及化學、動物及植物、體操トス

第八條　各學科ノ修業年限及各科目ノ毎週教授時數ハ管理者之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第九條　特別ノ事情アルトキハ管理者ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ學科目ヲ加除スルコトヲ得

第十條　學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル學年ハ分チ三學期トシ第一學期ハ四月一日ヨリ八月三十一日マテトシ第二學期ハ九月一日ヨリ十二月三十一日マテトシ第三學期ハ翌年一月一日ヨリ三月三十一日マテトス

休業日ニ關スル規程ハ管理者之ヲ定ムヘシ

第十一條　入學試驗ハ男子ニ在リテハ中學校卒業女子ニ在リテハ修業年限四箇年ノ高等女學校卒業ノ程度ニ依リテ之ヲ行フ

但シ中學校高等女學校及師範學校ノ卒業者ニ限リ時宜ニ依リ試驗ヲ行ハサルコトヲ得

第十一條ノ二　管理者ニ於テ特別ノ必要アルト認メタルトキハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ當分ノ中家事裁縫科ニ限リ其ノ生徒ノ一部ノ教育ヲ教員無試驗檢定ニ關シ文部大臣ノ許可ヲ受ケタル公立又ハ私立ノ學校ニ委託スルコトヲ得

前項委託ニ關スル細則ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ管理者之ヲ定ムヘシ

第十二條　各學年ノ課程ノ修了又ハ全學科ノ卒業ヲ認ムルニハ平素ノ學業及試驗ノ成績ヲ考査シテ之ヲ定ムヘシ但シ管理者ノ見込ミニ因リ其學科目ノ試驗ヲ行ハサルコトヲ得

第十三條　管理者ハ全學科ヲ卒業セリト認メタル者ニハ卒業證書ヲ授與スヘシ

管理者ハ前項ノ卒業者ニ對シ教員免許狀ノ授與ヲ文部大臣ニ申請スヘシ

第十四條　管理者ハ成業ノ見込ナシト認メタル者及性行不良ナル者ニハ退學ヲ

命スヘシ

第十五條　生徒ハ自己ノ便宜ニ因リ退學スルコトヲ得ス但シ已ムヲ得サル事由ニ因リ管理者ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限リニアラス

第十六條　管理者ハ教育上必要ト認メタルトキハ生徒ニ懲戒ヲ加フルコトヲ得

第十七條　臨時教員養成所ニ於テハ授業料ヲ徴收セス

第十八條　臨時教員養成所ニ於テハ入學試驗料ヲ徴收スルコトヲ得

第十九條　特別ノ必要アリト認メタルトキハ生徒ニ學資ヲ補給スルコトアルヘシ

第二十條　（明治四十五年三月文部省令第八號ヲ以テ廢止）

第二十一條　左ノ各號ニ該當スルモノハ在學中補給シタル學資ヲ償還セシム但シ文部大臣ハ情狀ニ依リ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

一　第十四條ニ依リ退學ヲ命セラレタル者

二　第十五條但書ニ依リ退學シタル者

高等師範學校卒業者服務規則

大正十年四月二十六日
文部省令第二十九號

第一條　本令ハ高等師範學校、女子高等師範學校、臨時教員養成所、東京美術學校圖畫師範科及東京音樂學校甲種師範科卒業者ニ適用ス

第二條　卒業者ハ卒業證書受得ノ日ヨリ左ノ期間引續キ教育ニ關スル職務ニ從事スル義務ヲ有ス

一　學資ノ支給ヲ受ケタル者ハ修業年限ノ一倍半ニ相當スル期間

二　學資ノ支給ヲ受ケサル者ハ其ノ修業年限ノ二分ノ一ニ相當スル期間

前項ノ期間ハ二學科以上ヲ修メタル場合ニ於テハ通シテ八年ヲ超エス

第三條　卒業者ハ卒業證書受得ノ日ヨリ一年間文部大臣ノ指定ニ從ヒ就職スルノ義務ヲ有ス但シ前條ノ義務一年未滿ナル場合ハ其ノ期間トス

一學科ヲ卒業シタル者ニシテ更ニ他ノ學科ヲ卒業シタルモノニ在リテハ後ノ卒業證書受得ノ日ヨリ一年間前項ノ義務ヲ有ス

第四條　卒業者ニシテ特別ノ事情ニ依リ第二條ノ義務ヲ履行スルコト能ハサルモノハ其ノ理由ヲ具シ道府縣ニ在職スル者ニ在リテハ地方長官其ノ他ノ者ニ

アリテハ出身學校長ヲ經テ義務ノ猶豫又ハ免除ヲ文部大臣ニ出願スルコトヲ得

前項ニ依リ出願シタル者アリタルトキハ地方長官又ハ學校長ハ事實ヲ審査シ意見ヲ付シテ願書ヲ進達スヘシ

第二條　ノ義務ヲ猶豫又ハ免除シタル場合ニ於テ第三條ノ義務ハ之ト同時ニ猶豫又ハ免除セラレタルモノトス

第五條　卒業者ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノアリタルトキハ第一條ニ揭ケタル學校ノ學校長ニ於テ文部大臣ノ指揮ヲ受ケ學資ノ支給ヲ受ケタル者ニ對シテハ授業費及在學中支給セラレタル學資ノ支給ヲ受ケサル者ニ對シテハ授業費ヲ償還セシム但シ情狀ニ依リ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

一　第二條又ハ第三條ノ義務ヲ履行セサル者

二　服務年限中懲戒免職又ハ免許狀褫奪ノ處分ヲ受ケタル者

前項授業費ノ金額ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ學校長之ヲ定ムヘシ

第六條　卒業者ニシテ服務年限中研究科、專攻科又ハ帝國大學學部等ニ入學セムトスルモノアルトキハ時宜ニ依リ許可スルコトアルヘシ

第七條　卒業者ニシテ第四條ニ依リ其ノ義務ヲ猶豫セラレタルトキ又ハ前條ニ依リ研究科、專攻科若ハ帝國大學學部等ニ入學シタルトキハ其ノ猶豫又ハ在學ノ期間ハ服務年數ニ算入セス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前ノ卒業者ニシテ未タ服務義務ヲ了ラサルモノノ服務年數ニ關シテハ本令ノ規程ニ依ル

大正九年度以前ノ入學者ニシテ從前ノ規定ニ依リ服務義務ナキモノノ服務ハ從前ノ例ニ依ル

明治四十二年文部省令第二十五號高等師範學校卒業者服務規則(中略)明治四十五年文部省令第八號臨時教員養成所卒業者服務規則ハ之ヲ廢止ス

○臨時教員養成所名稱及學科

名稱	學科	告示摘要
第一臨時教員養成所（東京高等師範學校內）	國語漢文科 英語科 數學科 物理化學科 博物科 歷史地理科 體操科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置 十二年四月告示第二百六十四號ニテ增置
第二臨時教員養成所（廣島高等師範學校內）	國語漢文科 英語科 數學科 物理化學科 博物科 歷史地理科 圖畫手工科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置 十二年四月告示第二百六十四號ヲ以テ增置 昭和五年四月告示第九十二號ヲ以テ增置
第三臨時教員養成所（奈良女子高等師範學校內）	數學科 理科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置
第四臨時教員養成所（東京音樂學校內）	音樂科	大正十一年四月文部省告示第三百四十四號ヲ以テ設置
第五臨時教員養成所（大阪外國語學校內）	英語科 歷史地理科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置 大正十五年四月文部省告示第二百三號ヲ以テ增置

第六臨時教員養成所（東京女子高等師範學校內）	家事科 裁縫科 國語漢文科 理科 操練科	明治三十九年四月文部省告示第八十三號ヲ以テ設置、四十二年告示第四十號大正七年告示第二十八號十年告示第百四十二號十一年告示第二百四十五號ヲ以テ改正
第七臨時教員養成所（京都帝國大學內）	國語漢文科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第八臨時教員養成所（九州帝國大學內）	數學科 物理化學科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第九臨時教員養成所（東北帝國大學內）	數學科 物理化學科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第十臨時教員養成所（第四高等學校內）	物理化學科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第十一臨時教員養成所（濱松高等工業學校內）	數學科 物理化學科	大正十二年四月文部省告示第二百六十三號ヲ以テ設置
第十二臨時教員養成所（東京外國語學校）	英語科	大正十五年四月文部省告示第二百三號ヲ以テ設置

第十三臨時教員養成所（第五高等學校內）	數學科	大正十五年四月文部省告示第二百三號ヲ以テ設置
第十四臨時教員養成所（小樽高等商業學校內）	英語科	大正十五年四月文部省告示第二百三號ヲ以テ設置
第十五臨時教員養成所（佐賀高等學校內）	歷史地理科	昭和二年三月文部省告示第百三十五號ヲ以テ設置
第十六臨時教員養成所（北海道帝國大學內）	博物科	昭和四年四月文部省告示第百三十號ヲ以テ設置

○第十六回臨時教員養成所規則

第一章　目的

第一條　本所ハ師範學校中學校及高等女學校ノ教員タルベキ者ヲ養成スル所トス

第二章　學科、學科課程及修業年限

第二條　本所ニ左ノ學科ヲ置ク

博物科

第三條　本所ノ修業年限ハ三箇年トス

第四條　學科課程左ノ如シ

學科目＼學年	第一學年	第二學年	第三學年
修身	實踐倫理 一	倫理學 一	日本道德ノ特質 一
教育	教育學史 一	教育學 二	教育法令及教授法 二
動物	普通動物學 三	普通動物學 二	普通動物學、發生學 三
生理及衞生		人體生理及解剖 三	第一學期衞生 二
植物	形態學、生理學 三	生理學、分類學 二	分類學 三
鑛物及地質	鑛物學 二	地質學 二	地質學 二
動物實驗	普通動物解剖實驗二回	普通動物解剖組織實驗二回	組織學、發生學實驗二回
植物實驗	形態學〃二回	生理學〃二回	分類學〃二回
鑛物及地質實驗	鑛物學〃一回	地質學〃一回	地質學〃一回
英語	講讀 三	講讀 三	講讀 三
論理	論理學 二		

心理				
哲學				
體操教練	三	體操教練	三	體操教練 三
計	一九 實驗五回	計	二〇 實驗五回	第一學期 二一 實驗五回
				二 實驗一九回
				哲學概論 二
				心理學 二
				體操教練 三

第三章　學年、學期、休業

第五條　學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル

第六條　學年ヲ左ノ三學期ニ分ツ

第一學期　四月一日ヨリ八月三十一日ニ至ル

第二學期　九月一日ヨリ翌年一月七日ニ至ル

第三學期　一月八日ヨリ三月三十一日ニ至ル

第七條　休業日ハ左ノ如シ

春期休業　四月一日ヨリ同七日ニ至ル

夏期休業　七月十一日ヨリ九月十日ニ至ル

冬期休業　十二月二十五日ヨリ翌年一月七日ニ至ル

日曜日及左ノ祭日祝日

天長節　四月二十九日

秋季皇靈祭　秋分日

神嘗祭　十月七日

明治節　十一月三日

新嘗祭　十一月二十三日

北海道帝國大學記念日　二月六日

紀元節　二月十一日

春季皇靈祭　春分日

第四章　定員、入學、在學及學資

第八條　本所生徒ノ定員ハ凡ソ九十名トス、內若干名ハ給費生トス

第九條　本所ニ於テハ授業料ヲ徵收セス

第十條　入學期ハ學年ノ始トス、但シ時宜ニヨリ生徒ヲ募集セザルコトアルヘシ

第十一條　生徒ハ左ノ資格ヲ有シ出身學校長ノ薦擧ニ依リ品行方正、身體健全、志操鞏固ニシテ將來教員タルニ適當ナリト認ムル者ニ就キ試驗ノ上管理者之ヲ

選抜ス

但シ第二項該當者中出身學校ヲ有セザル者ハ薦擧ヲ要セス

一、師範學校、中學校ノ卒業者

二、專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗規程ニ合格シタル者及一般專門學校入學ニ關シ無試驗檢定ヲ受クル資格ヲ有スル者並ニ小學校本科正教員免許狀所有者

第十一條　入學志願者ハ左ノ書類ヲ本所ニ差出スヘシ

一、出身學校長ノ薦擧書（書式第一號）

一、入學願書（書式第二號）

一、履歷書（書式第三號）

一、戸籍謄本（手札型半身脫帽提出前三ケ月以内ニ單身撮影シタルモノヲ臺紙ニ貼付シ裏面ニ志望學科氏名ヲ記入スヘシ）

一、寫眞（現ニ官職ニ在ル者又ハ服務義務年限中ノ者並ニ現ニ在學セル學校卒業後服務義務ヲ生スル者ニ限リ之ヲ要ス）

一、地方長官ノ承認書

第十三條　入學試驗ハ左ノ科目ニ付キ之ヲ行フ

國語及漢文

英語

數學（代數、幾何）

博物（動物、植物）

第十四條　入學ノ許可ヲ得タル者ハ直チニ保證人二名ヲ定メ誓約書（書式第四號）ヲ差出スヘシ

保證人ノ內一名ハ公民權ヲ有スル者若クハ丁年以上ノ男子ニシテ所得稅ヲ納ムルモノタルヘク其他ノ一名ハ一戸ヲ構ヘタル丁年以上ノ男子ニシテ本人ト親族關係アルモノタルヘシ

但シ親族ナキモノハ身許引受人ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

管理者ニ於テ前項ノ保證人ヲ不適當ナリト認ムルトキハ之ヲ換ヘシムルコトアルヘシ

第十五條　保證人中死亡シ若クハ其資格ヲ失ヒタル者アリタルトキハ直チニ之ヲ補充シ兩保證人連署ノ上屆出ツヘシ

第十六條　族籍又ハ氏名ヲ變更シタルトキハ戸籍抄本ヲ添ヘ其旨直チニ屆出ツヘシ

第十七條　病氣又ハ已ムヲ得サル事故アリテ遲刻シタルトキ若クハ早退セントスルトキ其事由ヲ詳記シ速ニ届出ツヘシ引續キ一週間以上缺席セントスルトキハ日數ヲ定メ豫メ届出ツヘシ

但シ疾病ニ係ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添付スルヲ要ス

第十八條　疾病又ハ已ムヲ得サル事故ニ依リ引續キ六十日以上修業シ能ハストト思料スルモノハ其疾病ニ係ルトキハ醫師ノ診斷書、事故ニ係ルトキハ詳細ナル事由書ヲ添ヘ願書ヲ差出スヘシ

第十九條　學資ハ生徒ノ希望ニ基キ學力及履歷ヲ考査シ相當ト認メタル者ニ對シ年額三百圓ヲ支給ス

學資支給ニ關スル規則ハ別ニ之ヲ定ム

第五章　退學

第二十條　左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ退學ヲ命ス

一、屢々遲刻早退缺席スル等出席不規律ナルトキ

二、成業ノ見込ナシト認メタルトキ

三、各學年ニ於テ成績不良ノ爲メ進級シ能ハサルトキ

第二十一條　疾病又ハ已ムヲ得サル事故ニ依リ退學セントスルトキハ其ノ疾病ニ係ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘ事故ニ係ルモノハ事由ヲ詳記シ保證人連署ノ上願出ツヘシ

第六章　懲戒

第二十二條　本所ノ規則命令又ハ示達ニ悖戻シ若クハ風紀ヲ紊ス等ノ行爲アリタルトキハ其情狀ニ依リ左ノ懲戒ニ處ス

一、謹愼

二、停學

三、除名

第七章　卒業

第二十三條　生徒ハ第一學年ヨリ順次第三學年ニ至ル課程ヲ履修スヘシ各學年ノ及落ハ該學年間ニ於ケル平素ノ學業及試驗ノ成績ヲ考査シテ之ヲ決定ス

但シ管理者ノ見込ニ依リ一部學科ノ試驗ヲ行ハサルコトアルヘシ

第二十四條　卒業者ニ對シテハ卒業證書ヲ授與ス

第八章　服務義務

第二十五條　卒業ハ卒業證書受領ノ日ヨリ左ノ期間引續キ教育ニ關スル職務ニ從事スル義務ヲ負フ

一、學資ノ支給ヲ受ケタル者ハ修業年限ノ一倍半ニ相當スル期間

二、學資ノ支給ヲ受ケサル者ハ修業年限ノ二分ノ一ニ相當スル期間

右ノ內最初ノ一ケ年ハ文部大臣ノ指定ニ從ヒ奉職スル義務アルモノトス

第二十六條　前條ノ外服務ニ關シテハ大正十年四月文部省令第二十九號高等師範學校等卒業者服務規則ニ依ル

（書式第一號）

薦舉書

右者貴所入學志願ノ處教員タルニ適良ノ者ト被認候ニ付別紙學業成績並ニ人物考査表相添ヘ此段薦舉候也

年　月　日

何　某

何々學校長　氏

名印

第十六臨時教員養成所管理者

北海道帝國學總長　爵　氏

名殿

何　某

學年	修身	國語			各學年ノ通約	全級人員	各學年ノ席次	人物考査
第一學年								

右證明候也

年　月　日

何々學校長　氏

名印

（注意）人物考査ノ品行、性質、志操、擧動、長所及短所等ヲ記載スルコト

（書式第二號）

入學願書（用紙美濃紙）

志望　何科

給費　希望（私費ニテモ可ナリ、又希望セス）

私儀第十六臨時教員養成所生徒トシテ入學致度ニ付書類相添ヘ此段願出候也

年　月　日

現住所

何　某㊞

第十六臨時教員養成所管理者

北海道帝國大學總長　僻　氏　名殿

（様式第三號）

履　歴　書

原籍　族稱（寄留者ハ寄留籍ヲ併記スヘシ）

戸主・何某何男或ハ弟等

現住所

生所

（假名ヲ付スヘシ）

何　某

生年月日

一、卒業證書、免許狀、試驗檢定合格證書

何年何月何日道廳府縣郡市町村（私立）何學校ニ於テ何學科卒業證書ヲ受ク等

（證書寫ヲ添フヘシ）

一、學　業

何年何月何日ヨリ何年何月何日マデ何所何某ニ就キ何學科ヲ修業ス等

一、職　業

何年何月何日道廳府縣何々小學校訓導拜命

何年何月何日依願免官或ハ現今在勤等

一、賞　罰

賞ニ特ニ著シキモノニ限リ書スヘシ

一、兵役關係

右之通リ相違無之候也

年　月　日

右

何　某㊞

（書式第四號）

㊞ 參錢收入印紙貼用

誓約書

私儀今般御所生徒トシテ入學御許可相成候ニ付テハ在學中御規則ヲ遵守スヘキハ勿論卒業後ニ在リテハ高等師範學校等卒業者服務規則ヲ服膺可致候也

年　月　日

本籍
住所

（假名ヲ付スヘシ）
何　某㊞

生年月日

前書之通相違無之仍テ本人身上ヨリ相起リ候事件ニ關シテハ拙者共一切引受可申候也

年　月　日

本籍
住所
職業及
本人トノ關係　親族（又ハ身許引受人）
保證人　何　某㊞

本籍
住所
職業及
本人トノ關係
保證人　何　某㊞

第十六臨時教員養成所管理者

北海道帝國大學總長　爵　氏　名殿

追テ保證人向後轉住改印等ノ異動ヲ生シタル場合ニ於テハ速カニ御屆可申候也

前書保證人何某ハ丁年以上ニシテ當市町村内ニ居住シ一戸ヲ構ヘ家計ヲ立ツル者ニ相違無之候也

（公民權ヲ有スル者丁年以上ニシテ所得稅ヲ納ムル者ニ相違無之候也）

年　月　日

何市町村長　何　某㊞

前書保證人何某ハ丁年以上ニシテ當市町村内ニ居住シ一戸ヲ構ヘ家計ヲ立ツル者ニ相違無之候也

年　月　日

何市町村長　何　某㊞

○第十六臨時教員養成所生徒學資支給規程

第一條　本所規則第十九條ニ規定スル學資ハ本規程ニ依リ之ヲ支給ス

第二條　學資ハ入學ノ月ヨリ退學又ハ卒業ノ月迄月額金貳拾五圓ヲ支給ス

但シ懲戒ニ依リ退學ヲ命セラレタル者ニハ當月分ヲ支給セス

第三條　學資ハ當月分ヲ翌月十日迄ニ支給ス

但シ卒業當月ニ限リ卒業ノ日迄ニ支給ス

第四條　停學期間中ハ學資ノ支給ヲ停止シ其ノ停止ノ月ハ日割ヲ以テ支給ス

○第十六回臨時教員養成所生徒服制内規

第一條　本所生徒ノ服裝ヲ左ノ通定ム

一、制　服

制式　立襟背廣形（第一號圖式）

色　黒色

釦　金釦（徑六分櫻章ヲ附ス）

胸釦　一行五個

襟章　左側ニ金文字Nヲ付ス

二、制　帽

制式　海軍形　周圍ニ黒色リボンヲ纏フ

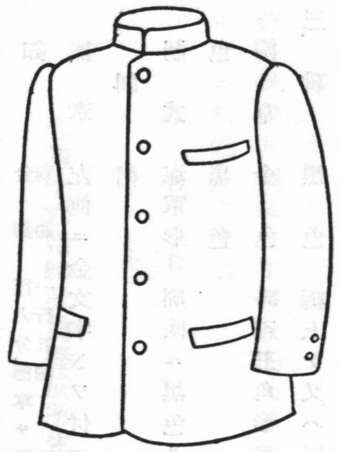
色　黒色

帽章　金色　略正三角形ヲナシ（第二號圖式）高サ十五糎

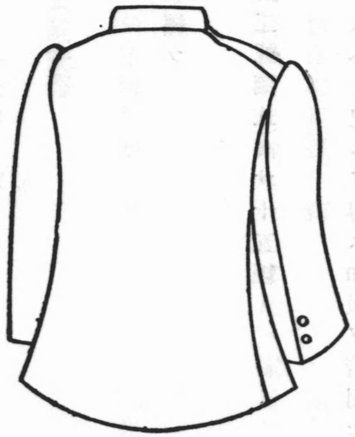
三、靴　黒色　編上ケ又ハ短靴

第二條　生徒登校ノ際必ス制規ノ服裝ヲナスヘシ已ムヲ得ス和服ヲ着用セントスルトキハ管理者ニ願出テ許可ヲ受クヘシ

第一號圖式



上衣(前面)



(面背)

第二號圖式(帽章)

○職員

管理者	北海道帝國大學總長	佐藤昌介
主事	北海道帝國大學教授	高岡熊雄
教務主任	同	伊藤誠哉
生徒主事	北海道帝國大學農科教授	新庄巍
事務主任	北海道帝國大學事務官	根本通美

講師

動物發生學	北海道帝國大學教授	小熊捍
植物分類學	同	坂村徹
教育	北海道帝國大學農科教授	羽鳥又次郎
修身	同	藤原正
動物分類學	同	新庄巍
植物生理學	同	鈴木限三

英語　小谷武治
獨語　成田秀三
鑛物及地質　上床國夫
心理　清水榮長
生理及解剖學　岡田正夫
化學　中村幸彦
農學汎論　前川十郎
岩石學　中尾清藏
體操教練　小林藏太

事務囑託

北海道帝國大學書記　渡邊慶太郎
同　龜山楨次
同　庄子榮三郎

實驗補助

北海道帝國大學助手　今井三子
北海道帝國大學農學部授業囑託　齋藤三郎
北海道帝國大學雇　淺地清三
同　村松康
同　遊佐彬

○生徒

第二學年

服部一男（三重）　林三雄（三重）
金森久和（北海）　金子喜夫（北海）
熊谷三郎（北海）　小林裕（北海）
三浦嘉一（北海）　水野正之（愛知）
押味賢三（北海）　佐藤正之（北海）
鈴木要（北海）　高橋義士（高知）
岩田健一（北海）　梶川誠以逸（北海）
北三郎（富山）　北崎永利（福岡）
河野有三（北海）　牧野武（北海）
四川謙光（兵庫）　四田影一（北海）
園木文平（北海）　末松格（北海）
留目金治（北海）　豐福徹（北海）

卜部奎一（廣島）　矢田正（東京）
吉岡信義（熊本）　柳田十九男（栃木）　山田義雄（北海）

生徒府縣別調

府郡別	北海道	栃木	東京	富山	三重	愛知	兵庫	廣島	高知	福岡	熊本	計
	一八	二	一	一	二	二	一	一	一	一	一	二九

昭和四年度入學志願者及入學者出身學校別

	中學	商業	農業	師範	檢定	私立大學豫科一年了	計
志願者	一二四	三	三	二	五	一	一四六
入學者	二六	一	一	一	一	一	三〇

生徒年齡調

學科別	最高	最低	平均
博物科	二六・三	一八・一	二〇・〇

○附錄

文武會會則

（昭和四年五月改正）

第一章　總則

第一條　本會ハ之ヲ北海道帝國大學文武會ト稱ス

第二條　本會ハ會員ノ智德ヲ研修シ體育ヲ奬勵シ兼テ會員ノ融和ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第三條　本會ニ左ノ諸部ヲ置ク

文藝部、新聞部、辯論部、音樂部、美術部、共濟部、柔道部、劍道部、弓道部、角力部、陸上競技部、ア式蹴球部、ラグビー蹴球部、水泳部、野球部、庭球部、山岳部、スキー部、スケーチング部、ホッケー部

第四條　會員ハ各部ニ加入シ其部員トナルコトヲ得

第二章　會員

第五條　本會々員ハ通常會員、特別會員及賛助會員ヨリ成ルモノトス

第六條　北海道帝國大學在籍ノ學生生徒ハ必ス通常會員タルモノトス

第七條　北海道帝國大學總長及教官ハ特別會員タルモノトス

但シ前項以外ノ北海道帝國大學職員ニシテ入會ヲ申出タルモノハ特別會員タルコトヲ得

第八條　北海道帝國大學卒業生、舊東北帝國大學農科大學卒業生、舊札幌農學校卒業生及北海道帝國大學ニ關係アルモノハ贊助會員タルコトヲ得

第三章　役　員

第九條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會頭　一名　理事長　一名　副理事長　一名
協議員　若干名　理事　若干名　庶務會計員　若干名

第十條　北海道帝國大學總長ヲ會頭トス

第十一條　協議員ハ特別會員中ヨリ各學部豫科、各專門部ニ於テ一名宛互選スルモノトス

第十二條　理事長ハ特別會員中ヨリ會頭之ヲ指名シ副理事長ハ特別會員中ヨリ理事之ヲ推薦シ會頭ノ承認ヲ經ルモノトス理事ハ通常會員中ヨリ理事選擧ニ關スル內規ニヨリ選出セラレタルモノトス

第十三條　會頭ハ本會ヲ總理ス

第十四條　理事中ヨリ庶務係會計係事務ヲ分擔スヘキモノ四名ヲ選出シ內二名ハ其各係主任トス

第十五條　庶務會計員ハ北海道帝國大學事務員中ヨリ會頭之ヲ囑託スルモノトス

第十六條　理事長ハ庶務會計ノ事務ヲ管理シ竝理事會ニテ決議シタル事項ヲ執行ス

第十七條　副理事長ハ理事長事故アルトキハ之ヲ代理ス

第十八條　庶務會計係ハ理事長ノ指揮ニ從ヒ庶務會計ノ事務ヲ處理ス

第十九條　庶務會計員ハ庶務會計ノ事務ヲ補佐ス

第二十條　理事ハ任期一ケ年トシ每年十一月末之ヲ改選ス
但シ再選スルコトヲ得

第二十一條　理事長副理事長及理事ハ各部ノ役員ヲ兼ヌルコトヲ得ス

第四章　理事會

第二十二條　理事會ハ理事長副理事長及理事ヲ以テ組織ス
但シ理事長必要ト認メタルトキハ理事會ニ協議員ノ出席ヲ求メテ協議スルモノトス

第二十三條　理事會ハ左ノ事項ヲ處理スル爲學年ノ始メニ於テ理事長之ヲ招集ス
但シ必要ニ應シ臨時ニ之ヲ招集スルコトアルヘシ

一、各部ノ統一
一、豫算ノ編成
一、會務ノ報告ニ關スル事項
一、會員ノ懇親ニ關スル事項
一、本會ニ關スル重大ナル事項

第二十四條　各部ノ主任ハ其部ノ事項ニ關シ理事會ニ出席シ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第二十五條　會員ハ三十名以上ノ贊成ヲ得テ理事會ニ提案スルコトヲ得

第二十六條　理事會ハ其三分ノ二以上出席スルニアラサレハ議決ヲナスコトヲ得ス

第五章　會　計

第二十七條　通常會員ハ入會ト同時ニ入會金トシテ金貳圓ヲ納ムルモノトス
第二十八條　通常會員ノ會費ハ一ケ年金四圓トシ授業料ト共ニ第一期二圓、第二期二圓ヲ納ムルモノトス
第二十九條　特別會員ハ會費トシテ毎月俸給月額百五十分ノ一ヲ納ムルモノトス
第三十　條　贊助會員ハ毎年金壹圓以上ヲ納ムルモノトス
但シ左ノ事項ニ該當スルモノハ會費ヲ要セス
一、贊助會員ニシテ一時金拾圓ヲ納メタルモノ
一、特別會員ヨリ贊助會員ニ轉シタルモノ
第三十一條　前條ノ金額ハ之ヲ基本金ニ編入スルモノトス
第三十二條　會費ハ理事會ニ於テ編成シタル豫算ニ從ツテ之ヲ使用スルモノトス
但シ會計年度ハ四月ニ始マリ翌年三月ニ終ル
第三十三條　基本金ハ基本財產トシ利子ノ外使用スルコトヲ得ス

第六章　附　則

第三十四條　本會々則ハ修正ニ關スル發議ハ理事ノ過半數或ハ會員六十名以上ノ贊成ヲ得タルニ非サレハ提出スルコトヲ得ス
第三十五條　本會々則ニ關スル修正ハ理事會ヲ開キ五分四以上ノ出席ヲ以テ三分ノ二以上ノ同意ニヨリテ決ス

文武會各部通則

第一條　各部ニ左ノ役員ヲ置ク
部　長　一　名　幹　事　若干名
第二條　部長ハ特別會員中ヨリ各部幹事之ヲ推薦シ會頭ノ承認ヲ經ルモノトス
第三條　幹事ハ各部々員中ヨリ互選スルモノトス
幹事中主任一名ヲ定ム
第四條　部長ハ其ノ部ヲ管理シ幹事ハ部長ヲ補佐シテ其ノ事務ニ從事ス
第五條　役員ハ專任トシ二部ヲ兼ヌルコトヲ得ス
第六條　幹事ノ任期ハ一ケ年トシ毎年一月末改選スルモノトス
但シ再選スルコトヲ得
第七條　各部ノ事業ハ施行前當該部長ヨリ理事長ニ通知シテ會頭ノ承認ヲ受クヘシ
第八條　各部ニハ獨立ノ會計ヲ立テシメ補助金ヲ給スルモノトス
第九條　各部々長ハ其部次年度ノ經費豫算ヲ毎月一月末マテニ理事長ニ提出スルモノトス
第十條　各部經費ノ支拂ハ主任幹事及會計主任ノ捺印シタル債權者ノ請求書ニヨリ會計員之ヲ取扱フ
第十一條　各部ニ關スル重大ナル事項ハ理事長ノ出席ヲ求メテ決スルモノトス
第十二條　各部々長ハ毎年度末其部ノ記錄及決算報告書ヲ理事長ヲ經テ提出スルモノトス

文藝部細則

（昭和四年十月改正）

第一條　本部ハ北海道帝國大學文武會々則第三條ニ基キテ成立シ文武會文藝部ト稱ス

第二條　本部ハ文武會各種會員ノ文藝上ノ研鑽ニ資益スルヲ以テ目的トス

第三條　本部ハ文武會各種會員ノ有志者ヲ以テ組織ス

但シ部員タルノ希望ヲ有スルモノハ幹事ニ申出ヅルコト

第四條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク

第一項　部長　一名　但シ部長ノ任期ハ三ケ年トシソノ都度重任スルコトヲ得

第二項　主任　一名

第三項　幹事　若干名

第五條　本部ハ第二條ノ目的ヲ達成センカタメ凡ソ左ノ事業ヲナス

第一項　作品發表機關雜誌ノ發行

一、雜誌ヲ「北大文藝」ト稱ス

二、雜誌ハ隔月發行ス

三、雜誌ハ希望ニヨリ文武會員外ニ實費ニテ頒ツコトアルヘシ

第二項

一、短歌會、俳句會、詩話會、作品朗讀會、創作合評會、劇研究會、映畫研究會等ノ文藝研究會

二、文藝講演會

第三項　其ノ他本部ノ目的ニ叶フト認メラレタルモノ

第六條　本部々員ハ部費トシテ年額金壹圓ヲ納ムルモノトス

講演部細則

第一款　成立及目的

第一條　本部ハ文武會規則第三條及第四號各部通則第六條ニ依リテ成立ス

第二條　本部ハ辯論ノ琢磨思想ノ鍛鍊ヲ目的トシ文武會員相互ノ親睦ヲ計リ與論統一ノ機關タルヘシ

第二款　役員

第三條　文武會各部通則第一條ニ從ヒ左ノ役員ヲ置ク

部長　一名　主任幹事　一名　幹事　十二名

一、主任幹事ハ幹事中ヨリ互選ス　但シ主任幹事ハ會計ヲ司ルモノトス

二、幹事中三名ハ專ラ記錄ノ任ニ當ル

第四條　本部ハ顧問ヲ本學教官中ヨリ若干名推薦ス

第三款　事業

第五條　本部ハ演說、討論、講演等ノ諸會ヲ開クヲ以テ本領トス

第六條　毎土曜日辯論練習會ヲ開ク

第七條　春秋二季ニ於テ大會及擬國會ヲ開催ス

第八條　差支ナキ限リ各大學各高等學校ト交換演說會ヲ開ク

第九條　本部ハ左ノ事項ヲ爲スモノトス

一、毎學期一回講演會ヲ開ク

二、時宜ニ依リ名士ヲ招待シ講演會ヲ開ク

第十條　本部ノ諸會ハ公開ヲ爲スコトアルヘシ

陸上競技部細則

第一條　本會ハ各科（農學部、醫學部、工學部、豫科、農學實科、林學實科、土木專門部、水產專門部）ニ陸上競技支部ヲ設ケ其ノ統一ヲ計ル

但シ支部ハ各科設クル所ノ競技團體ニ一致スルモノトス

第二條　部員ハ文武會通常會員ノ有志者ニシテ各科陸上競技支部員タルモノヲ以テ組織ス

第三條　各科支部ニ委員二名ヲ置ク

但シ委員ニハ各科設クル所ノ競技團體ノ委員ヲ以テ爲ス

第四條　本部ニハ左ノ役員ヲ置ク

部長　一名　幹事　數名

但シ幹事ハ主任、副主任（マネーヂヤー）、庶務係、競技係（キヤプテン）、會計係、記錄係及各科支部委員ヨ

リナル改選期ハ毎年十一月トス

第五條　本部ハ毎年春季全道中等學校陸上競技會ヲ主催シ秋季本學陸上競技大會ヲ開ク其ノ他適當ト認メタル運動ニ關スル事業ヲ行フ

劍道部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス

第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク

一、部長　一名　一、幹事　七名（內一名ヲ主任トス）

第三條　本部々員ハ部費トシテ毎年金貳拾錢ヲ納ムルモノトス

第四條　本部ハ年三回小集會ヲ一回大會ヲ開ク

柔道部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志ヲ以テ組織ス

第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク

一、部長　一名　一、幹事　八名

第三條　本部々員ハ部費トシテ毎年金貳拾錢ヲ納付スヘシ

第四條　毎學期一回小集會ヲ開キ一學年一回大會ヲ開ク

第五條　部員タル資格ヲ恥カシムル者ハ除名ス

弓道部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　五名
第三條　本部々員ハ部費トシテ毎月金五錢ヲ納付スヘシ
第四條　春秋二季大會ヲ開ク
第五條　本部々員ニシテ其ノ責任ヲ盡ササル者ハ除名ス

野球部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　八名
第三條　本部々員ハ毎月部費トシテ金五錢ヲ納付スヘシ
第四條　本部々員ニシテ其ノ責任ヲ盡ササル者ハ除名ス

庭球部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員中ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置キ事務ヲ掌理ス
一、部長　一名　一、幹事　八名（内主任一名、會計一名、コート幹事各二名）
第三條　本部々員ハ部費トシテ毎年金貳拾錢ヲ納付スヘシ
第四條　本部々員ニシテ其ノ責任ヲ盡ササル者ハ除名ス

スケーチング部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　六名
第三條　本部開設時期ハ毎年十二月ニ始リ翌年三月ニ至ル四箇月間トス
第四條　本部員ハ開設時期ノ間部費トシテ毎月金拾錢ヲ納付スヘシ

スキー部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　八名
第三條　本部員ハ部費トシテ一箇年金貳拾錢ヲ納付スヘシ
第四條　毎年一回大會ヲ開ク
髓時雪中旅行ヲ催スコトアルヘシ
第五條　部員タル體面ヲ恥カシムル者ハ除名ス

角道部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　九名（內一名主任トス）
第三條　本部ハ春秋二回大會ヲ開ク
第四條　部員タル資格ヲ恥カシムル者ハ除名ス

水泳部細則

一、部員ハ文武會々員中ノ有志ヨリナル

二、役　員　部長　一名　主任　一名　幹事　若干名
三、部員ハ毎年部費トシテ金壹圓ヲ納ムルコト
四、毎夏一回大會ヲ開催ス
五、部員タルノ責任ヲ盡ササル者ハ幹事會ノ決議ヲ經テ除名スルコトアルヘシ

音樂部細則

第一章　名稱及目的

一、音樂ノ研究ト普及トヲ以テ目的トシ兼ネテ部員人格ノ陶冶ヲ期ス
一、本部ヲ北大文武會音樂部ト稱ス

第二章　部員及組織

一、文武會員ニシテ音樂ヲ愛好スル者ハ本部員タルコトヲ得
一、本部中ニ管絃樂部、マンドリン樂部、聲樂部ヲ置ク
一、部長一名、主任幹事六名ヲ置ク

第三章　事　業

一、毎年一回定期大會ヲ開催ス
一、隨時演奏會、音樂講演會、其ノ他本部ノ目的ニ叶フト認メラレタル諸種ノ事業ヲ爲スコトアルヘシ

附　則

一、各樂部ヨリ各二名宛ノ幹事ヲ選出ス
幹事ハ主任幹事ヲ互選ス
一、毎年一回總會ヲ開催ス
但シ部長又ハ1/2以上ノ部員ノ必要ト認メタル時ハ臨時總會ヲ開クコトアルヘシ
一、總會出席部員2/3以上ノ贊同ヲ經タル時ハ既存樂部以外ニ新樂部ヲ設置スルコトヲ得
一、本部ノ名ヲ使用セントスル時ハ必ス部長ノ承認ヲ經ヘシ
一、部員ヨリ若干ノ部費ヲ徵集ス
臨時部費ヲ徵收スルコトアルヘシ
一、豫算ハ幹事會之ヲ決定ス
但シ緊急ノ場合ニハ部長及主任幹事合議ノ結果決定スルコトアルヘシ
一、部員ニシテ不名譽ノ行爲アリタル時ハ之ヲ除名スルコトアルヘシ
一、部則ノ變更ハ全部員2/3以上ノコト

美術部細則

第一條　本部ハ文武會員ノ有志ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　十名
第三條　本部ノ事業ハ大凡左ノ如シ
一、黒百合會美術展覽會
二、寫眞展覽會
三、小學兒童圖畫展覽會
四、知名畫家作品展覽會後援
五、部員作品月評會
第四條　本部々員ハ部費トシテ毎月金貳拾錢ヲ納付スヘシ

山岳部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ハ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　六名
第三條　本部々員ハ部費トシテ年額金壹圓ヲ納付スヘシ
第四條　本年ハ四季ヲ通シ登山ヲ行フ又登山スキー術研究ノ爲合宿ヲ行フコトアルヘシ
尙隨時研究會ヲ催ス

ホツケー部細則

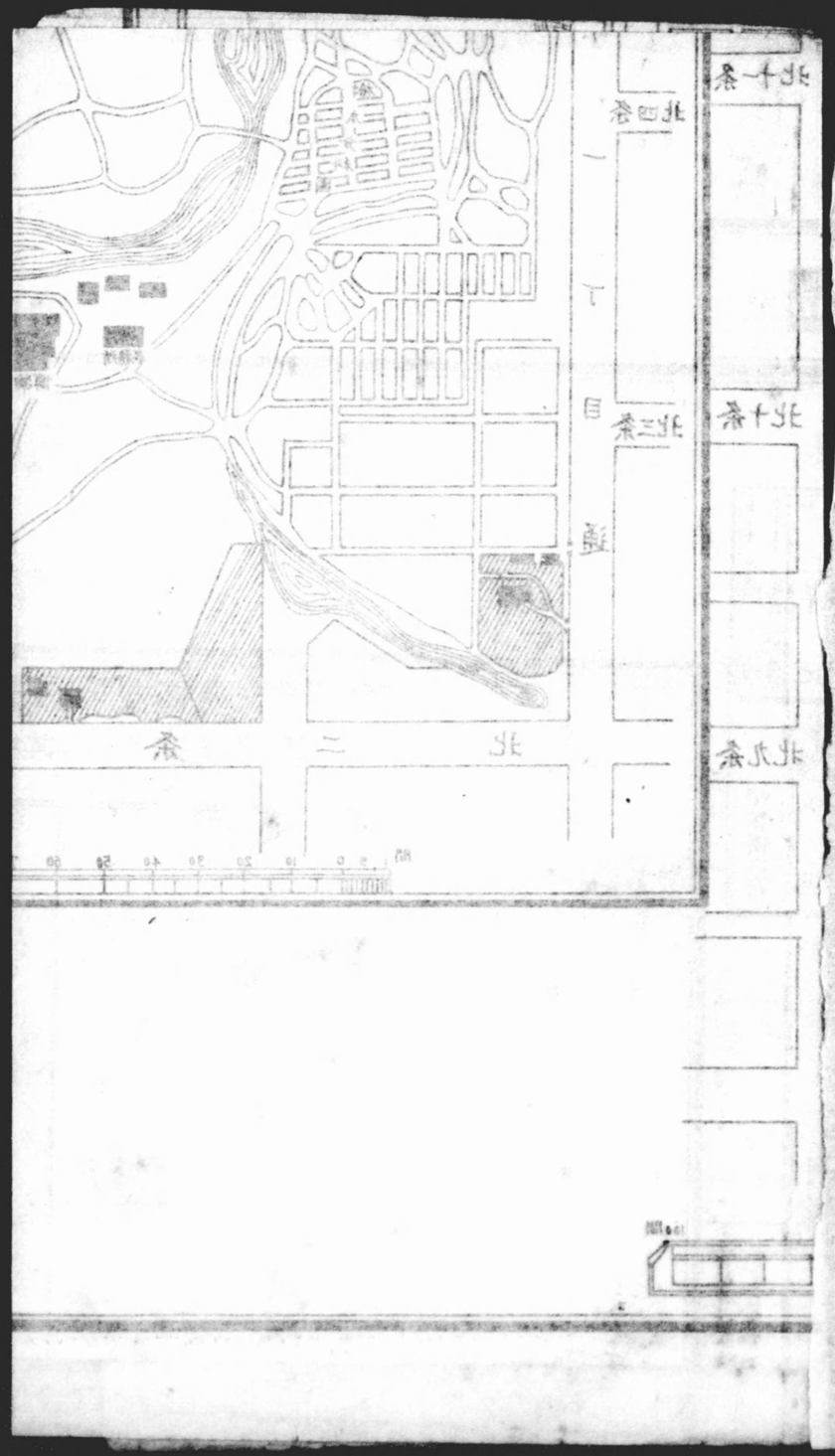
第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ハ氷上ホッケー及陸上ホッケーノ兩競技ノ修練ニヨリ心身ノ向上ヲ期ス
第三條　本部ハ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　若干名
但シ幹事ハ庶務主任、主將、庶務、會計、物品、記錄ノ諸係ヨリナル
第四條　本部ハ適當ト認メタル對內及對外ノ各競技會ヲ開催シ若ハ之ニ出場ス
第五條　本部々員ハ部費トシテ年額金參圓ヲ納付スヘシ
但シ部費ハ四月、九月、十二月ノ三期ニ分チテ納ムルコトヲ得
第六條　本部々員ニシテ其ノ責任ヲ盡ササル者ハ除名ス

ラグビー部細則

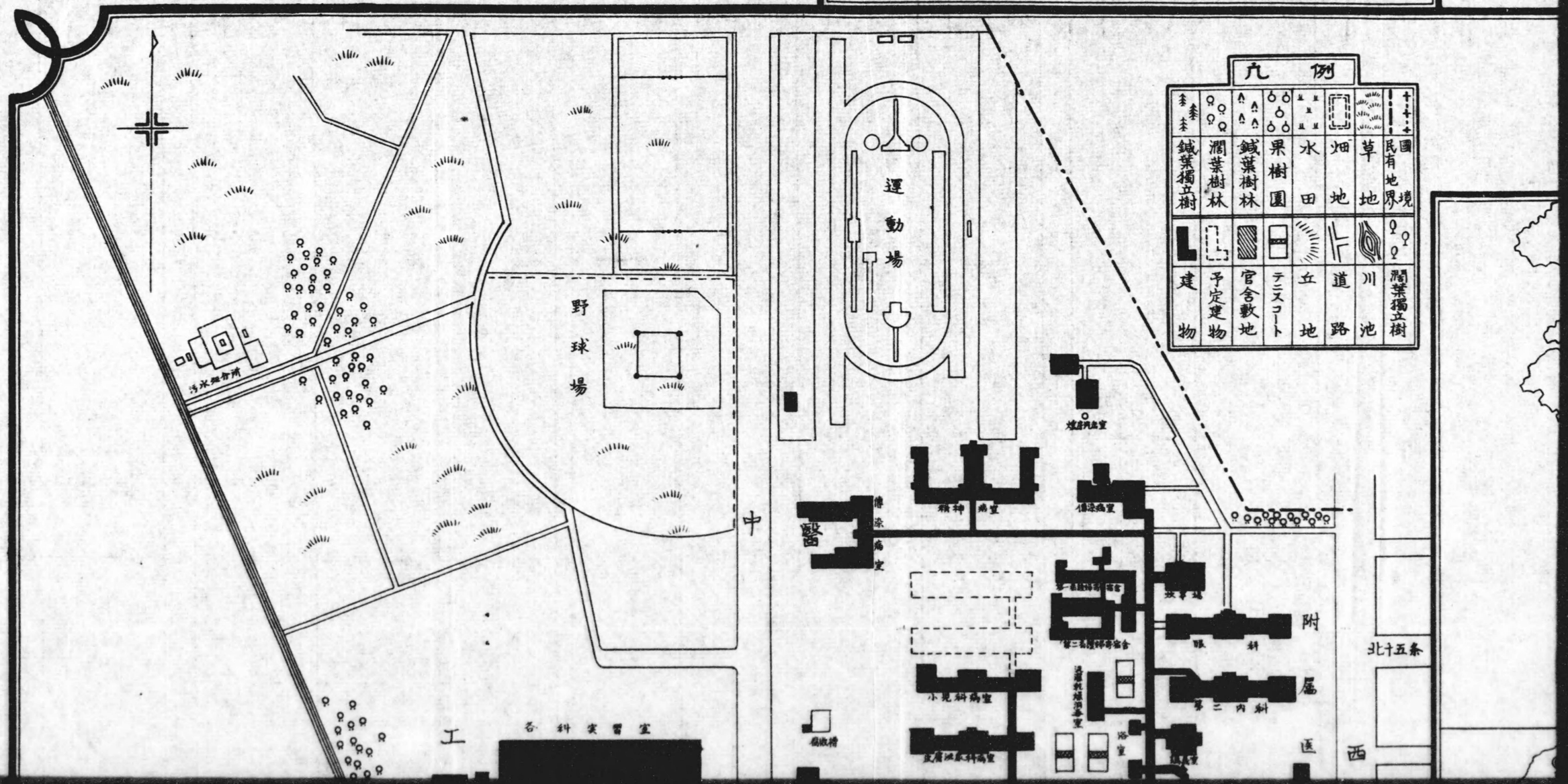
第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志ヲ以テ組織ス
第二條　本部ハラグビー蹴球競技ノ修練ニヨリ心身ノ練磨向上ヲ期ス
第三條　本部ハ各部通則第一條及第六條ニヨリ左ノ役員ヲ置ク
一、部長　一名　一、幹事　十名
但シ幹事ハ主任、大學主將、豫科主將、實科專門部主將、各科準主將、選手監督、庶務會計及ビ記錄係ヨリナルモノトス
第四條　本部ハ適當ト認メラレタル學內及ビ對外ノ競技會ヲ開催シ又之ニ出場ス
第五條　本部員ハ部費トシテ年額金貳圓也ヲ納付スヘシ
但シ部費ハ四月、九月ノ二期ニ分納スルコトヲ得
第六條　本部員ニシテ其ノ責任ヲ盡ササルモノハ幹事會ノ決議ヲ經テ除名スルコトアルヘシ

馬術部細則（昭和五年度新設）

第一條　本部ハ文武會通常會員中ノ有志ヲ以テ組織ス
第二條　本部ハ每學年始ニ於テ部員ヲ募集シ其ノ他ノ時期ニ於テハ入退ヲ許サズ
第三條　本部々員ハ部費トシテ每月金五拾錢ヲ納付スヘシ
第四條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
部長　一名　幹事　若干名
但シ幹事ハ主任、會計係、庶務係ヨリナル
第五條　部員ニシテ本部ノ目的ニ反スル行爲アリタル時ハ幹事會ノ議決ヲ經テ之ヲ除名ス

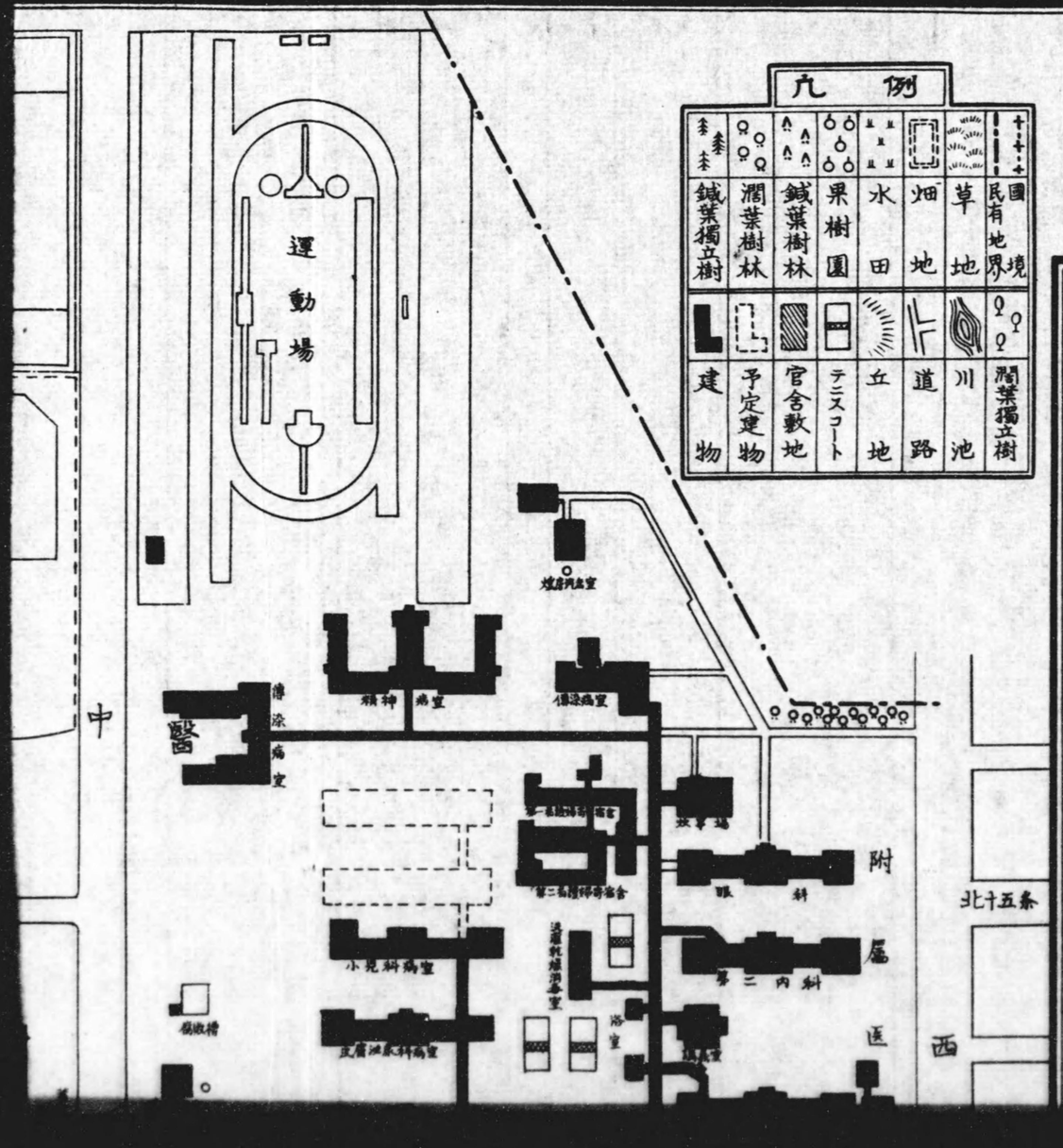

北十一条
北十条
北九条
北四条
北三条
北二条
北一条
通
目
丁
一

北海道帝國大學平面圖



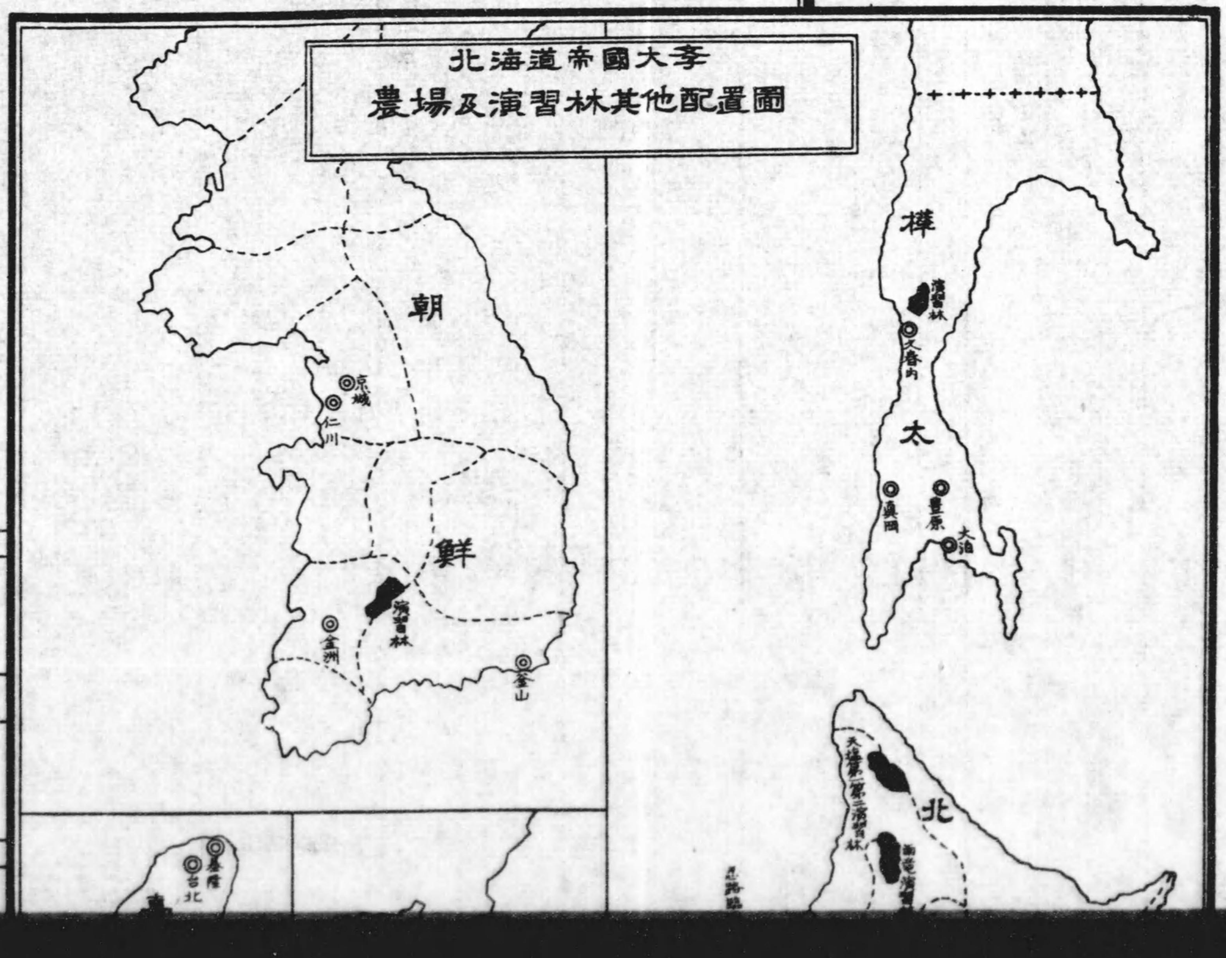
例凡
國境
民有地界
草地
畑地
水田
果樹園
鍼葉樹林
濶葉樹林
鍼葉獨立樹
濶葉獨立樹
川池
道路
丘地
テニスコート
官舍敷地
予定建物
建物
運動場
野球場
中
工
各科実習室
附屬
西
北十五条

北海道帝國大學平面圖



凡例

國境	民有地界	草地	畑地	水田	果樹園	鍼葉樹林	濶葉樹林	鍼葉獨立樹
濶葉獨立樹	川池	道路	丘地	テニスコート	官舍敷地	予定建物	建物



中央道路

工學部

醫學部

第一高等學校

豫科

基礎醫學教室

附屬医院

西五丁目通リ

北十三条

北十四条

北十一条

北十条

北十二条

北十五条

追込場

試験場

理学部

工学部

豫科寄宿舎

土木学教室

化学教室

図書館

本館

第一外科

第二外科

産婦人科

小児科病室

皮膚泌尿科病室

耳鼻咽喉科

第一内科

第二内科

眼科

精神病室

伝染病室

皮膚病室

浴室

講義室

研究室

手術室

外来診察室

基礎医学教室

生理学教室

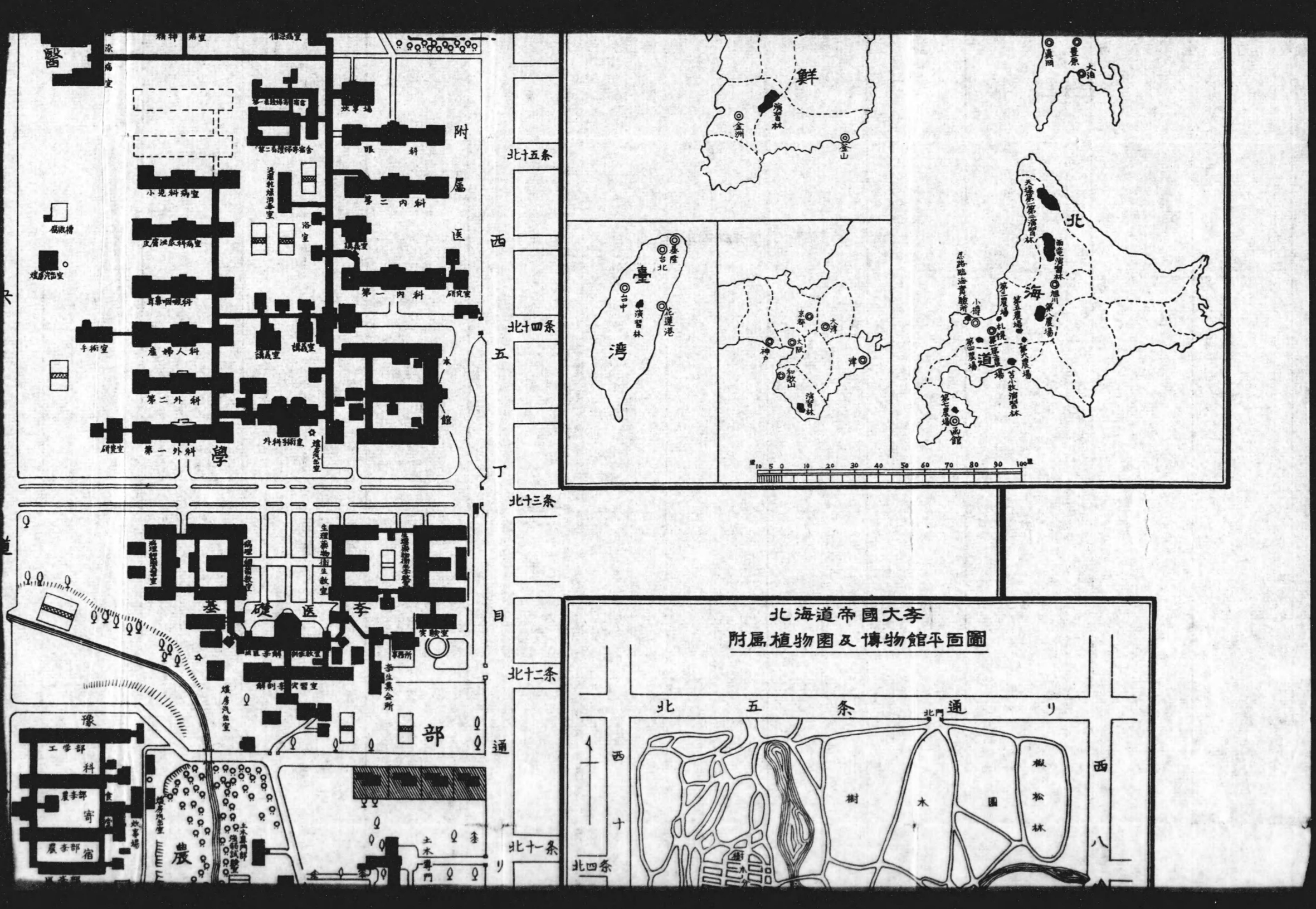
薬品試験室

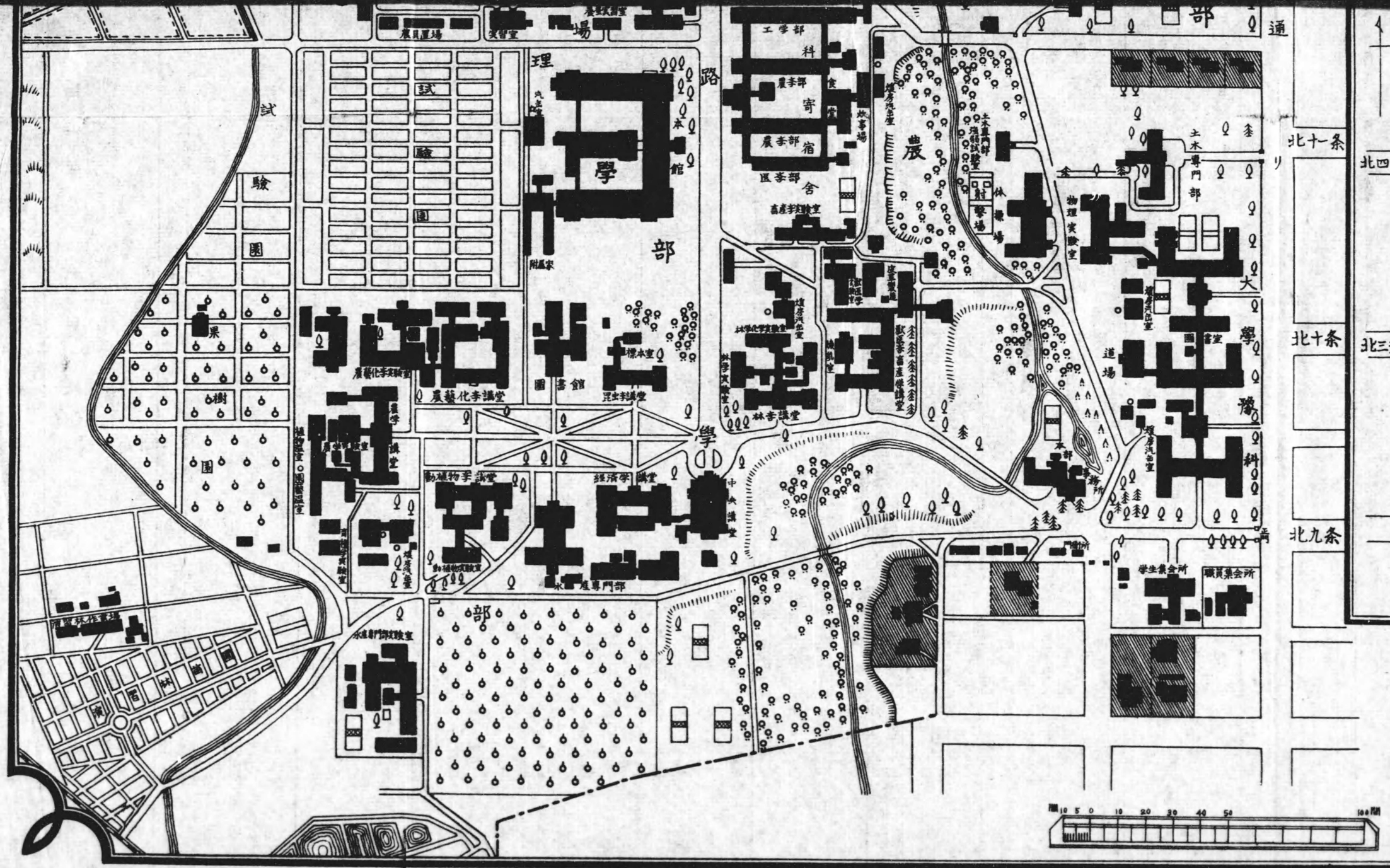
実験室

事務所

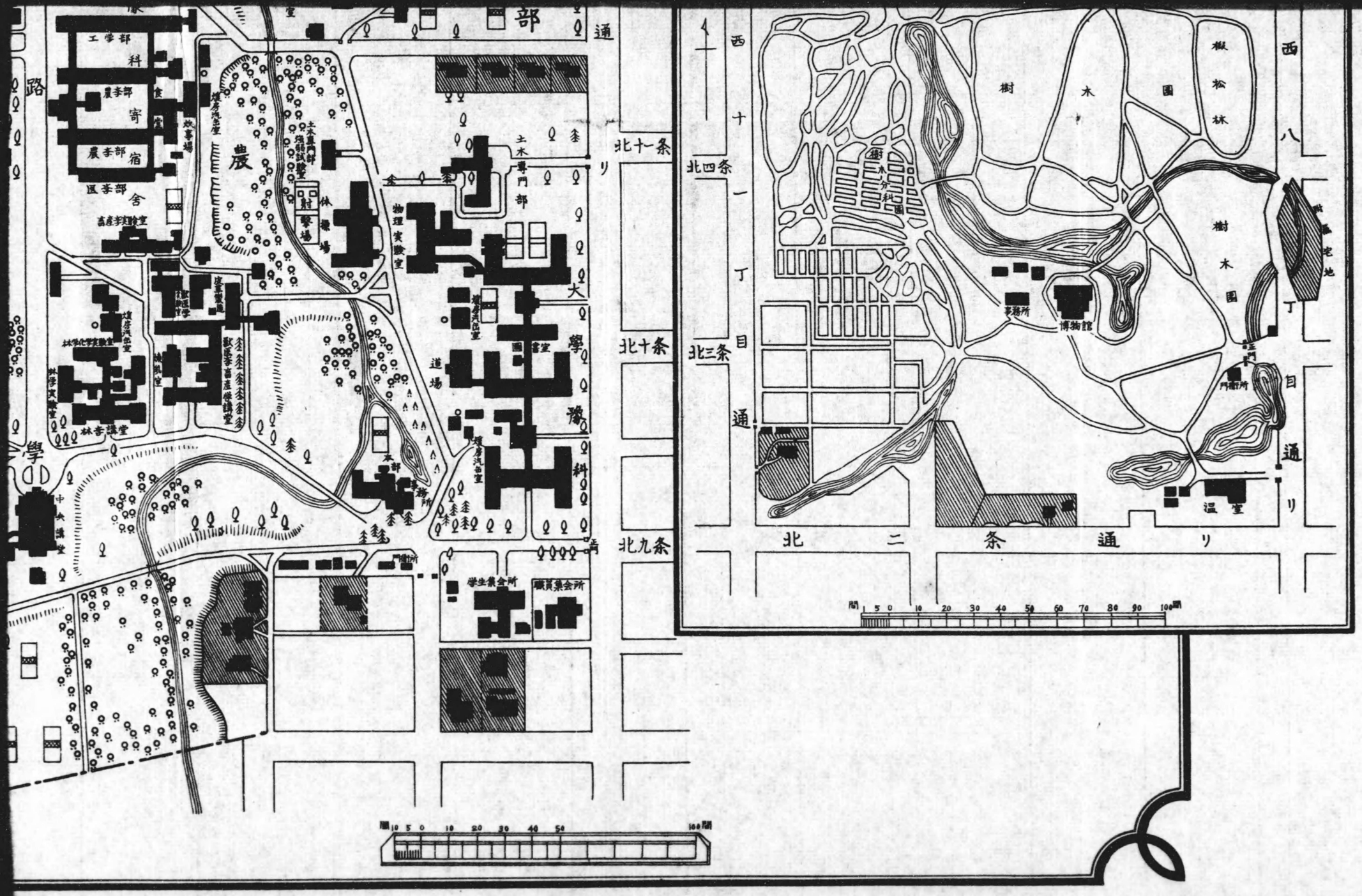
湾

北海道帝國大學
附屬植物園及博物館平面圖





理
學
部
試
驗
園
果
樹
園
本館
圖書館
農
學
部
工學部
科
寄
宿
舍
農
學
部
大
學
豫
科
道場
物理実験室
土木專門部
土木專門部
本部
事務所
所会集生学
所会集員職
北十一条
北十条
北九条
北四条
北三条



工学部
科
農学部
寄
農学部
宿
医学部
舎
高産学実験室
炊事場
農
土木専門部
体操場
射撃場
物理実験室
土木専門部
大
学
豫
科
道場
本部
事務所
学生集会所
職員集会所
中央講堂
林学実験室
林学化学実験室
煉乳室
煉房汽缶室
煉房汽缶室
煉房汽缶室
北十一条
北十条
北九条
西十一丁目通
西八丁目通
北四条
北三条
北二条通り
樹木園
樹木分科園
樹木園
椒松林
事務所
博物館
正門
所衛門
温室
間 1 5 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 間

昭和五年十月五日印刷
昭和五年十月十日發行

北海道帝國大學

定價壹圓五拾錢

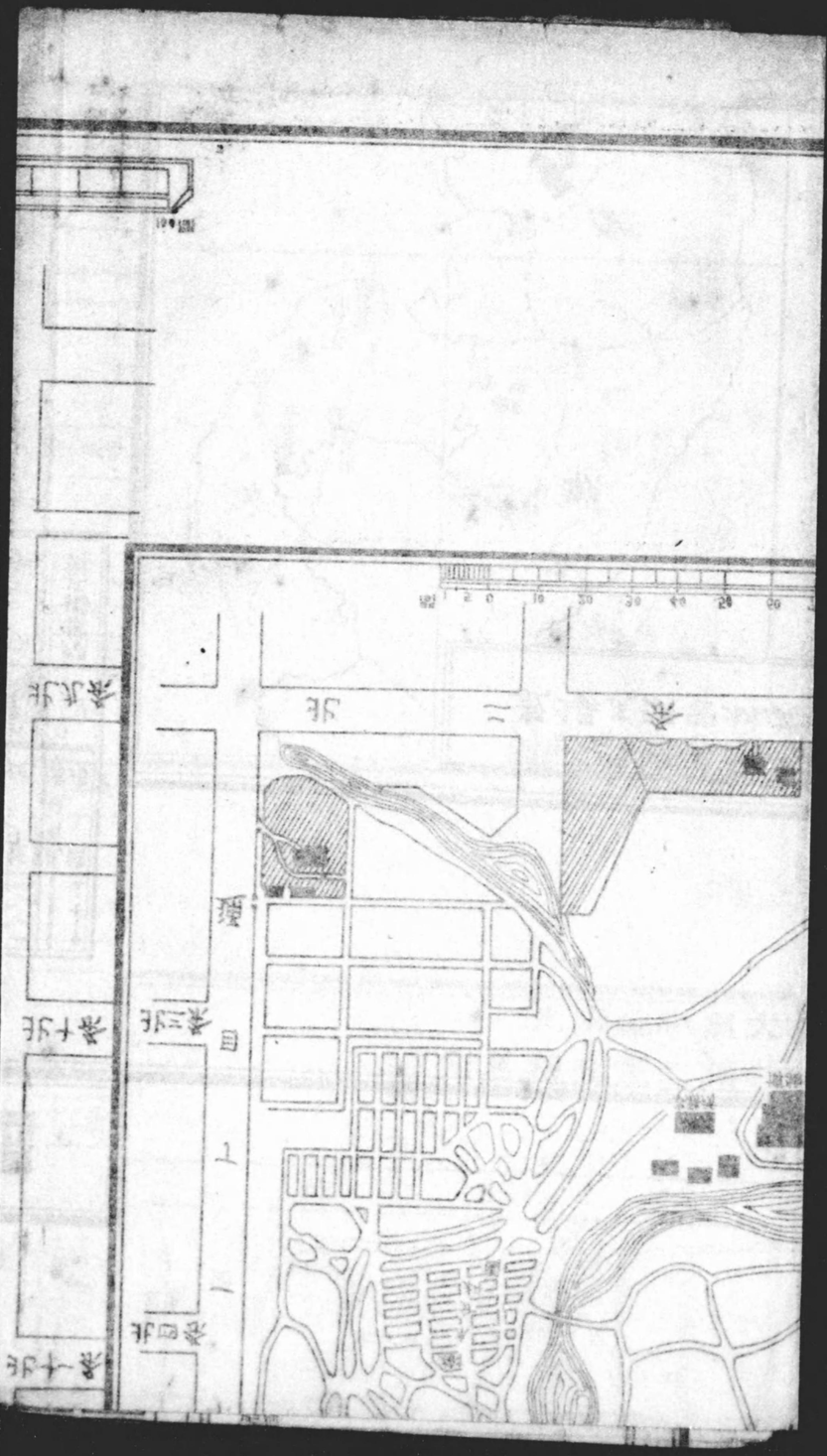
印刷者　北海道札幌市北一條西三丁目
　　合名會社文榮堂印刷所支配人
　　大谷木茂

印刷所　北海道札幌市北一條西三丁目
　　合名會社文榮堂印刷所
　　電話一六〇・八五一番

賣捌所　北海道札幌市南一條西三丁目
　　富貴堂書房
　　電話二五七・五八五番

同　北海道札幌市南一條西四丁目
　　維新堂書房
　　電話六二三番

同　北海道札幌市北八條西四丁目
　　丸善株式會社札幌出張所
　　電話六七八番



昭和十八年
北海共友会連合会出版部

編輯兼發行者

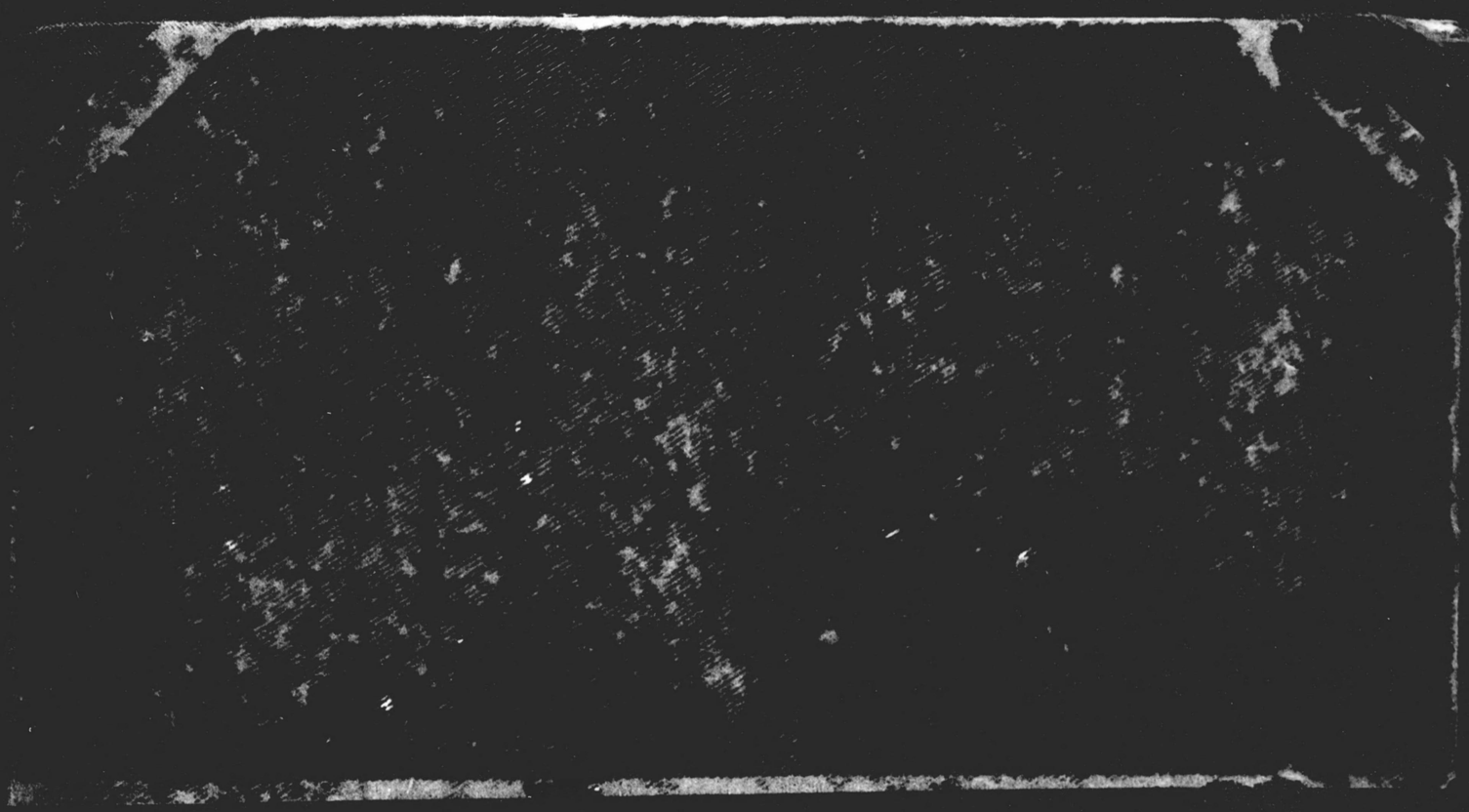
昭和十八年五月十日印刷
昭和十八年五月十五日發行

印刷者

非賣品

發行所

北海道帝國大學

寶算堂印刷所

281
18